



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

防災情報ネットワーク事業

大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事

積 算 書

(当初)

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事

番号	項 目 名	規 格	数 量	単 位	金 額	備 考
	請負工事費				73,623,000	
	・総合工事価格（一括積算）				66,930,000	
	・消費税相当額（１０％）				6,693,000	
	工事内容					
	電気通信設備製作据付工事					
1	笠野原地区		0.000			
2	（１）データ転送装置更新		1.000	台		
3	（２）データ転送装置ソフトウェア更新		1.000	式		
4	（３）ルーター更新		1.000	台		
5	（４）無停電電源装置（UPS）更新		1.000	台		
6	（５）総合試運転調整		1.000	式		
	電気通信設備製作据付工事					
1	曾於南部地区		0.000			
2	（１）データ転送装置更新		1.000	台		
3	（２）データ転送装置ソフトウェア更新		1.000	式		
4	（３）ルーター更新		1.000	台		
5	（４）無停電電源装置（UPS）更新		1.000	台		
6	（５）総合試運転調整		1.000	式		
	電気通信設備製作据付工事					
1	曾於東部地区		0.000			
2	（１）データ転送装置更新		1.000	台		
3	（２）データ転送装置ソフトウェア更新		1.000	式		
4	（３）ルーター更新		1.000	台		
5	（４）無停電電源装置（UPS）更新		1.000	台		
6	（５）総合試運転調整		1.000	式		
	電気通信設備製作据付工事					
1	都城盆地地区		0.000			
2	（１）データ転送装置更新		1.000	台		
3	（２）データ転送装置ソフトウェア更新		1.000	式		
4	（３）ルーター更新		1.000	台		
5	（４）無停電電源装置（UPS）更新		1.000	台		
6	（５）総合試運転調整		1.000	式		
	電気通信設備製作据付工事					
1	大淀川右岸地区		0.000			
2	（１）データ転送装置更新		1.000	台		
3	（２）データ転送装置ソフトウェア更新		1.000	式		
4	（３）ルーター更新		1.000	台		
5	（４）無停電電源装置（UPS）更新		1.000	台		
6	（５）総合試運転調整		1.000	式		

[illegible]

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
工事価格			66,930,000	
・製作工事価格			48,030,000	
・・・機器単体費	1.000	式	48,030,000	
・据付工事価格			18,900,000	
純工事費(据付)			3,484,000	
・・・据付工事原価			16,081,000	
・・・直接工事費			2,825,000	
・・・・直接工事費(共通仮設費対象)	1.000	式	2,825,000	
・・・間接工事費			13,256,000	
・・・・共通仮設費			659,000	
・・・・・・運搬費～営繕費等			659,000	
・・・・・・現場管理費			1,614,000	
・・・・・・機器間接費			10,983,000	
・・・・・・技術者間接費			2,232,000	
・・・・・・技術者間接費(技術者)			2,232,000	
・・・・・・機器管理費			8,751,000	
・・・一般管理費等	12,202,000×(23.100*1.000+0.04)		2,823,000	
支給品費			0	
支給品費(機器単体費)			0	
処分費等(直接工事費の内数)			0	
処分費(準備費の内数)			0	
処分費(事業損失防止施設費内数)			0	
処分費等(率対象外)			0	
共通仮設費算定控除額			0	
法定福利費概算額(工事価格の内数)			715,000	



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

防災情報ネットワーク事業

大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（大淀川左岸地区）

積 算 書

（当初）

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

[illegible]

九州農政局

九州農政局

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事 (大淀川左岸地区)

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
工事価格			10,510,000	
・製作工事価格			7,270,000	
・ ・ 機器単体費	1.000	式	7,275,000	
・据付工事価格			3,240,000	
純工事費(据付)			611,000	
・ ・ 据付工事原価			2,592,000	
・ ・ ・ 直接工事費			495,000	
・ ・ ・ ・ 直接工事費 (共通仮設費対象)	1.000	式	495,000	
・ ・ ・ 間接工事費			2,097,000	
・ ・ ・ ・ 共通仮設費			116,000	
・ ・ ・ ・ ・ 運搬費～営繕費等				
495,000 × ((18.700*1.200)*1.000*1.040)			116,000	
・ ・ ・ ・ 現場管理費				
611,000 × ((40.090*1.100)*1.000*1.050+0.000+0.000-0.000)			283,000	
・ ・ ・ ・ 機器間接費			1,698,000	
・ ・ ・ ・ ・ 技術者間接費			372,000	
・ ・ ・ ・ ・ ・ 技術者間接費 (技術者)			372,000	
・ ・ ・ ・ ・ 機器管理費				
7,275,000 × 18.220			1,326,000	
・ ・ 一般管理費等				
2,592,000 × (25.130*1.000+0.04)			652,000	
支給品費			0	
支給品費 (機器単体費)			0	
処分費等 (直接工事費の内数)			0	
処分費 (準備費の内数)			0	
処分費 (事業損失防止施設費内数)			0	
処分費等 (率対象外)			0	
共通仮設費算定控除額			0	
法定福利費概算額 (工事価格の内数)				
3,240,000 × 3.560			115,000	

九州農政局

九州農政局

九州農政局

事業名	防災情報ネットワーク事業				
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（大淀川左岸地区）				

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費（共通仮設費対象）				495,000	
・運搬工	1.000	式		60,000	
・ ・ 運搬工	1.000	式		60,000	
・ ・ ・ 運搬工（中央管理所）更新機器 データ転送装置等 基地（工場）～現場	1.000	式	34,000	34,000	1 式当たり
S41020 輸送費（電気通信設備） 0.043ton, 123km	1.000	式	34,000	34,000	歩A・単A S単 9号
合 計				34,000	
・ ・ ・ 運搬工（中央管理所）撤去機器 データ転送装置等 現場～事務所	1.000	式	26,000	26,000	1 式当たり
S41020 輸送費（電気通信設備） 0.043ton, 49km	1.000	式	26,000	26,000	歩A・単A S単 10号
合 計				26,000	
・据付工	1.000	式		386,000	
・ ・ 機器設備工	1.000	式		386,000	
・ ・ ・ 情報処理設備 データ転送サーバ	1.000	式	138,000	138,000	1 式当たり
S42049 情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備,データ処理装置, , 無	1.000	架	96,798	96,798	歩A・単A S単 12号
S42050 情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備(単体),データ処理装置, , 無	1.000	台	41,310	41,310	歩A・単A S単 13号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0, , 1	1.000	式	70,227	70,227	歩A・単A X単 1号
合 計				208,335	
計（1）（直接費対象分）				138,108	
計（2）（間接費対象分）				70,227	
・ ・ ・ 情報伝送設備 ルーター	1.000	式	21,000	21,000	1 式当たり
S42054 電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工	1.000	式	20,716	20,716	歩A・単A S単 15号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0, , 0.3	1.000	式	21,068	21,068	歩A・単A X単 2号
合 計				41,784	
計（1）（直接費対象分）				20,716	
計（2）（間接費対象分）				21,068	
・ ・ ・ 電源設備 無停電電源装置	1.000	式	48,000	48,000	1 式当たり
S42040 無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無	1.000	台	48,042	48,042	歩A・単A S単 11号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 無停電・直流電源装置, 50.0, , 0	1.000	式	0	0	歩A・単A X単 3号
合 計				48,042	
計（1）（直接費対象分）				48,042	
計（2）（間接費対象分）				0	
・ ・ ・ 雨量計据付 転倒ます型、0.5mm/1転倒	1.000	基	14,000	14,000	1 基当たり
S42053 計装設備据付工 雨量計, 無	1.000	台	13,872	13,872	歩A・単A S単 14号
合 計				13,872	
・ ・ ・ 総合試運転調整 防災情報ネットワーク設定、接続確認	1.000	式	165,000	165,000	1 式当たり
S42054 電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.00, 4.00, 0.00, 総合試運転調整	1.000	式	165,240	165,240	歩A・単A S単 16号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0, , 4	1.000	式	280,908	280,908	歩A・単A X単 4号
合 計				446,148	

九州農政局

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（大淀川左岸地区）

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02115	*** S単ー 1号 *** 電気通信技術員					
	電気通信技術員		人	27,744		歩A・単A
S02115	*** S単ー 2号 *** 電気通信技術者					
	電気通信技術者		人	41,310		歩A・単A
S02115	*** S単ー 3号 *** 電工					
	電工		人	27,030		歩A・単A
S40006	*** S単ー 4号 *** 雨量計					
	雨量計 転倒ます型雨量計、転倒雨量0.5mm/1転倒、2接点出力		基	180,000		歩A・単A
S40012	*** S単ー 5号 *** データ転送サーバ					
	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上、形式：タワー形		台	3,310,000		歩A・単A
S40012	*** S単ー 6号 *** ルータ（光回線）					
	ルータ（光回線） 1000BASE-T×8ポート以上、ファイアウォール機能付き		台	275,000		歩A・単A
S40012	*** S単ー 7号 *** 無停電電源装置（UPS）					
	無停電電源装置（UPS） 屋内据置型,1KVA,单相2線AC100V60Hz		台	310,000		歩A・単A
S40012	*** S単ー 8号 *** データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）					
	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新） データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）		式	3,200,000		歩A・単A
S41020	*** S単ー 9号 *** 輸送費（電気通信設備）					
	輸送費（電気通信設備） 0.043ton,123km		式	34,000		歩A・単A
S41020	*** S単ー 10号 *** 輸送費（電気通信設備）					
	輸送費（電気通信設備） 0.043ton,49km		式	26,000		歩A・単A
S42040	*** S単ー 11号 *** 無停電電源装置据付工					
	無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整,5kVA以下,無		台	48,042		歩A・単A
S42049	*** S単ー 12号 *** 情報処理・監視制御設備据付工					
	情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備,データ処理装置,-,無		架	96,798		歩A・単A
S42050	*** S単ー 13号 *** 情報処理・監視制御設備調整工					
	情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備(単体),データ処理装置,-,無		台	41,310		歩A・単A
S42053	*** S単ー 14号 *** 計装設備据付工					
	計装設備据付工 雨量計,無		台	13,872		歩A・単A
S42054	*** S単ー 15号 *** 電気通信設備据付・調整工					
	電気通信設備据付・調整工 0.00,0.30,0.30,0.00,0.00,ルーター据付・調整工		式	20,716		歩A・単A
S42054	*** S単ー 16号 *** 電気通信設備据付・調整工					
	電気通信設備据付・調整工 0.00,0.00,4.00,0.00,総合試運転調整		式	165,240		歩A・単A
X42001	*** X単 1号 *** 技術者間接費(電気通信技術者)					
	技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備,170.0,,1		式	70,227		歩A・単A
X42001	*** X単 2号 *** 技術者間接費(電気通信技術者)					
	技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備,170.0,,0.3		式	21,068		歩A・単A
X42001	*** X単 3号 *** 技術者間接費(電気通信技術者)					
	技術者間接費(電気通信技術者) 無停電・直流電源装置,50.0,,0		式	0		歩A・単A
X42001	*** X単 4号 *** 技術者間接費(電気通信技術者)					
	技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備,170.0,,4		式	280,908		歩A・単A

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（大淀川左岸地区）

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	電気通信技術員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	電気通信技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R03004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R03004	電気通信技術員	1,000	人	27,744	27,744	
	合 計				27,744	算出数量 1,000 人
	単 価				27,744	
	*** S単ー 2号 ***					
S02115	電気通信技術者		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	電気通信技術者			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R03003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R03003	電気通信技術者	1,000	人	41,310	41,310	
	合 計				41,310	算出数量 1,000 人
	単 価				41,310	
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	電工		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	電工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01013 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R01013	電工	1,000	人	27,030	27,030	
	合 計				27,030	算出数量 1,000 人
	単 価				27,030	
	*** S単ー 4号 ***					
S40006	雨量計		基		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	雨量計 転倒ます型雨量計、転倒雨量0.5mm/1転倒、2接点出力			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96003 転倒ます型雨量計、転倒雨量0. . .		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96003	雨量計 転倒ます型雨量計、転倒雨量0.5mm/1転倒、2接点出力	1,000	基	180,000	180,000	
	合 計				180,000	算出数量 1,000 各単位
	単 価				180,000	
	*** S単ー 5号 ***					
S40012	データ転送サーバ		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上、形式:タワー形			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96001 OS:Windows Server2025相当以 . .		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96001	データ転送サーバ OS:WindowsServer2025相当以上、形式:タワー形	1,000	台	3,310,000	3,310,000	
	合 計				3,310,000	算出数量 1,000 [各単位]

事業名	防災情報ネットワーク事業				
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（大淀川左岸地区）				

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				3,310,000	
	*** S単ー 6号 ***					
S40012	ルータ（光回線）		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	ルータ（光回線） 1000BASE-T×8ポート以上、ファイワール機能付き			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96004 1000BASE-T?8ポート以上、ファイ・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96004	ルータ（光回線） 1000BASE-T対応×8ポート以上、ファイワール機能付き	1,000	台	275,000	275,000	
	合 計				275,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				275,000	
	*** S単ー 7号 ***					
S40012	無停電電源装置（UPS）		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	無停電電源装置（UPS） 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96008 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96008	無停電電源装置（UPS） 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz	1,000	台	310,000	310,000	
	合 計				310,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				310,000	
	*** S単ー 8号 ***					
S40012	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）		式		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新） データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96002 データ転送ソフトウェア費（デ・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96002	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新） ソフトウェア（CSV結合なし）	1,000	式	3,200,000	3,200,000	
	合 計				3,200,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				3,200,000	
	*** S単ー 9号 ***					
S41020	輸送費（電気通信設備）		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	輸送費（電気通信設備） 0.043ton, 123km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 輸送質量(X) (ton) 2) 想定輸送距離(D) (km)	0.043ton 123.000km		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
K79213	輸送費	1,000	式	34,000	34,000	
	合 計				34,000	算出数量 1,000 式
	単 価				34,000	
	*** S単ー 10号 ***					
S41020	輸送費（電気通信設備）		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	輸送費（電気通信設備） 0.043ton, 49km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 輸送質量(X) (ton) 2) 想定輸送距離(D) (km)	0.043ton 49.000km		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（大淀川左岸地区）

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
K79213	輸送費	1.000	式	26,000	26,000	
	合 計				26,000	算出数量 1.000 式
	単 価				26,000	
	*** S単ー 11号 ***					
S42040	無停電電源装置据付工		台		1.000 台	歩A 当たり算出
	無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 作業種別	小容量無停電電源装置据付・調整		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 細別	5kVA以下		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 歩掛補正区分	無		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
R03003	電気通信技術者	0.500	人	41,310	20,655	
R03004	電気通信技術員	0.500	人	27,744	13,872	
R01013	電工	0.500	人	27,030	13,515	
	合 計				48,042	算出数量 1.000 台
	単 価				48,042	
Y00001	小容量無停電電源装置据付・調整					
	*** S単ー 12号 ***					
S42049	情報処理・監視制御設備据付工		架		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備, データ処理装置, -, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分	情報処理設備		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 機器区分	データ処理装置		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 細別	-		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 歩掛補正区分	無				
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
R03004	電気通信技術員	2.000	人	27,744	55,488	
	合 計				96,798	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				96,798	
Y00001	データ処理装置					
	*** S単ー 13号 ***					
S42050	情報処理・監視制御設備調整工		台		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備(単体), データ処理装置, -, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分	情報処理設備(単体)		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 機器区分	データ処理装置		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 細別			深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 歩掛補正区分	無				
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
	合 計				41,310	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				41,310	
Y00001	データ処理装置					
	*** S単ー 14号 ***					
S42053	計装設備据付工		台		1.000 台	歩A 当たり算出
	計装設備据付工 雨量計, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 機器区分	雨量計		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 歩掛補正区分	無		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
R03003	電気通信技術者	0.000	人	41,310	0	

九州農政局



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

防災情報ネットワーク事業

大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（大淀川右岸地区）

積 算 書

（当初）

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

[illegible]

九州農政局

九州農政局

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事 (大淀川右岸地区)

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
工事価格			10,380,000	
・製作工事価格			7,210,000	
・ ・ 機器単体費	1.000	式	7,215,000	
・据付工事価格			3,170,000	
純工事費(据付)			578,000	
・ ・ 据付工事原価			2,533,000	
・ ・ ・ 直接工事費			469,000	
・ ・ ・ ・ 直接工事費 (共通仮設費対象)	1.000	式	469,000	
・ ・ ・ 間接工事費			2,064,000	
・ ・ ・ ・ 共通仮設費			109,000	
・ ・ ・ ・ ・ 運搬費～営繕費等				
469,000 × ((18.700*1.200)*1.000*1.040)			109,000	
・ ・ ・ ・ 現場管理費				
578,000 × ((40.090*1.100)*1.000*1.050+0.000+0.000-0.000)			268,000	
・ ・ ・ ・ 機器間接費			1,687,000	
・ ・ ・ ・ ・ 技術者間接費			372,000	
・ ・ ・ ・ ・ ・ 技術者間接費 (技術者)			372,000	
・ ・ ・ ・ ・ 機器管理費				
7,215,000 × 18.220			1,315,000	
・ ・ 一般管理費等				
2,533,000 × (25.130*1.000+0.04)			637,000	
支給品費			0	
支給品費 (機器単体費)			0	
処分費等 (直接工事費の内数)			0	
処分費 (準備費の内数)			0	
処分費 (事業損失防止施設費内数)			0	
処分費等 (率対象外)			0	
共通仮設費算定控除額			0	
法定福利費概算額 (工事価格の内数)				
3,170,000 × 3.560			113,000	

九州農政局

九州農政局

九州農政局

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事 (大淀川右岸地区)

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費 (共通仮設費対象)				469,000	
・運搬工	1.000	式		55,000	
・ ・ 運搬工	1.000	式		55,000	
・ ・ ・ 運搬工 (中央管理所) 更新機器 データ転送装置等 基地 (工場) ~ 現場	1.000	式	33,000	33,000	1 式当たり
S41020 輸送費 (電気通信設備) 0.039ton, 120km	1.000	式	33,000	33,000	歩A・単A S単 9号
合 計				33,000	
・ ・ ・ 運搬工 (中央管理所) 撤去機器 データ転送装置等 現場 ~ 事務所	1.000	式	22,000	22,000	1 式当たり
S41020 輸送費 (電気通信設備) 0.039ton, 31km	1.000	式	22,000	22,000	歩A・単A S単 10号
合 計				22,000	
・据付工	1.000	式		372,000	
・ ・ 機器設備工	1.000	式		372,000	
・ ・ ・ 情報処理設備 データ転送サーバ	1.000	式	138,000	138,000	1 式当たり
S42049 情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備, データ処理装置, , 無	1.000	架	96,798	96,798	歩A・単A S単 12号
S42050 情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備 (単体), データ処理装置, , 無	1.000	台	41,310	41,310	歩A・単A S単 13号
X42001 技術者間接費 (電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0., , 1	1.000	式	70,227	70,227	歩A・単A X単 1号
合 計				208,335	
計 (1) (直接費対象分)				138,108	
計 (2) (間接費対象分)				70,227	
・ ・ ・ 情報伝送設備 ルーター	1.000	式	21,000	21,000	1 式当たり
S42054 電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工	1.000	式	20,716	20,716	歩A・単A S単 14号
X42001 技術者間接費 (電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0., , 0.3	1.000	式	21,068	21,068	歩A・単A X単 2号
合 計				41,784	
計 (1) (直接費対象分)				20,716	
計 (2) (間接費対象分)				21,068	
・ ・ ・ 電源設備 無停電電源装置	1.000	式	48,000	48,000	1 式当たり
S42040 無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無	1.000	台	48,042	48,042	歩A・単A S単 11号
X42001 技術者間接費 (電気通信技術者) 無停電・直流電源装置, 50.0., , 0	1.000	式	0	0	歩A・単A X単 3号
合 計				48,042	
計 (1) (直接費対象分)				48,042	
計 (2) (間接費対象分)				0	
・ ・ ・ 総合試運転調整 防災情報ネットワーク設定・接続確認	1.000	式	165,000	165,000	1 式当たり
S42054 電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.00, 4.00, 0.00, 総合試運転調整	1.000	式	165,240	165,240	歩A・単A S単 15号
X42001 技術者間接費 (電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0., , 4	1.000	式	280,908	280,908	歩A・単A X単 4号
合 計				446,148	
計 (1) (直接費対象分)				165,240	
計 (2) (間接費対象分)				280,908	
・撤去工	1.000	式		42,000	

九州農政局

事業名	防災情報ネットワーク事業				
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（大淀川右岸地区）				

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S02115	*** S単ー 1号 *** 電気通信技術員					
	電気通信技術員		人	27,744		歩A・単A
S02115	*** S単ー 2号 *** 電気通信技術者					
	電気通信技術者		人	41,310		歩A・単A
S02115	*** S単ー 3号 *** 電工					
	電工		人	27,030		歩A・単A
S40012	*** S単ー 4号 *** データ転送サーバ					
	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上、形式：タワー形		台	3,310,000		歩A・単A
S40012	*** S単ー 5号 *** ルータ（光回線）					
	ルータ（光回線） 1000BASE-T×8ポート以上、ファイワール機能付き		個	275,000		歩A・単A
S40012	*** S単ー 6号 *** 無停電電源装置（UPS）					
	無停電電源装置（UPS） 屋内据置型,1KVA,単相2線AC100V60Hz		台	310,000		歩A・単A
S40012	*** S単ー 7号 *** 電源用高速避雷器（SPD）					
	電源用高速避雷器（SPD） クラスⅡ、単相2線、低圧電源用		個	120,000		歩A・単A
S40012	*** S単ー 8号 *** データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）					
	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新） データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）		式	3,200,000		歩A・単A
S41020	*** S単ー 9号 *** 輸送費（電気通信設備）					
	輸送費（電気通信設備） 0.039ton,120km		式	33,000		歩A・単A
S41020	*** S単ー 10号 *** 輸送費（電気通信設備）					
	輸送費（電気通信設備） 0.039ton,31km		式	22,000		歩A・単A
S42040	*** S単ー 11号 *** 無停電電源装置据付工					
	無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整,5kVA以下,無		台	48,042		歩A・単A
S42049	*** S単ー 12号 *** 情報処理・監視制御設備据付工					
	情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備,データ処理装置,-,無		架	96,798		歩A・単A
S42050	*** S単ー 13号 *** 情報処理・監視制御設備調整工					
	情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備(単体),データ処理装置,-,無		台	41,310		歩A・単A
S42054	*** S単ー 14号 *** 電気通信設備据付・調整工					
	電気通信設備据付・調整工 0.00,0.30,0.30,0.00,ルーター据付・調整工		式	20,716		歩A・単A
S42054	*** S単ー 15号 *** 電気通信設備据付・調整工					
	電気通信設備据付・調整工 0.00,0.00,4.00,0.00,総合試運転調整		式	165,240		歩A・単A
X42001	*** X単 1号 *** 技術者間接費（電気通信技術者）					
	技術者間接費（電気通信技術者） 情報処理設備,170.0,,1		式	70,227		歩A・単A
X42001	*** X単 2号 *** 技術者間接費（電気通信技術者）					
	技術者間接費（電気通信技術者） 情報処理設備,170.0,,0.3		式	21,068		歩A・単A
X42001	*** X単 3号 *** 技術者間接費（電気通信技術者）					
	技術者間接費（電気通信技術者） 無停電・直流電源装置,50.0,,0		式	0		歩A・単A
X42001	*** X単 4号 *** 技術者間接費（電気通信技術者）					
	技術者間接費（電気通信技術者） 情報処理設備,170.0,,4		式	280,908		歩A・単A

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（大淀川右岸地区）

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	電気通信技術員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	電気通信技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R03004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R03004	電気通信技術員	1.000	人	27,744	27,744	
	合 計				27,744	算出数量 1.000 人
	単 価				27,744	
	*** S単ー 2号 ***					
S02115	電気通信技術者		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	電気通信技術者			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R03003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
	合 計				41,310	算出数量 1.000 人
	単 価				41,310	
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	電工		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	電工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01013 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R01013	電工	1.000	人	27,030	27,030	
	合 計				27,030	算出数量 1.000 人
	単 価				27,030	
	*** S単ー 4号 ***					
S40012	データ転送サーバ		台		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上、形式:タワー形			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96001 OS:Windows Server2025相当以・・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96001	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上、形式:タワー形	1.000	台	3,310,000	3,310,000	
	合 計				3,310,000	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				3,310,000	
	*** S単ー 5号 ***					
S40012	ルータ (光回線)		個		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	ルータ (光回線) 1000BASE-T×8ポート以上、ファイワール機能付き			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96004 1000BASE T?8ポート以上、ファイ・・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96004	ルータ (光回線) 1000BASE-T対応×8ポート以上、ファイワール機能付き	1.000	個	275,000	275,000	
	合 計				275,000	算出数量 1.000 [各単位]

事業名	防災情報ネットワーク事業				
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（大淀川右岸地区）				

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				275,000	
	*** S単- 6号 ***					
S40012	無停電電源装置 (UPS)		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	無停電電源装置 (UPS) 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 基礎データコート 2) 規格	K96008 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 補正なし	
K96008	無停電電源装置 (UPS) 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz	1,000	台	310,000	310,000	
	合 計				310,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				310,000	
	*** S単- 7号 ***					
S40012	電源用高速避雷器 (SPD)		個		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	電源用高速避雷器 (SPD) クラス II、単相 2 線、低圧電源用			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 基礎データコート 2) 規格	K96005 クラス II、単相 2 線、低圧電源用		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 補正なし	
K96005	電源用高速避雷器 (SPD) クラス II、単相 2 線、低圧電源用	1,000	個	120,000	120,000	
	合 計				120,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				120,000	
	*** S単- 8号 ***					
S40012	データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新)		式		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新) データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 基礎データコート 2) 規格	K96002 データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新)		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 補正なし	
K96002	データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新) ソフトウェア (CSV結合なし)	1,000	式	3,200,000	3,200,000	
	合 計				3,200,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				3,200,000	
	*** S単- 9号 ***					
S41020	輸送費 (電気通信設備)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	輸送費 (電気通信設備) 0.039ton, 120km			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 輸送質量 (X) (ton) 2) 想定輸送距離 (D) (km)	0.039ton 120,000km		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
K79213	輸送費	1,000	式	33,000	33,000	
	合 計				33,000	算出数量 1,000 式
	単 価				33,000	
	*** S単- 10号 ***					
S41020	輸送費 (電気通信設備)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	輸送費 (電気通信設備) 0.039ton, 31km			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 輸送質量 (X) (ton) 2) 想定輸送距離 (D) (km)	0.039ton 31,000km		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 月単位	

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事 (大淀川右岸地区)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
K79213	輸送費	1.000	式	22,000	22,000	
	合 計				22,000	算出数量 1.000 式
	単 価				22,000	
	*** S単ー 11号 ***					
S42040	無停電電源装置据付工		台		1.000 台	歩A 当たり算出
	無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 作業種別	小容量無停電電源装置据付・調整		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 細別	5kVA以下		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 歩掛補正区分	無		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
R03003	電気通信技術者	0.500	人	41,310	20,655	
R03004	電気通信技術員	0.500	人	27,744	13,872	
R01013	電工	0.500	人	27,030	13,515	
	合 計				48,042	算出数量 1.000 台
	単 価				48,042	
Y00001	小容量無停電電源装置据付・調整					
	*** S単ー 12号 ***					
S42049	情報処理・監視制御設備据付工		架		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備, データ処理装置, -, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分	情報処理設備		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 機器区分	データ処理装置		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 細別	-		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 歩掛補正区分	無				
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
R03004	電気通信技術員	2.000	人	27,744	55,488	
	合 計				96,798	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				96,798	
Y00001	データ処理装置					
	*** S単ー 13号 ***					
S42050	情報処理・監視制御設備調整工		台		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備(単体), データ処理装置, -, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分	情報処理設備(単体)		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 機器区分	データ処理装置		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 細別			深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 歩掛補正区分	無				
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
	合 計				41,310	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				41,310	
Y00001	データ処理装置					
	*** S単ー 14号 ***					
S42054	電気通信設備据付・調整工		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 据付技術者人数	0.00		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 据付技術員人数	0.30		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 調整技術者人数(X)	0.30		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 調整技術員人数(X)	0.00				
	5) 作業種別(機器名称)	ルーター据付・調整工				

九州農政局

九州農政局



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度
防災情報ネットワーク事業
大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（都城盆地地区）

積 算 書

（当初）

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

[illegible]

九州農政局

九州農政局

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事 (都城盆地地区)

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
工事価格			11,680,000	
・製作工事価格			8,290,000	
・ ・ 機器単体費	1.000	式	8,295,000	
・据付工事価格			3,390,000	
純工事費(据付)			566,000	
・ ・ 据付工事原価			2,711,000	
・ ・ ・ 直接工事費			459,000	
・ ・ ・ ・ 直接工事費 (共通仮設費対象)	1.000	式	459,000	
・ ・ ・ 間接工事費			2,252,000	
・ ・ ・ ・ 共通仮設費			107,000	
・ ・ ・ ・ ・ 運搬費～営繕費等				
459,000 × ((18.700*1.200)*1.000*1.040)			107,000	
・ ・ ・ ・ 現場管理費				
566,000 × ((40.090*1.100)*1.000*1.050+0.000+0.000-0.000)			262,000	
・ ・ ・ ・ 機器間接費			1,883,000	
・ ・ ・ ・ ・ 技術者間接費			372,000	
・ ・ ・ ・ ・ ・ 技術者間接費 (技術者)			372,000	
・ ・ ・ ・ ・ 機器管理費				
8,295,000 × 18.220			1,511,000	
・ ・ 一般管理費等				
2,711,000 × (25.130*1.000+0.04)			682,000	
支給品費			0	
支給品費 (機器単体費)			0	
処分費等 (直接工事費の内数)			0	
処分費 (準備費の内数)			0	
処分費 (事業損失防止施設費内数)			0	
処分費等 (率対象外)			0	
共通仮設費算定控除額			0	
法定福利費概算額 (工事価格の内数)				
3,390,000 × 3.560			121,000	

九州農政局

九州農政局

九州農政局

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事 (都城盆地地区)

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費 (共通仮設費対象)				459,000	
・運搬工	1.000	式		45,000	
・ ・ 運搬工	1.000	式		45,000	
・ ・ ・ 運搬工 (中央管理所) 更新機器 データ転送装置等 基地 (工場) ~ 現場	1.000	式	31,000	31,000	1 式当たり
S41020 輸送費 (電気通信設備) 0.039ton, 98km	1.000	式	31,000	31,000	歩A・単A S単 8号
合 計				31,000	
・ ・ ・ 運搬工 (中央管理所) 撤去機器 データ転送装置等 現場 ~ 事務所	1.000	式	14,000	14,000	1 式当たり
S41020 輸送費 (電気通信設備) 0.039ton, 8km	1.000	式	14,000	14,000	歩A・単A S単 9号
合 計				14,000	
・据付工	1.000	式		372,000	
・ ・ 機器設備工	1.000	式		372,000	
・ ・ ・ 情報処理設備 データ転送サーバ	1.000	式	138,000	138,000	1 式当たり
S42049 情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備, データ処理装置, , 無	1.000	架	96,798	96,798	歩A・単A S単 11号
S42050 情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備 (単体), データ処理装置, , 無	1.000	台	41,310	41,310	歩A・単A S単 12号
X42001 技術者間接費 (電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0, , 1	1.000	式	70,227	70,227	歩A・単A X単 1号
合 計				208,335	
計 (1) (直接費対象分)				138,108	
計 (2) (間接費対象分)				70,227	
・ ・ ・ 情報伝送設備 ルーター	1.000	式	21,000	21,000	1 式当たり
S42054 電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工	1.000	式	20,716	20,716	歩A・単A S単 13号
X42001 技術者間接費 (電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0, , 0.3	1.000	式	21,068	21,068	歩A・単A X単 2号
合 計				41,784	
計 (1) (直接費対象分)				20,716	
計 (2) (間接費対象分)				21,068	
・ ・ ・ 電源設備 無停電電源装置	1.000	式	48,000	48,000	1 式当たり
S42040 無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無	1.000	台	48,042	48,042	歩A・単A S単 10号
X42001 技術者間接費 (電気通信技術者) 無停電・直流電源装置, 50.0, , 0	1.000	式	0	0	歩A・単A X単 3号
合 計				48,042	
計 (1) (直接費対象分)				48,042	
計 (2) (間接費対象分)				0	
・ ・ ・ 総合試運転調整 防災情報ネットワーク設定・接続確認	1.000	式	165,000	165,000	1 式当たり
S42054 電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.00, 4.00, 0.00, 総合試運転調整	1.000	式	165,240	165,240	歩A・単A S単 14号
X42001 技術者間接費 (電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0, , 4	1.000	式	280,908	280,908	歩A・単A X単 4号
合 計				446,148	
計 (1) (直接費対象分)				165,240	
計 (2) (間接費対象分)				280,908	
・撤去工	1.000	式		42,000	

九州農政局

[illegible]

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（都城盆地地区）

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	電気通信技術員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	電気通信技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R03004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R03004	電気通信技術員	1,000	人	27,744	27,744	
	合 計				27,744	算出数量 1,000 人
	単 価				27,744	
	*** S単ー 2号 ***					
S02115	電気通信技術者		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	電気通信技術者			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R03003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R03003	電気通信技術者	1,000	人	41,310	41,310	
	合 計				41,310	算出数量 1,000 人
	単 価				41,310	
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	電工		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	電工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01013 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R01013	電工	1,000	人	27,030	27,030	
	合 計				27,030	算出数量 1,000 人
	単 価				27,030	
	*** S単ー 4号 ***					
S40012	データ転送サーバ		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上、形式:タワー形			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96001 OS:Windows Server2025相当以・・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96001	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上、形式:タワー形	1,000	台	3,310,000	3,310,000	
	合 計				3,310,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				3,310,000	
	*** S単ー 5号 ***					
S40012	ルータ (光回線)		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	ルータ (光回線) 1000BASE-T×8ポート以上、ファイバー機能付き			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96004 1000BASE T?8ポート以上、ファイ・・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96004	ルータ (光回線) 1000BASE-T対応×8ポート以上、ファイバー機能付き	1,000	台	275,000	275,000	
	合 計				275,000	算出数量 1,000 [各単位]

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事 (都城盆地地区)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				275,000	
	*** S単ー 6号 ***					
S40012	無停電電源装置 (UPS)		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	無停電電源装置 (UPS) 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 基礎データコート 2) 規格	K96008 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 補正なし	
K96008	無停電電源装置 (UPS) 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz	1,000	台	310,000	310,000	
	合 計				310,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				310,000	
	*** S単ー 7号 ***					
S40012	データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新)		式		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 基礎データコート 2) 規格	K96002 データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新)		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 補正なし	
K96002	データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新) ソフトウェア (結合あり)	1,000	式	4,400,000	4,400,000	
	合 計				4,400,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				4,400,000	
	*** S単ー 8号 ***					
S41020	輸送費 (電気通信設備)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	輸送費 (電気通信設備) 0.039ton, 98km			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 輸送質量 (X) (ton) 2) 想定輸送距離 (D) (km)	0.039ton 98.000km		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
K79213	輸送費	1,000	式	31,000	31,000	
	合 計				31,000	算出数量 1,000 式
	単 価				31,000	
	*** S単ー 9号 ***					
S41020	輸送費 (電気通信設備)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	輸送費 (電気通信設備) 0.039ton, 8km			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 輸送質量 (X) (ton) 2) 想定輸送距離 (D) (km)	0.039ton 8.000km		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
K79213	輸送費	1,000	式	14,000	14,000	
	合 計				14,000	算出数量 1,000 式
	単 価				14,000	
	*** S単ー 10号 ***					
S42040	無停電電源装置据付工		台		1,000 台	歩A 当たり算出
	無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 作業種別 2) 細別 3) 歩掛補正区分	小容量無停電電源装置据付・調整 5kVA以下 無		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 月単位	

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事 (都城盆地地区)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
R03003	電気通信技術者	0.500	人	41,310	20,655	
R03004	電気通信技術員	0.500	人	27,744	13,872	
R01013	電 工	0.500	人	27,030	13,515	
	合 計				48,042	算出数量 1.000 台
	単 価				48,042	
Y00001	小容量無停電電源装置据付・調整					
	*** S単ー 11号 ***					
S42049	情報処理・監視制御設備据付工		架		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備, データ処理装置, -, 無			時間の制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分 2) 機器区分	情報処理設備 データ処理装置		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 細別 4) 歩掛補正区分	無		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
R03004	電気通信技術員	2.000	人	27,744	55,488	
	合 計				96,798	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				96,798	
Y00001	データ処理装置					
	*** S単ー 12号 ***					
S42050	情報処理・監視制御設備調整工		台		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備(単体), データ処理装置, -, 無			時間の制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分 2) 機器区分	情報処理設備(単体) データ処理装置		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 細別 4) 歩掛補正区分	- 無		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
	合 計				41,310	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				41,310	
Y00001	データ処理装置					
	*** S単ー 13号 ***					
S42054	電気通信設備据付・調整工		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工			時間の制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 据付技術者人数 2) 据付技術員人数	0.00 0.30		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 調整技術者人数(X) 4) 調整技術員人数(X)	0.30 0.00		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	5) 作業種別(機器名称)	ルーター据付・調整工				
R03003	電気通信技術者	0.000	人	41,310	0	
R03004	電気通信技術員	0.300	人	27,744	8,323	
R03003	電気通信技術者	0.300	人	41,310	12,393	
R03004	電気通信技術員	0.000	人	27,744	0	
	合 計				20,716	算出数量 1.000 式
	単 価		式		20,716	
	*** S単ー 14号 ***					
S42054	電気通信設備据付・調整工		式		1.000 式	歩A 当たり算出

九州農政局

九州農政局



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

防災情報ネットワーク事業

大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於東部地区）

積 算 書

（当初）

[illegible]

九州農政局

九州農政局

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於東部地区）

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
工事価格			11,840,000	
・製作工事価格			8,410,000	
・ ・ 機器単体費	1.000	式	8,415,000	
・据付工事価格			3,430,000	
純工事費(据付)			572,000	
・ ・ 据付工事原価			2,742,000	
・ ・ ・ 直接工事費			464,000	
・ ・ ・ ・ 直接工事費（共通仮設費対象）	1.000	式	464,000	
・ ・ ・ 間接工事費			2,278,000	
・ ・ ・ ・ 共通仮設費			108,000	
・ ・ ・ ・ ・ 運搬費～営繕費等				
464,000 × ((18.700*1.200)*1.000*1.040)			108,000	
・ ・ ・ ・ 現場管理費				
572,000 × ((40.090*1.100)*1.000*1.050+0.000+0.000-0.000)			265,000	
・ ・ ・ ・ 機器間接費			1,905,000	
・ ・ ・ ・ ・ 技術者間接費			372,000	
・ ・ ・ ・ ・ ・ 技術者間接費（技術者）			372,000	
・ ・ ・ ・ ・ 機器管理費				
8,415,000 × 18.220			1,533,000	
・ ・ 一般管理費等				
2,742,000 × (25.130*1.000+0.04)			690,000	
支給品費			0	
支給品費（機器単体費）			0	
処分費等（直接工事費の内数）			0	
処分費（準備費の内数）			0	
処分費（事業損失防止施設費内数）			0	
処分費等（率対象外）			0	
共通仮設費算定控除額			0	
法定福利費概算額（工事価格の内数）				
3,430,000 × 3.560			122,000	

九州農政局

九州農政局

九州農政局

事業名	防災情報ネットワーク事業				
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於東部地区）				

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費（共通仮設費対象）				464,000	
・運搬工	1.000	式		50,000	
・ ・ 運搬工	1.000	式		50,000	
・ ・ ・ 運搬工（中央管理所）更新機器 データ転送装置等 基地（工場）～現場	1.000	式	30,000	30,000	1 式当たり
S41020 輸送費（電気通信設備） 0.039ton, 90km	1.000	式	30,000	30,000	歩A・単A S単 9号
合 計				30,000	
・ ・ ・ 運搬工（中央管理所）撤去機器 データ転送装置等 現場～事務所	1.000	式	20,000	20,000	1 式当たり
S41020 輸送費（電気通信設備） 0.039ton, 24km	1.000	式	20,000	20,000	歩A・単A S単 10号
合 計				20,000	
・据付工	1.000	式		372,000	
・ ・ 機器設備工	1.000	式		372,000	
・ ・ ・ 情報処理設備 データ転送サーバ	1.000	式	138,000	138,000	1 式当たり
S42049 情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備,データ処理装置, ,無	1.000	架	96,798	96,798	歩A・単A S単 12号
S42050 情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備(単体),データ処理装置, ,無	1.000	台	41,310	41,310	歩A・単A S単 13号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0, , 1	1.000	式	70,227	70,227	歩A・単A X単 1号
合 計				208,335	
計（1）（直接費対象分）				138,108	
計（2）（間接費対象分）				70,227	
・ ・ ・ 情報伝送設備 ルーター	1.000	式	21,000	21,000	1 式当たり
S42054 電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工	1.000	式	20,716	20,716	歩A・単A S単 14号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0, , 0.3	1.000	式	21,068	21,068	歩A・単A X単 2号
合 計				41,784	
計（1）（直接費対象分）				20,716	
計（2）（間接費対象分）				21,068	
・ ・ ・ 電源設備 無停電電源装置	1.000	式	48,000	48,000	1 式当たり
S42040 無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無	1.000	台	48,399	48,399	歩A・単A S単 11号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 無停電・直流電源装置, 50.0, , 0	1.000	式	0	0	歩A・単A X単 3号
合 計				48,399	
計（1）（直接費対象分）				48,399	
計（2）（間接費対象分）				0	
・ ・ ・ 総合試運転調整 防災情報ネットワーク設定、接続確認	1.000	式	165,000	165,000	1 式当たり
S42054 電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.00, 4.00, 0.00, 総合試運転調整	1.000	式	165,240	165,240	歩A・単A S単 15号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0, , 4	1.000	式	280,908	280,908	歩A・単A X単 4号
合 計				446,148	
計（1）（直接費対象分）				165,240	
計（2）（間接費対象分）				280,908	
・撤去工	1.000	式		42,000	

九州農政局

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於東部地区）

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	電気通信技術員					
	電気通信技術員		人	27,744		歩A・単A
	*** S単ー 2号 ***					
S02115	電気通信技術者					
	電気通信技術者		人	41,310		歩A・単A
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	電工					
	電工		人	27,744		歩A・単A
	*** S単ー 4号 ***					
S40006	電源用高速避雷器 (SPD)					
	電源用高速避雷器 (SPD)					
	クラスⅡ、単相2線、低圧電源用		個	120,000		歩A・単A
	*** S単ー 5号 ***					
S40012	データ転送サーバ					
	データ転送サーバ					
	OS:Windows Server2025相当以上、形式:タワー形		台	3,310,000		歩A・単A
	*** S単ー 6号 ***					
S40012	ルータ (光回線)					
	ルータ (光回線)					
	1000BASE-T×8ポート以上、ファイワール機能付き		台	275,000		歩A・単A
	*** S単ー 7号 ***					
S40012	無停電電源装置 (UPS)					
	無停電電源装置 (UPS)					
	屋内据置型,1KVA,単相2線AC100V60Hz		台	310,000		歩A・単A
	*** S単ー 8号 ***					
S40012	データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新)					
	データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新)					
	データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新)		式	4,400,000		歩A・単A
	*** S単ー 9号 ***					
S41020	輸送費 (電気通信設備)					
	輸送費 (電気通信設備)					
	0.039ton,90km		式	30,000		歩A・単A
	*** S単ー 10号 ***					
S41020	輸送費 (電気通信設備)					
	輸送費 (電気通信設備)					
	0.039ton,24km		式	20,000		歩A・単A
	*** S単ー 11号 ***					
S42040	無停電電源装置据付工					
	無停電電源装置据付工					
	小容量無停電電源装置据付・調整,5kVA以下,無		台	48,399		歩A・単A
	*** S単ー 12号 ***					
S42049	情報処理・監視制御設備据付工					
	情報処理・監視制御設備据付工					
	情報処理設備,データ処理装置,-,無		架	96,798		歩A・単A
	*** S単ー 13号 ***					
S42050	情報処理・監視制御設備調整工					
	情報処理・監視制御設備調整工					
	情報処理設備 (単体),データ処理装置,-,無		台	41,310		歩A・単A
	*** S単ー 14号 ***					
S42054	電気通信設備据付・調整工					
	電気通信設備据付・調整工					
	0.00,0.30,0.30,0.00,ルーター据付・調整工		式	20,716		歩A・単A
	*** S単ー 15号 ***					
S42054	電気通信設備据付・調整工					
	電気通信設備据付・調整工					
	0.00,0.00,4.00,0.00,総合試運転調整		式	165,240		歩A・単A
	*** X単 1号 ***					
X42001	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	情報処理設備,170.0,,1		式	70,227		歩A・単A
	*** X単 2号 ***					
X42001	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	情報処理設備,170.0,,0.3		式	21,068		歩A・単A
	*** X単 3号 ***					
X42001	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	無停電・直流電源装置,50.0,,0		式	0		歩A・単A
	*** X単 4号 ***					
X42001	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	情報処理設備,170.0,,4		式	280,908		歩A・単A

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於東部地区）

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	電気通信技術員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	電気通信技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R03004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R03004	電気通信技術員	1,000	人	27,744	27,744	
	合 計				27,744	算出数量 1,000 人
	単 価				27,744	
	*** S単ー 2号 ***					
S02115	電気通信技術者		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	電気通信技術者			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R03003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R03003	電気通信技術者	1,000	人	41,310	41,310	
	合 計				41,310	算出数量 1,000 人
	単 価				41,310	
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	電工		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	電工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01013 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R01013	電工	1,000	人	27,744	27,744	
	合 計				27,744	算出数量 1,000 人
	単 価				27,744	
	*** S単ー 4号 ***					
S40006	電源用高速避雷器 (SPD)		個		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	電源用高速避雷器 (SPD) クラスⅡ、単相2線、低圧電源用			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96003 クラスⅡ、単相2線、低圧電源用		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96003	電源用高速避雷器 (SPD) クラスⅡ、単相2線、低圧電源用	1,000	個	120,000	120,000	
	合 計				120,000	算出数量 1,000 各単位
	単 価				120,000	
	*** S単ー 5号 ***					
S40012	データ転送サーバ		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上、形式:タワー形			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96001 OS:Windows Server2025相当以・・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96001	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上 形式:タワー形	1,000	台	3,310,000	3,310,000	
	合 計				3,310,000	算出数量 1,000 [各単位]

事業名	防災情報ネットワーク事業				
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於東部地区）				

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				3,310,000	
	*** S 単 - 6号 ***					
S40012	ルータ（光回線）		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	ルータ（光回線） 1000BASE-T×8ポート以上、ファイワール機能付き			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96004 1000BASE-T?8ポート以上、ファイ・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96004	ルータ（光回線） 1000BASE-T対応×8ポート以上、ファイワール機能付き	1,000	台	275,000	275,000	
	合 計				275,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				275,000	
	*** S 単 - 7号 ***					
S40012	無停電電源装置（UPS）		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	無停電電源装置（UPS） 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96008 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96008	無停電電源装置（UPS） 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz	1,000	台	310,000	310,000	
	合 計				310,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				310,000	
	*** S 単 - 8号 ***					
S40012	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）		式		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新） データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96002 データ転送ソフトウェア費（デ・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96002	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新） ソフトウェア（CSV結合あり）	1,000	式	4,400,000	4,400,000	
	合 計				4,400,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				4,400,000	
	*** S 単 - 9号 ***					
S41020	輸送費（電気通信設備）		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	輸送費（電気通信設備） 0.039ton, 90km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 輸送質量(X) (ton) 2) 想定輸送距離(D) (km)	0.039ton 90.000km		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
K79213	輸送費	1,000	式	30,000	30,000	
	合 計				30,000	算出数量 1,000 式
	単 価				30,000	
	*** S 単 - 10号 ***					
S41020	輸送費（電気通信設備）		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	輸送費（電気通信設備） 0.039ton, 24km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 輸送質量(X) (ton) 2) 想定輸送距離(D) (km)	0.039ton 24.000km		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事 (曾於東部地区)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
K79213	輸送費	1.000	式	20,000	20,000	
	合 計				20,000	算出数量 1.000 式
	単 価				20,000	
	*** S単ー 11号 ***					
S42040	無停電電源装置据付工		台		1.000 台	歩A 当たり算出
	無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 作業種別	小容量無停電電源装置据付・調整		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 細別	5kVA以下		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 歩掛補正区分	無		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
R03003	電気通信技術者	0.500	人	41,310	20,655	
R03004	電気通信技術員	0.500	人	27,744	13,872	
R01013	電工	0.500	人	27,744	13,872	
	合 計				48,399	算出数量 1.000 台
	単 価				48,399	
Y00001	小容量無停電電源装置据付・調整					
	*** S単ー 12号 ***					
S42049	情報処理・監視制御設備据付工		架		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備, データ処理装置, -, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分	情報処理設備		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 機器区分	データ処理装置		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 細別	-		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 歩掛補正区分	無				
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
R03004	電気通信技術員	2.000	人	27,744	55,488	
	合 計				96,798	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				96,798	
Y00001	データ処理装置					
	*** S単ー 13号 ***					
S42050	情報処理・監視制御設備調整工		台		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備(単体), データ処理装置, -, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分	情報処理設備(単体)		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 機器区分	データ処理装置		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 細別			深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 歩掛補正区分	無				
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
	合 計				41,310	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				41,310	
Y00001	データ処理装置					
	*** S単ー 14号 ***					
S42054	電気通信設備据付・調整工		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 据付技術者人数	0.00		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 据付技術員人数	0.30		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 調整技術者人数(X)	0.30		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 調整技術員人数(X)	0.00				
	5) 作業種別(機器名称)	ルーター据付・調整工				

九州農政局



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

防災情報ネットワーク事業

大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於南部地区）

積 算 書

（当初）

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

九州農政局

九州農政局

九州農政局

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於南部地区）

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
工事価格			11,840,000	
・製作工事価格			8,410,000	
・ ・ 機器単体費	1.000	式	8,415,000	
・据付工事価格			3,430,000	
純工事費(据付)			576,000	
・ ・ 据付工事原価			2,748,000	
・ ・ ・ 直接工事費			467,000	
・ ・ ・ ・ 直接工事費（共通仮設費対象）	1.000	式	467,000	
・ ・ ・ 間接工事費			2,281,000	
・ ・ ・ ・ 共通仮設費			109,000	
・ ・ ・ ・ ・ 運搬費～営繕費等				
467,000 × ((18.700*1.200)*1.000*1.040)			109,000	
・ ・ ・ ・ 現場管理費				
576,000 × ((40.090*1.100)*1.000*1.050+0.000+0.000-0.000)			267,000	
・ ・ ・ ・ 機器間接費			1,905,000	
・ ・ ・ ・ ・ 技術者間接費			372,000	
・ ・ ・ ・ ・ ・ 技術者間接費（技術者）			372,000	
・ ・ ・ ・ ・ 機器管理費				
8,415,000 × 18.220			1,533,000	
・ ・ 一般管理費等				
2,748,000 × (25.130*1.000+0.04)			691,000	
支給品費			0	
支給品費（機器単体費）			0	
処分費等（直接工事費の内数）			0	
処分費（準備費の内数）			0	
処分費（事業損失防止施設費内数）			0	
処分費等（率対象外）			0	
共通仮設費算定控除額			0	
法定福利費概算額（工事価格の内数）				
3,430,000 × 3.560			122,000	

九州農政局

九州農政局

[illegible]

事業名	防災情報ネットワーク事業				
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於南部地区）				

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費（共通仮設費対象）				467,000	
・運搬工	1.000	式		53,000	
・ ・ 運搬工	1.000	式		53,000	
・ ・ ・ 運搬工（中央管理所）更新機器 データ転送装置等 基地（工場）～現場	1.000	式	30,000	30,000	1 式当たり
S41020 輸送費（電気通信設備） 0.039ton, 86km	1.000	式	30,000	30,000	歩A・単A S単 9号
合 計				30,000	
・ ・ ・ 運搬工（中央管理所）撤去機器 データ転送装置等 現場～事務所	1.000	式	23,000	23,000	1 式当たり
S41020 輸送費（電気通信設備） 0.039ton, 38km	1.000	式	23,000	23,000	歩A・単A S単 10号
合 計				23,000	
・据付工	1.000	式		372,000	
・ ・ 機器設備工	1.000	式		372,000	
・ ・ ・ 情報処理設備 データ転送サーバ	1.000	式	138,000	138,000	1 式当たり
S42049 情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備,データ処理装置, ,無	1.000	架	96,798	96,798	歩A・単A S単 12号
S42050 情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備(単体),データ処理装置, ,無	1.000	台	41,310	41,310	歩A・単A S単 13号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0, , 1	1.000	式	70,227	70,227	歩A・単A X単 1号
合 計				208,335	
計（1）（直接費対象分）				138,108	
計（2）（間接費対象分）				70,227	
・ ・ ・ 情報伝送設備 ルーター	1.000	式	21,000	21,000	1 式当たり
S42054 電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工	1.000	式	20,716	20,716	歩A・単A S単 14号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0, , 0.3	1.000	式	21,068	21,068	歩A・単A X単 2号
合 計				41,784	
計（1）（直接費対象分）				20,716	
計（2）（間接費対象分）				21,068	
・ ・ ・ 電源設備 無停電電源装置	1.000	式	48,000	48,000	1 式当たり
S42040 無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無	1.000	台	48,399	48,399	歩A・単A S単 11号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 無停電・直流電源装置, 50.0, , 0	1.000	式	0	0	歩A・単A X単 3号
合 計				48,399	
計（1）（直接費対象分）				48,399	
計（2）（間接費対象分）				0	
・ ・ ・ 総合試運転調整 防災情報ネットワーク設定、接続確認	1.000	式	165,000	165,000	1 式当たり
S42054 電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.00, 4.00, 0.00, 総合試運転調整	1.000	式	165,240	165,240	歩A・単A S単 15号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0, , 4	1.000	式	280,908	280,908	歩A・単A X単 4号
合 計				446,148	
計（1）（直接費対象分）				165,240	
計（2）（間接費対象分）				280,908	
・撤去工	1.000	式		42,000	

[illegible]

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於南部地区）

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	電気通信技術員					
	電気通信技術員		人	27,744		歩A・単A
	*** S単ー 2号 ***					
S02115	電気通信技術者					
	電気通信技術者		人	41,310		歩A・単A
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	電工					
	電工		人	27,744		歩A・単A
	*** S単ー 4号 ***					
S40006	電源用高速避雷器 (SPD)					
	電源用高速避雷器 (SPD)					
	クラスⅡ、単相2線、低圧電源用		個	120,000		歩A・単A
	*** S単ー 5号 ***					
S40012	データ転送サーバ					
	データ転送サーバ					
	OS:Windows Server2025相当以上、形式：タワー形		台	3,310,000		歩A・単A
	*** S単ー 6号 ***					
S40012	ルータ (光回線)					
	ルータ (光回線)					
	1000BASE-T×8ポート以上、ファイワール機能付き		台	275,000		歩A・単A
	*** S単ー 7号 ***					
S40012	無停電電源装置 (UPS)					
	無停電電源装置 (UPS)					
	屋内据置型,1KVA,単相2線AC100V60Hz		台	310,000		歩A・単A
	*** S単ー 8号 ***					
S40012	データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新)					
	データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新)					
	データ転送ソフトウェア費 (データ転送装置更新)		式	4,400,000		歩A・単A
	*** S単ー 9号 ***					
S41020	輸送費 (電気通信設備)					
	輸送費 (電気通信設備)					
	0.039ton,86km		式	30,000		歩A・単A
	*** S単ー 10号 ***					
S41020	輸送費 (電気通信設備)					
	輸送費 (電気通信設備)					
	0.039ton,38km		式	23,000		歩A・単A
	*** S単ー 11号 ***					
S42040	無停電電源装置据付工					
	無停電電源装置据付工					
	小容量無停電電源装置据付・調整,5kVA以下,無		台	48,399		歩A・単A
	*** S単ー 12号 ***					
S42049	情報処理・監視制御設備据付工					
	情報処理・監視制御設備据付工					
	情報処理設備,データ処理装置,-,無		架	96,798		歩A・単A
	*** S単ー 13号 ***					
S42050	情報処理・監視制御設備調整工					
	情報処理・監視制御設備調整工					
	情報処理設備 (単体),データ処理装置,-,無		台	41,310		歩A・単A
	*** S単ー 14号 ***					
S42054	電気通信設備据付・調整工					
	電気通信設備据付・調整工					
	0.00,0.30,0.30,0.00,ルーター据付・調整工		式	20,716		歩A・単A
	*** S単ー 15号 ***					
S42054	電気通信設備据付・調整工					
	電気通信設備据付・調整工					
	0.00,0.00,4.00,0.00,総合試運転調整		式	165,240		歩A・単A
	*** X単ー 1号 ***					
X42001	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	情報処理設備,170.0,,1		式	70,227		歩A・単A
	*** X単ー 2号 ***					
X42001	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	情報処理設備,170.0,,0.3		式	21,068		歩A・単A
	*** X単ー 3号 ***					
X42001	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	無停電・直流電源装置,50.0,,0		式	0		歩A・単A
	*** X単ー 4号 ***					
X42001	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	技術者間接費 (電気通信技術者)					
	情報処理設備,170.0,,4		式	280,908		歩A・単A

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於南部地区）

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	電気通信技術員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	電気通信技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R03004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R03004	電気通信技術員	1,000	人	27,744	27,744	
	合 計				27,744	算出数量 1,000 人
	単 価				27,744	
	*** S単ー 2号 ***					
S02115	電気通信技術者		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	電気通信技術者			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R03003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R03003	電気通信技術者	1,000	人	41,310	41,310	
	合 計				41,310	算出数量 1,000 人
	単 価				41,310	
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	電工		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	電工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01013 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R01013	電工	1,000	人	27,744	27,744	
	合 計				27,744	算出数量 1,000 人
	単 価				27,744	
	*** S単ー 4号 ***					
S40006	電源用高速避雷器（SPD）		個		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	電源用高速避雷器（SPD） クラスⅡ、単相２線、低圧電源用			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96003 クラスⅡ、単相２線、低圧電源用		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96003	電源用高速避雷器（SPD） クラスⅡ、単相２線、低圧電源用	1,000	個	120,000	120,000	
	合 計				120,000	算出数量 1,000 各単位
	単 価				120,000	
	*** S単ー 5号 ***					
S40012	データ転送サーバ		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上、形式：タワー形			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96001 OS:Windows Server2025相当以・・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96001	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上、形式：タワー形	1,000	台	3,310,000	3,310,000	
	合 計				3,310,000	算出数量 1,000 [各単位]

事業名	防災情報ネットワーク事業				
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於南部地区）				

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				3,310,000	
	*** S 単 - 6号 ***					
S40012	ルータ（光回線）		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	ルータ（光回線） 1000BASE-T×8ポート以上、ファイワール機能付き			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96004 1000BASE-T?8ポート以上、ファイ・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96004	ルータ（光回線） 1000BAS-TE対応×8ポート以上、ファイワール機能付き	1,000	台	275,000	275,000	
	合 計				275,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				275,000	
	*** S 単 - 7号 ***					
S40012	無停電電源装置（UPS）		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	無停電電源装置（UPS） 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96008 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96008	無停電電源装置（UPS） 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz	1,000	台	310,000	310,000	
	合 計				310,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				310,000	
	*** S 単 - 8号 ***					
S40012	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）		式		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新） データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96002 データ転送ソフトウェア費（デ・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96002	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新） ソフトウェア（CSV結合あり）	1,000	式	4,400,000	4,400,000	
	合 計				4,400,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				4,400,000	
	*** S 単 - 9号 ***					
S41020	輸送費（電気通信設備）		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	輸送費（電気通信設備） 0.039ton, 86km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 輸送質量(X) (ton) 2) 想定輸送距離(D) (km)	0.039ton 86.000km		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
K79213	輸送費	1,000	式	30,000	30,000	
	合 計				30,000	算出数量 1,000 式
	単 価				30,000	
	*** S 単 - 10号 ***					
S41020	輸送費（電気通信設備）		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	輸送費（電気通信設備） 0.039ton, 38km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 輸送質量(X) (ton) 2) 想定輸送距離(D) (km)	0.039ton 38.000km		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事 (曾於南部地区)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
K79213	輸送費	1.000	式	23,000	23,000	
	合 計				23,000	算出数量 1.000 式
	単 価				23,000	
	*** S単ー 11号 ***					
S42040	無停電電源装置据付工		台		1.000 台	歩A 当たり算出
	無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 作業種別	小容量無停電電源装置据付・調整		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 細別	5kVA以下		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 歩掛補正区分	無		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
R03003	電気通信技術者	0.500	人	41,310	20,655	
R03004	電気通信技術員	0.500	人	27,744	13,872	
R01013	電工	0.500	人	27,744	13,872	
	合 計				48,399	算出数量 1.000 台
	単 価				48,399	
Y00001	小容量無停電電源装置据付・調整					
	*** S単ー 12号 ***					
S42049	情報処理・監視制御設備据付工		架		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備, データ処理装置, -, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分	情報処理設備		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 機器区分	データ処理装置		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 細別	-		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 歩掛補正区分	無				
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
R03004	電気通信技術員	2.000	人	27,744	55,488	
	合 計				96,798	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				96,798	
Y00001	データ処理装置					
	*** S単ー 13号 ***					
S42050	情報処理・監視制御設備調整工		台		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備(単体), データ処理装置, -, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分	情報処理設備(単体)		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 機器区分	データ処理装置		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 細別			深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 歩掛補正区分	無				
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
	合 計				41,310	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				41,310	
Y00001	データ処理装置					
	*** S単ー 14号 ***					
S42054	電気通信設備据付・調整工		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 据付技術者人数	0.00		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 据付技術員人数	0.30		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 調整技術者人数(X)	0.30		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 調整技術員人数(X)	0.00				
	5) 作業種別(機器名称)	ルーター据付・調整工				

九州農政局

九州農政局

九州農政局



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

防災情報ネットワーク事業

大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（笠野原地区）

積 算 書

（当初）

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

九州農政局

九州農政局

九州農政局

九州農政局

九州農政局

九州農政局

[illegible]

事業名	防災情報ネットワーク事業				
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（笠野原地区）				

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費（共通仮設費対象）				471,000	
・運搬工	1.000	式		57,000	
・ ・ 運搬工	1.000	式		57,000	
・ ・ ・ 運搬工（中央管理所）更新機器 データ転送装置等 基地（工場）～現場	1.000	式	29,000	29,000	1 式当たり
S41020 輸送費（電気通信設備） 0.039ton, 80km	1.000	式	29,000	29,000	歩A・単A S単 9号
合 計				29,000	
・ ・ ・ 運搬工（中央管理所）撤去機器 データ転送装置等 現場～事務所	1.000	式	28,000	28,000	1 式当たり
S41020 輸送費（電気通信設備） 0.052ton, 53km	1.000	式	28,000	28,000	歩A・単A S単 10号
合 計				28,000	
・据付工	1.000	式		372,000	
・ ・ 機器設備工	1.000	式		372,000	
・ ・ ・ 情報処理設備 データ転送サーバ	1.000	式	138,000	138,000	1 式当たり
S42049 情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備,データ処理装置, ,無	1.000	架	96,798	96,798	歩A・単A S単 12号
S42050 情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備(単体),データ処理装置, ,無	1.000	台	41,310	41,310	歩A・単A S単 13号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0., , 1	1.000	式	70,227	70,227	歩A・単A X単 1号
合 計				208,335	
計（1）（直接費対象分）				138,108	
計（2）（間接費対象分）				70,227	
・ ・ ・ 情報伝送設備 ルーター	1.000	式	21,000	21,000	1 式当たり
S42054 電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工	1.000	式	20,716	20,716	歩A・単A S単 14号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0., , 0.3	1.000	式	21,068	21,068	歩A・単A X単 2号
合 計				41,784	
計（1）（直接費対象分）				20,716	
計（2）（間接費対象分）				21,068	
・ ・ ・ 電源設備 無停電電源装置	1.000	式	48,000	48,000	1 式当たり
S42040 無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無	1.000	台	48,399	48,399	歩A・単A S単 11号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 無停電・直流電源装置, 50.0., , 0	1.000	式	0	0	歩A・単A X単 3号
合 計				48,399	
計（1）（直接費対象分）				48,399	
計（2）（間接費対象分）				0	
・ ・ ・ 総合試運転調整 防災情報ネットワーク設定、接続確認	1.000	式	165,000	165,000	1 式当たり
S42054 電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.00, 4.00, 0.00, 総合試運転調整	1.000	式	165,240	165,240	歩A・単A S単 15号
X42001 技術者間接費(電気通信技術者) 情報処理設備, 170.0., , 4	1.000	式	280,908	280,908	歩A・単A X単 4号
合 計				446,148	
計（1）（直接費対象分）				165,240	
計（2）（間接費対象分）				280,908	
・撤去工	1.000	式		42,000	

九州農政局

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（笠野原地区）

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	電気通信技術員					
	電気通信技術員		人	27,744		歩A・単A
	*** S単ー 2号 ***					
S02115	電気通信技術者					
	電気通信技術者		人	41,310		歩A・単A
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	電工					
	電工		人	27,744		歩A・単A
	*** S単ー 4号 ***					
S40012	データ転送サーバ					
	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上、形式：タワー形		台	3,310,000		歩A・単A
	*** S単ー 5号 ***					
S40012	ルータ（光回線対応）					
	ルータ（光回線対応） 1000BASE-T×8ポート以上、ファイワール機能付き		台	275,000		歩A・単A
	*** S単ー 6号 ***					
S40012	無停電電源装置（UPS）					
	無停電電源装置（UPS） 屋内据置型,1KVA,単相2線AC100V60Hz		台	310,000		歩A・単A
	*** S単ー 7号 ***					
S40012	電源用高速避雷器（SPD）					
	電源用高速避雷器（SPD） クラスⅡ、単相2線、低圧電源用		個	120,000		歩A・単A
	*** S単ー 8号 ***					
S40012	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）					
	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新） データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）		式	4,400,000		歩A・単A
	*** S単ー 9号 ***					
S41020	輸送費（電気通信設備）					
	輸送費（電気通信設備） 0.039ton,80km		式	29,000		歩A・単A
	*** S単ー 10号 ***					
S41020	輸送費（電気通信設備）					
	輸送費（電気通信設備） 0.052ton,53km		式	28,000		歩A・単A
	*** S単ー 11号 ***					
S42040	無停電電源装置据付工					
	無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整,5kVA以下,無		台	48,399		歩A・単A
	*** S単ー 12号 ***					
S42049	情報処理・監視制御設備据付工					
	情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備,データ処理装置,-,無		架	96,798		歩A・単A
	*** S単ー 13号 ***					
S42050	情報処理・監視制御設備調整工					
	情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備(単体),データ処理装置,-,無		台	41,310		歩A・単A
	*** S単ー 14号 ***					
S42054	電気通信設備据付・調整工					
	電気通信設備据付・調整工 0.00,0.30,0.30,0.00,ルーター据付・調整工		式	20,716		歩A・単A
	*** S単ー 15号 ***					
S42054	電気通信設備据付・調整工					
	電気通信設備据付・調整工 0.00,0.00,4.00,0.00,総合試運転調整		式	165,240		歩A・単A
	*** X単ー 1号 ***					
X42001	技術者間接費（電気通信技術者）					
	技術者間接費（電気通信技術者） 情報処理設備,170.0,,1		式	70,227		歩A・単A
	*** X単ー 2号 ***					
X42001	技術者間接費（電気通信技術者）					
	技術者間接費（電気通信技術者） 情報処理設備,170.0,,0.3		式	21,068		歩A・単A
	*** X単ー 3号 ***					
X42001	技術者間接費（電気通信技術者）					
	技術者間接費（電気通信技術者） 無停電・直流電源装置,50.0,,0		式	0		歩A・単A
	*** X単ー 4号 ***					
X42001	技術者間接費（電気通信技術者）					
	技術者間接費（電気通信技術者） 情報処理設備,170.0,,4		式	280,908		歩A・単A

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（笠野原地区）

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	電気通信技術員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	電気通信技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R03004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R03004	電気通信技術員	1.000	人	27,744	27,744	
	合 計				27,744	算出数量 1.000 人
	単 価				27,744	
	*** S単ー 2号 ***					
S02115	電気通信技術者		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	電気通信技術者			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R03003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
	合 計				41,310	算出数量 1.000 人
	単 価				41,310	
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	電工		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	電工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01013 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
R01013	電工	1.000	人	27,744	27,744	
	合 計				27,744	算出数量 1.000 人
	単 価				27,744	
	*** S単ー 4号 ***					
S40012	データ転送サーバ		台		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上、形式:タワー形			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96001 OS:Windows Server2025相当以・・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96001	データ転送サーバ OS:Windows Server2025相当以上 形式:タワー形	1.000	台	3,310,000	3,310,000	
	合 計				3,310,000	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				3,310,000	
	*** S単ー 5号 ***					
S40012	ルータ (光回線対応)		台		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	ルータ (光回線対応) 1000BASE-T×8ポート以上、ファイワール機能付き			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96004 1000BASE T?8ポート以上、ファイ・・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96004	ルータ (光回線対応) 1000BASE-T対応×8ポート以上、ファイワール機能付き	1.000	台	275,000	275,000	
	合 計				275,000	算出数量 1.000 [各単位]

事業名	防災情報ネットワーク事業				
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（笠野原地区）				

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				275,000	
	*** S単ー 6号 ***					
S40012	無停電電源装置（UPS）		台		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	無停電電源装置（UPS） 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコート 2) 規格	K96008 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96008	無停電電源装置（UPS） 屋内据置型, 1KVA, 単相2線AC100V60Hz	1,000	台	310,000	310,000	
	合 計				310,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				310,000	
	*** S単ー 7号 ***					
S40012	電源用高速避雷器（SPD）		個		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	電源用高速避雷器（SPD） クラスⅡ、単相2線、低圧電源用			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコート 2) 規格	K96003 クラスⅡ、単相2線、低圧電源用		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96003	電源用高速避雷器（SPD） クラスⅡ、単相2線、低圧電源用	1,000	個	120,000	120,000	
	合 計				120,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				120,000	
	*** S単ー 8号 ***					
S40012	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）		式		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新） データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 基礎データコート 2) 規格	K96002 データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新）		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96002	データ転送ソフトウェア費（データ転送装置更新） ソフトウェア（CSV結合あり）	1,000	式	4,400,000	4,400,000	
	合 計				4,400,000	算出数量 1,000 [各単位]
	単 価				4,400,000	
	*** S単ー 9号 ***					
S41020	輸送費（電気通信設備）		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	輸送費（電気通信設備） 0.039ton, 80km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 輸送質量(X) (ton) 2) 想定輸送距離(D) (km)	0.039ton 80.000km		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	
K79213	輸送費	1,000	式	29,000	29,000	
	合 計				29,000	算出数量 1,000 式
	単 価				29,000	
	*** S単ー 10号 ***					
S41020	輸送費（電気通信設備）		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	輸送費（電気通信設備） 0.052ton, 53km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 輸送質量(X) (ton) 2) 想定輸送距離(D) (km)	0.052ton 53.000km		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:月単位	

事業名	防災情報ネットワーク事業
工事名	大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（笠野原地区）

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
K79213	輸送費	1.000	式	28,000	28,000	
	合 計				28,000	算出数量 1.000 式
	単 価				28,000	
	*** S単ー 11号 ***					
S42040	無停電電源装置据付工		台		1.000 台	歩A 当たり算出
	無停電電源装置据付工 小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 作業種別	小容量無停電電源装置据付・調整		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 細別	5kVA以下		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 歩掛補正区分	無		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
R03003	電気通信技術者	0.500	人	41,310	20,655	
R03004	電気通信技術員	0.500	人	27,744	13,872	
R01013	電工	0.500	人	27,744	13,872	
	合 計				48,399	算出数量 1.000 台
	単 価				48,399	
Y00001	小容量無停電電源装置据付・調整					
	*** S単ー 12号 ***					
S42049	情報処理・監視制御設備据付工		架		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	情報処理・監視制御設備据付工 情報処理設備, データ処理装置, -, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分	情報処理設備		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 機器区分	データ処理装置		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 細別	-		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 歩掛補正区分	無				
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
R03004	電気通信技術員	2.000	人	27,744	55,488	
	合 計				96,798	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				96,798	
Y00001	データ処理装置					
	*** S単ー 13号 ***					
S42050	情報処理・監視制御設備調整工		台		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	情報処理・監視制御設備調整工 情報処理設備(単体), データ処理装置, -, 無			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分	情報処理設備(単体)		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 機器区分	データ処理装置		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 細別			深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 歩掛補正区分	無				
R03003	電気通信技術者	1.000	人	41,310	41,310	
	合 計				41,310	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				41,310	
Y00001	データ処理装置					
	*** S単ー 14号 ***					
S42054	電気通信設備据付・調整工		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電気通信設備据付・調整工 0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 据付技術者人数	0.00		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 据付技術員人数	0.30		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 調整技術者人数(X)	0.30		深夜時間: 0.0	週休: 月単位	
	4) 調整技術員人数(X)	0.00				
	5) 作業種別(機器名称)	ルーター据付・調整工				

九州農政局

令和7年度 防災情報ネットワーク事業
大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事

特 別 仕 様 書

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総則

令和7年度 防災情報ネットワーク事業 大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「施設機械工事等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）に基づいて実施する。なお、共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目的

本工事は、防災情報ネットワーク事業に基づき国営造成ダム等の状況監視に係るダム観測データ諸量を把握するため、大淀川左岸地区、大淀川右岸地区、都城盆地地区、曾於東部地区、曾於南部地区及び笠野原地区に設置しているデータ転送機器等を更新整備するものである。

また、観測情報を防災情報として防災中央データセンター（関東農政局利根川水系土地改良調査管理事務所）へ転送するための防災情報ネットワークシステムデータ転送サーバへ接続するものである。

2. 工事場所

- ・大淀川左岸区（中央管理所）：宮崎県宮崎市高岡町高浜地内
- ・大淀川左岸区（ダム管理所）：宮崎県東諸県郡綾町地内（雨量計）
- ・大淀川右岸地区（中央管理所）：宮崎県宮崎市田野町乙地内
- ・都城盆地地区（中央管理所）：宮崎県都城市山田町山田地内
- ・曾於東部地区（ダム管理所）：鹿児島県曾於市末吉町南之郷地内
- ・曾於南部地区（中央管理所）：鹿児島県曾於郡大崎町野方地内
- ・笠野原地区（ダム管理所）：鹿児島県鹿屋市上高隈町地内

3. 工事概要

本工事は、データ転送装置及び関連装置等の製作据付(更新)工事でその概要は次のとおりである。

（1）大淀川左岸地区

- | | |
|--------------------|-----|
| 1) データ転送装置更新 | 1 台 |
| 2) データ転送装置ソフトウェア更新 | 1 式 |
| 3) ルーター更新 | 1 台 |
| 4) 無停電電源装置（UPS）更新 | 1 台 |
| 5) 雨量計更新 | 1 基 |
| 6) 総合試運転調整 | 1 式 |

（2）大淀川右岸地区

- | | |
|--------------------|-----|
| 1) データ転送装置更新 | 1 台 |
| 2) データ転送装置ソフトウェア更新 | 1 式 |
| 3) ルーター更新 | 1 台 |
| 4) 無停電電源装置（UPS）更新 | 1 台 |
| 5) 総合試運転調整 | 1 式 |

（3）都城盆地地区

- | | |
|--------------------|-----|
| 1) データ転送装置更新 | 1 台 |
| 2) データ転送装置ソフトウェア更新 | 1 式 |
| 3) ルーター更新 | 1 台 |
| 4) 無停電電源装置（UPS）更新 | 1 台 |
| 5) 総合試運転調整 | 1 式 |

- (4) 曾於東部地区
 - 1) データ転送装置更新 1 台
 - 2) データ転送装置ソフトウェア更新 1 式
 - 3) ルーター更新 1 台
 - 4) 無停電電源装置 (UPS) 更新 1 台
 - 5) 総合試運転調整 1 式
- (5) 曾於南部地区
 - 1) データ転送装置更新 1 台
 - 2) データ転送装置ソフトウェア更新 1 式
 - 3) ルーター更新 1 台
 - 4) 無停電電源装置 (UPS) 更新 1 台
 - 5) 総合試運転調整 1 式
- (6) 笠野原地区
 - 1) データ転送装置更新 1 台
 - 2) データ転送装置ソフトウェア更新 1 式
 - 3) ルーター更新 1 台
 - 4) 無停電電源装置 (UPS) 更新 1 台
 - 5) 総合試運転調整 1 式

4. 工事数量

別紙ー 1「工事数量表」のとおりである。

5. 施工範囲

本工事の施工範囲は、第 2 章 3. 工事概要に示す設備の撤去・搬出、設計、製作、輸送、据付、各調整及び防災中央データセンターとの接続・動作確認（総合試運転調整）までの一切とする。

第 3 章 施工条件

1. 部分使用

本工事は、工事引渡し前に工事請負契約書第 34 条により次について部分使用する場合がある。

- (1) 部分使用範囲
データ転送サーバ～防災中央データセンター
- (2) 目 的
防災情報ネットワークシステムの稼働のため
- (3) 部分使用期間
旧機器と新機器の切替後～工事引渡し日まで

2. 工事期間中の休業日

工事期間中の休業日は次のとおりとする。

- (1) 工場製作の工事期間には、休日等 4 週 8 休を見込んでいる。
 - (2) 現場据付の工事期間には、雨天、休日等 6 日を見込んでいる。
- なお、休日等は土曜日、日曜日、祝日、夏季休暇及び年末年始休暇である。

3. 施工しない日

原則、土曜日及び日曜日、夏季休暇（令和 8 年 8 月 13 日～令和 8 年 8 月 16 日）、年末年始休暇（令和 8 年 12 月 29 日～令和 9 年 1 月 3 日）。

ただし、週休 2 日の取得に要する費用の計上の試行工事のうち週休 2 日の実施を取り組む工事については、提出する実施計画書によるものとする。

なお、冬期間の気象条件等により上記の工事を施工しない日においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

4. 施工しない時間帯

原則、平日の午後 5 時から午前 8 時まで。

なお、冬期間の気象条件等により上記の工事を施工しない時間帯においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

5. 機器更新

機器更新は、新旧システムの切替に伴う欠測等が施設管理へ与える影響が最小限になるように、切り替え手順書を事前に作成し、承諾のもとシステムの切り替えを行うこと。

6. 工期

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者などの確保が図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、様式 1 により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。

ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている 229 日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに様式 1 と併せて、休日を確保していることと適切な工程による工事であることを説明できる理由書及び工程表を提出しなければならない。

工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。

全体工期：契約締結の日から令和 9 年 3 月 19 日（工事完了期限日）まで

7. CORINS への登録

技術者の従事期間は、契約（変更の場合は、変更契約）工期をもって登録することとし、余裕期間を含まないことに留意すること。

第 4 章 現場条件

1. 関連工事等

受注者は、次に示す関連工事の受注者と相互に協力し、施工しなければならない。

- （1）笠野原国営施設機能保全事業 水管理施設改修工事
（令和 8 年 3 月 23 日～令和 10 年 3 月 6 日）

2. 既設設備との受渡条件

本工事で既設設備等に接続する内容は次のとおりである。

- （1）既設設備からの電源接続は、既設分電盤の端子台から AC100V、60Hz の接続とする。
- （2）管理対象設備からの信号受渡方法は、第 10 章 2. 設計諸元によるものとする。

3. 第三者に対する措置

既設構造物及び第三者に損害を与えた場合は、受注者の責任で処理するものとする。

4. 関係機関との調整

受注者は下記について、必要な調整を行わなければならない。

- (1) 据付時期等の施設管理者との調整
- (2) その他必要な協議事項又は届出等

5. データ転送装置と水管理設備とのデータ受け渡し条件

更新するデータ転送装置と水管理設備とのデータの受け渡しの基本条件は以下に示すとおりである。

- (1) ネットワーク
既設の情報系 LAN を使用するものとする。
- (2) 水管理設備からデータ転送装置への転送方式
FTP によるものとする。
- (3) 水管理設備からデータ転送装置への送信タイミング
10 分間隔

6. データ転送装置と地震観測装置とのデータ受け渡し条件

更新するデータ転送装置と地震観測収録装置とのデータの受け渡しの基本条件は以下に示すとおりである。

- (1) ネットワーク
 - 1) 大淀川左岸地区、大淀川右岸地区、都城盆地地区、曾於東部地区、曾於南部地区、笠野原地区
既設の情報系 LAN を使用し、データの受け渡しを行うものとする。
- (2) 地震観測装置からデータ転送装置への転送方式
「第 10 章 6. 地震観測装置の機能」のとおりとする。
- (3) 地震観測装置からダム管理システムへの送信タイミング
地震発生時

7. データ転送装置と防災中央データセンターとのデータ受け渡し条件

更新するデータ転送装置と防災中央データセンターの WEB サーバとのデータの受け渡しの基本条件は以下に示すとおりである。

- (1) データ転送装置から防災中央データセンターへの転送方式
「第 10 章 3. (2) データ転送サーバの機能」のとおりとする。
- (2) ダム管理システムからデータ転送装置への送信タイミング
10 分間隔

第 5 章 提出図書等

1. 承諾図書

共通仕様書第 1 章 1-1-8 に示す実施仕様書・計算書及び詳細図等の提出は、工事の始期から 30 日以内に提出するものとする。

また、承諾・不承諾は提出があった日から 14 日以内に文書で通知するものとする。

2. 施工図

受注者は、施工図が第三者の有する著作権を侵害し、発注者が著作権法に従い第三者に損害の回復等の処置を講じなければならないときは、発注者にかわり、その損害を負担し、又は回復等の処置を講ずるものとする。

第6章 仮 設

1. 工事用電力

据付（撤去含む）工事に使用する電力料金は受注者の負担とする。

2. 現場発生材

工事により撤去した機器等については、下記に納入するものとする。

なお、取扱い等の詳細については監督職員と協議するものとする。

現場発生材納入場所

宮崎県都城市志比田町 4778-1

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

また、発生材における有価物の詳細品目および撤去した機器の取り扱いについては、監督職員の指示によるものとする。

第7章 工事用地等

1. 発注者が確保している用地

本工事の施工で利用できる用地は各施設の敷地内とする。

なお、用地の使用に当たっては施設管理者等との調整が必要なため、事前に監督職員と使用する範囲、期間を協議するものとする。

第8章 貸与する資料

1. 貸与する資料

本工事の設計・施工において関連する次の資料は貸与する。

（1）資料名

1) データ転送プログラム(CD-R)

2) データ転送プログラムインストール及び設定手順書

3) 国営造成土地改良施設防災情報ネットワークシステム（CSV作成手順書）

4) 転送ファイルフォーマット

5) 令和2年度 国営造成土地改良施設防災情報ネットワーク事業

南九州地域国営造成施設管理設備その他工事 完成図書

6) 令和2年度 国営造成土地改良施設防災情報ネットワーク事業

南九州地域国営造成施設管理設備その他（その2）工事 完成図書

7) 平成30年度 国営造成土地改良施設防災情報ネットワーク事業

南部九州地域国営造成施設管理設備検討業務 報告書

（2）貸与期間 工事契約から工事完成まで

（3）返納場所 九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所

（4）貸与条件 貸与資料の内容については、発注者の許可なく他に公表してはならない。

第9章 試運転調整（機器単体）

本工事で実施する電気設備を含めた試運転調整に要する電力料金（基本料金・使用料金）は受注者において負担する。

なお、試運転調整の実施に当たっては、事前に詳細な実施計画書を作成し、監督職員に提出して承諾を得るものとする。

第10章 設 計

1. 一般事項

- (1) 受注者は、本章に示す設計条件等に基づき設計図書及び第 8 章貸与する資料等について照査し、設備の製造設計を行うものとする。
- (2) 土地改良事業計画設計基準、関係する諸基準及び規格を遵守し、設計条件及び設置条件に対して十分な強度、性能及び機能を有するものとする。
- (3) 耐久性及び安全性並びに維持管理を考慮した構造とする。
- (4) 運転が確実で操作の容易なものとする。
- (5) 設計、製作、据付に当たって特許等を使用する場合はその詳細を明記するものとする。
- (6) 受注者は、本章の設計条件、第 11 章構造及び製作及び第 12 章ソフトウェア仕様について照査し、記載なき条件・仕様であっても機能上不可欠なものは監督職員と双方協議の上で受注者の責任において設備の製造設計を行うものとする。
- (7) 受注者は、製造設計した設備が上記各項の条件を満足し、かつ十分な機能を果たせたことを試運転で確認するものとする。
- (8) 受注者は、設計図書に示す設計条件・仕様に対して十分な機能を有し耐久性、安全性、操作性及び保守管理を考慮した設備構造としなければならない。

2. 設計諸元

(1) 環境条件

機器は、次の標準環境条件において正常に動作しなければならない。

機器区分 項 目	屋内機器	屋外機器
	現場管理所機器	
温 度	10～35℃	0～50℃
相対湿度	30～80% ※結露のないこと。	30～95% ※防水構造は各機器仕様による。

(注) ① 温度、相対湿度の条件は、精度保証の範囲を示すものである。

② 屋外機器とは、雨量計を対象とする。

(2) 機器への供給電源

機器への供給電源は、次に示す電源方式、電源仕様とする。

電源方式	電源仕様
交流電源方式 (AC)	① 相数・電圧：単相 2 線、100V±10V ② 周波数：60Hz±3Hz

(3) 管理対象施設及び管理項目

管理対象施設及び管理項目は、別紙－2「管理項目表」のとおりとする。

(4) システム構成

別添図面「システム構成図」のとおりとする。

(5) 水管理設備機器及び地震観測設備機器からの信号受渡し

L A N 接続、F T P (File Transfer Protocol) 手順による受渡しとする。

(6) 機器相互のインターフェース

機器相互間のインターフェースは、第 11 章構造及び製作の各機器の仕様による。

(7) 伝送路回線構成（種別）

本工事における伝送路回線は次のとおりとする。

地 区 名	伝送区間	伝送路種別	対向方向
大淀川左岸地区	データ転送サーバ～防災中央データセンター	NTT(フレッツ光回線)	1：1
大淀川右岸地区	データ転送サーバ～防災中央データセンター	NTT(フレッツ光回線)	1：1
都城盆地地区	データ転送サーバ～防災中央データセンター	BTV(光回線)	1：1

曾於東部地区	データ転送サーバ～防災中央データセンター	NTT(フレッツ光回線)	1 : 1
曾於南部地区	データ転送サーバ～防災中央データセンター	NTT(フレッツ光回線)	1 : 1
笠野原地区	データ転送サーバ～防災中央データセンター	NTT(フレッツ光回線)	1 : 1

(8) 設置機器の転倒防止

設置する機器等転倒防止のため、耐震バンド等による保護策を講ずるものとする。

3. 管理所の機能

(1) データ収集

1) 対象管理所

大淀川左岸地区：中央管理所

大淀川右岸地区：中央管理所

都城盆地地区：中央管理所

曾於東部地区：ダム管理所

曾於南部地区：中央管理所

笠野原地区：ダム管理所

2) 収集データ

水管理及び地震観測システムより、別紙－2「管理項目表」に示すデータをデータ転送装置に対して出力する。また、計測データは10分毎、状態データは10分毎に出力する。

(2) データ転送サーバの機能

1) データ転送サーバのシステム機能

① データ受信機能の設定

データ転送サーバに伝送された計測情報を受信する機能を設定する。

② データの作成

水管理及び地震観測システムから伝送されたCSVファイルをひとつのCSVファイルにまとめる。

③ 時刻管理

インターネット回線から基準時刻を取得し、時刻同期管理を行う。

2) データ転送プログラムのインストール及びネットワークの設定

① データ転送プログラムのインストール

貸与する「データ転送プログラム(CD-R等)」を貸与する「データ転送プログラムインストール及び設定手順書」に基づきインストールすることにより、データ転送機能を実装する。

② データ転送プログラムのネットワーク設定

貸与する「データ転送プログラムインストール及び設定手順書」に基づき、防災中央データセンターとの通信設定を行う。

3) 防災中央データセンターへのデータ送信機能

データ転送サーバに収集されたデータは一時的に別途保存を行い比較のうえ、10秒毎にファイルが書き換えられているかをチェックして、書き換えがある都度、防災中央データセンターへデータを送信する。

4) 送信データ

別紙－2「管理項目表」に示す全データとする。

4. システム概要

各地区の水管理設備の用水管理システムで取り扱われている水文計測情報及び地震観測装置の

観測データ（地震発生時刻、震度、gal 数等）を防災中央データセンターへ送信するために、大淀川左岸地区、大淀川右岸地区、都城盆地地区、曾於東部地区、曾於南部地区、笠野原地区は、地震観測装置の制御用 FAPC を利用して必要なデータを CSV 形式に変換する機能及び更新するデータ転送装置へ出力する機能を有している。

なお、防災中央データセンターへの転送プログラムは、発注者が支給するものとし、受注者が本工事でデータ転送サーバにインストールするものとする。

5. 水管理設備の機能

（1）水管理設備のシステム機能

1）データ作成機能の設定

防災情報ネットワークに転送するための CSV ファイルを 10 分毎に作成する機能を設定する。

2）データ発信機能の設定

水文情報を CSV ファイルにまとめ、データ転送サーバに伝送する機能を設定する

3）時刻管理

インターネットから基準時刻を取得し、時刻同期管理を行う。

6. 地震観測装置の機能

（1）地震観測装置のシステム機能

1）データ発信機能の設定

地震発生時に観測情報を CSV ファイルにまとめ、データ転送サーバに伝送する機能を設定する。

2）時刻管理

インターネットから基準時刻を取得し、時刻同期管理を行う。

7. 停電対策

停電時に防災中央ネットワークデータ転送装置の機能を保持するため UPS 電源装置を設置するものとする。

第 11 章 構造及び製作

1. 一般事項

- （1）本設備の製作に必要な機器及び材料は、共通仕様書第 2 章「機器及び材料」、第 12 章「電気設備」及び第 13 章「水管理制御設備」によるものとする。
- （2）本設備の構造は、共通仕様書第 3 章「共通施工」、第 12 章「電気設備」及び第 13 章「水管理制御設備」によるものとする。
- （3）本設備は、共通仕様書第 3 章「共通施工」によるものとするが、受注者の新技術及び新製品等があれば提案を行うことが可能である。
- （4）構造及び製作は、設計図書に示す設計条件、仕様に対して十分な機能を有し、耐久性、安全性、操作性及び保守管理を考慮したものとしなければならない。

2. データ転送設備

（1）一般事項

1）データ転送装置

データ転送装置は、水管理及び地震観測システムから各種の情報を入力し、演算、ファイル、データ転送等の処理を行うための装置であり、機器構成及び機器仕様を以下に示す。なお、構成機器は下記のとおりであり、本工事でこれらの機器について更新を行う。

- ① 情報処理設備
 - ア) データ転送サーバ
 - ・機器更新、ソフトウェア改造 (OS の変更、地震観測データの受取)
- ② 情報伝送設備
 - ア) ルータ
 - ・機器更新
 - イ) 光回線終端装置 (ONU)
 - ・既設利用 (通信業者リース品)
- ③ 電源設備
 - ア) 無停電電源装置 (UPS)
 - ・機器更新

(2) 機器仕様

本工事において、水管理設備及び地震観測設備からの情報収集にあたり必要なソフトウェア機能は次のとおりとする。

1) 水管理設備及び地震観測設備からの防災情報転送機能

水管理設備及び地震観測設備から場内 LAN 回線を介し、データ転送サーバと接続し、各設備の装置から出力される水文情報及び地震情報をデータ転送サーバへ伝送する。

なお、この転送された情報をデータ転送装置で統合し、防災中央データセンターへ転送するものとする。

統合ファイルは、「国営造成土地改良施設防災情報ネットワークシステム CSV 作成手順書」(以下「CSV 作成手順書」という)に従って生成し、データ転送プログラムに引き渡しを行うものとする。

3. 情報処理設備

(1) データ転送サーバ

本装置は、水管理設備及び地震観測設備から CSV ファイルを受信し、防災中央データセンターへ転送するための装置で、PC サーバにて構成する。

1) 構 造 タワー型

2) 本 体 (PC サーバ/0A)

- ① プロセッサ Intel Core i3-4330 (3.50GHz、2 コア) 相当以上の処理能力を有すること。
- ② メモリ 2 GB (DDR3-1333MHz DRAM DIMM) 以上を実装すること。
- ③ 内蔵ハードディスク 物理容量が 250GB 以上ある SATA ディスク (7,200rpm 以上) を 2 個以上実装すること。
 増設による拡張が可能であること。
 RAID コントローラで RAID 1 構成であること。
 ホットプラグに対応し、システムを停止せずにディスクを交換できること。
- ④ 光学ドライブ DVD-ROM ドライブ 16 倍速 SATA DVD Drive 以上
- ⑤ 入出力インターフェース
 - ア) ディスプレイ アナログ RGB (ミニ D-Sub15 ピン背面)
 - イ) キーボード、マウス PS/2 (ミニ DIN6 ピン) 又は USB
 - ウ) USB USB2.0 空き 2 (必要機器装着後) 以上
 - エ) ネットワーク LAN×2、1000BASE-T/100BASE-TX 対応、RJ-45、背面

オ) シリアルポート RS-232C 規格準拠/D-Sub9 ピン背面

3) ディスプレイ (LCD (液晶))

- ① 画面サイズ 17 型以上の液晶モニタ, 1677 万色以上
- ② 表示文字種類 JIS、ASCII 又は漢字 (JIS 第 1、第 2 水準)
- ③ 表示色 1677 万色以上
- ④ 表示ドット数 Super VGA (1024×768) 以上
- ⑤ 適合規格 VCCI ClassA

4) キーボード USB インターフェイス, 109 型, Windows 配列,
USB コネクタに接続可能なこと。

5) マウス USB インターフェイス, 2 ボタン, 光学式, ホイール付,
USB コネクタに接続可能なこと

6) 基本ソフトウェア(OS) WindowsServer2025Standard 相当以上のサーバ用 OS を実装すること

7) 電 源 単相 AC100V 50/60Hz
無停電電源装置と接続し、電源供給を受け FAPC のシャットダウン
ができること

CSCI Silver 基準適合及び 80PLUS SILVER 以上に準拠し省電力に配
慮した効率的な電源機能であること

8) 連続稼働 24 時間稼働

9) セキュリティ対策 発注者が指定するソフトをインストールし、外部からの不正アクセ
スなどに対する安全性を確保すること

4. 情報伝送設備

(1) ルータ

本装置は、データ転送装置と防災中央データセンター間の通信を行うものである。

- 1) 外部インターフェイス 一般加入回線 (光回線) ×1 ポート以上
- 2) LAN インターフェイス 1000BASE-T 対応×8 ポート以上
- 3) 内蔵 L2 スイッチ機能 ポート分離、LAN 分割
- 3) ファイアウォール機能 フィルタリング機能、アドレス変換、不正アクセス検知
- 4) 通信プロトコル TCP/IP
- 5) 電源 単相 AC100V 60Hz
- 6) その他 DDNS 機能を有すること

5. 電源設備

(1) 無停電電源装置 (UPS)

本装置は、商用電源のもつ各種の外乱 (瞬時停電、電圧変動、周波数変動、波形歪、高周
波ノイズなど) を吸収し、無停電で安定した電力 (定電圧、定周波数) を供給するものであ
る。

- 1) 構 造 屋内据置型
- 2) 定 格 連続
- 3) 冷却方式 強制冷却
- 4) 運転方式 商用同期常時インバータ給電方式 (無瞬断切替)
- 5) 交流入力
 - ① 相数 単相 2 線
 - ② 電圧 AC100V±10V
 - ③ 周波数 60Hz±3Hz

6) 交流出力

- | | |
|-----------|--------------------|
| ① 相数 | 単相 2 線 |
| ② 電圧 | AC100V±10V |
| ③ 電圧精度 | 定格電圧±3%以内 |
| ④ 周波数 | 60Hz |
| ⑤ 周波数精度 | 定格周波数±1%以内（蓄電池運転時） |
| ⑥ 電圧波形歪率 | 5%以下（線形負荷時） |
| ⑦ 定格容量 | 1 kVA |
| ⑧ 過負荷耐量 | 120% |
| ⑨ 過度電圧変動率 | ±10% |
| ⑩ 蓄電池 | |
| ア) 期待寿命 | 4～5 年（25℃環境下） |
| イ) 停電保障時間 | 10 分間 |
| ウ) その他 | バッテリーは交換可能とすること |
| ⑪ 電源切換方式 | 無瞬断切換 |

- 7) 機能
- ・自動シャットダウンをする機能を有すること
 - ・電源障害等の記録をログに保持できること
 - ・ブラウザを経由して状態表示可能なこと
 - ・SNMP でネットワーク制御可能なこと
 - ・SNMP 通信が可能なポートを 1 個以上有すること

(2) 電源用高速避雷器 (SPD) (大淀川左岸地区及び都城盆地地区を除く)

本装置は、配電線より侵入する誘導雷サージ等から装置を保護するための装置である。

- | | |
|-------------|----------------------------|
| 1) 保護 | クラス II |
| 2) JIS 試験規格 | JISC5381-1 |
| 3) 定格電圧 | 単相 2 線 100V |
| 4) 公称放電電流 | In : 5kA 以上 (8/20 μ s) |
| 5) 最大連続使用電圧 | Uc : 220V 以上 |
| 6) 電圧防護レベル | 1.5kV 以下 (対地間) |
| 6) 故障表示機能 | 有り |
| 7) 用途 | 低圧電源用 |

6. 雨量観測設備

(1) 雨量計 (大淀川左岸地区のみ)

- | | |
|-----------|-------------------------|
| 1) 検出方式 | 転倒ます式 |
| 2) 転倒雨量 | 0.5mm/1 転倒 |
| 3) 接点出力信号 | 2 接点出力 |
| 4) 検 定 | 基準適合検査・検定合格品（気象機器検定証書付） |

第 12 章 ソフトウェア仕様

1. 一般事項

(1) OS

本工事におけるデータ転送装置の基本ソフト (OS) は、リアルタイム OS (Windows Server 2025Standard) とする。

(2) アプリケーションソフト

- 1) ソフトウェアは、階層構造とし、次の条件を備えたものとする。

- ① ソフトウェアは与えられた条件のもと要求される機能を実際に行えなければならない。
 - ② ソフトウェアは、個々の処理単位でモジュール化を図らなければならない。
 - ③ 各モジュール内の処理は、単純化し、処理内容(処理タイミング、処理の手順等)が容易に理解できなければならない。
- 2) ソフトウェアの機能および動作を確認するため次の試験が容易に行えるものとする。
- ① モジュール単位で単体試験ができるものとする。
 - ② 各処理機能単位で組み合わせ試験ができるものとする。
 - ③ 総合的な機能確認および動作確認試験ができるものとする。
- 3) アプリケーションプログラムを作成するときの使用言語は、設備更新時に移植性を有し、第三者にも容易に理解できるソフトウェアとするため、次によるものとする。
- ① パソコンまたはOSに依存しない言語を使用するものとする。
 - ② 入出力処理装置等のプログラムは、C言語、ラダー言語等を使用するものとする。
 - ③ メーカー固有の言語は使用しないものとする。
- 4) トラブル対応
- 自己診断機能などを有し、トラブル時の対応が容易なものとする。

2. データ転送装置から防災中央データセンターへの情報転送機能

水管理等システムより伝送されたファイルはデータ転送装置で一時ファイルされ「CSV 作成手順書」によって防災情報を生成してデータ転送プログラムに引き渡しを行うものとする。

防災情報の生成処理内容の詳細は「CSV 作成手順書」によるものとするが概要は下記による。

(1) 計測データ

- 1) コード変換：水管理等システムのバイナリ(BCD Binary Coded Decimal)などの形のデータは、防災中央データセンターでXML文章化するために、UTF-8コードに変換する。
- 2) 「CSV 作成手順書」による年月日時分秒までの時刻付加
- 3) 「CSV 作成手順書」による関連情報の付加
- 4) 「CSV 作成手順書」によるCSVファイルの生成
- 5) データ転送装置の「C:\bsi\client\data\current」に④で生成したCSVファイルを配置すると自動的に防災中央データセンターへ送付される。

(2) 状態データ

- 1) コード変換：水管理等システムのバイナリ(BCD Binary Coded Decimal)などの形のデータは、防災中央データセンターでXML文章化するために、UTF-8コードに変換する。
- 2) 状態変化検出処理
- 3) 「CSV 作成手順書」による年月日時分秒までの時刻付加
- 4) 「CSV 作成手順書」による関連情報の付加
- 5) 「CSV 作成手順書」によるCSVファイルの生成
- 6) データ転送装置の「C:\bsi\client\data\current」に5)で生成したCSVファイルを配置すると自動的に防災中央データセンターへ送付される。

(3) 水管理等システムとデータ転送装置間の転送ファイルフォーマット

水管理等システムとデータ転送装置とのデータ受渡し転送ファイルフォーマットは「転送ファイルフォーマット」によるものとする。原則としてデータ転送装置側で「CSV 作成手順書」に準拠したCSVファイルを生成する事を考えているが、地区事情等により水管理等システム側で「CSV 作成手順書」に準拠したCSVファイルを生成する事を妨げるものではない。

ただし、既設側でスキーマに準拠したCSVファイル生成を行う場合は、事前に比較検討を行った上で監督職員と協議するものとする。

(4) データ転送装置と防災中央データセンター間の転送ファイルフォーマット

データ転送装置と防災中央データセンターとの転送ファイルフォーマットは「転送ファイルフォーマット」によるものとする。

(5) データ転送装置と防災中央データセンター間の伝送手順

伝送手順の詳細は「CSV 作成手順書」によるものとするが概要は下記による。伝送手順はHTTPSによるものとし、別途貸与する「データ転送プログラムディスク」によってプログラムをインストールし、同じく貸与する「システム操作マニュアル運用管理者編」によって設定を行うものとする。

(6) データ転送装置と既設システム機器間の伝送手順

既設システム機器からデータ転送装置へのファイル伝送はFTPによるものとする。

(7) 時計入力処理

データ転送装置はインターネット上に公開されたNTPサーバに1日1回以上同期し、正確な時間に合わせる。同期するNTPサーバはアクセス負荷が少なく、確実に同期できるものとする。

3. ソフトウェアの著作権

本工事で製作（以下「開発」という。）されたソフトウェアに関する著作権の帰属については、次のとおりとする。

(1) 新規に開発したソフトウェア

ソフトウェアの著作権については、受注者に帰属するものとするが、発注者がソフトウェアを使用するため必要な範囲で、著作権法に基づく利用を無償で許諾するものとする。

(2) 発注者又は受注者が従前から有していたソフトウェア

ソフトウェアの著作権は、それぞれ発注者又は受注者に帰属する。この場合、受注者は発注者に対し当該ソフトウェアについて、発注者が対象ソフトウェアを使用するための必要な範囲で、著作権法に基づく利用を無償で許諾するものとする。

第13章 据 付、撤 去

受注者は設計変更が生じ、契約変更に必要な測量・設計図書の作成を監督職員から指示された場合は、それに応ずるものとする。

また、その経費については別途協議するものとする。

なお、既設機器の撤去については、「再利用しない」 こととして取り扱うものとする。

1. 一般事項

据付は、共通仕様書第3章第7節から第13節及び第13章第10節によるものとし、特記及び追加事項は以下のとおりである。

なお、据付時期については、施設管理者と調整を行うこと。

2. データ転送装置

(1) 対象管理所

1) 大淀川左岸地区（中央管理所）、大淀川右岸地区（中央管理所）、都城盆地地区（中央管理所）、曾於東部地区（ダム管理所）、曾於南部地区（中央管理所）、笠野原地区（ダム管理所）

(2) 設備の配置は、操作及び保守点検が容易な配置となるよう配慮する。

(3) 電線等は、負荷に対して適切な電気特性を有するものを使用し、ねじれ等が生じないように、また、強い張力などを与えないように慎重に入線及び配線を行う。さらに、端末には適正な大きさの端末処理材及び接続端子等を設け、色分け線、線名札等により判別可能な状態で配線するものとする。

3. 伝送設備

(1) 対象管理所

大淀川左岸地区(中央管理所)、大淀川右岸地区(中央管理所)、都城盆地地区(中央管理所)、曾於東部地区(ダム管理所)、曾於南部地区(中央管理所)、笠野原地区(ダム管理所)

(2) 設備の配置は、操作及び保守点検が容易な配置となるよう配慮する。

(3) 電線等は、負荷に対して適切な電気特性を有するものを使用し、ねじれ等が生じないように、また、強い張力などを与えないように慎重に入線及び配線を行う。さらに、端末には適正な大きさの端末処理材及び接続端子等を設け、色分け線、線名札等により判別可能な状態で配線するものとする。

4. 気象観測装置(雨量計)

(1) 対象地点

大淀川左岸地区(ダム管理所)

(2) 雨量計は気象業務法に規定する登録検定機関の検定を受けたものにて、既設機器を更新するものとする。

5. 据付材料

本工事で据付時に使用する主要材料は、共通仕様書第2章によるものとし、特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(1) 規格及び品質

本工事で据付時に使用する主要材料の規格及び品質は下記によるものとする。

1) 電線(付属品)

電源用ケーブル	(CV)	JIS C 3605
LAN ケーブル	(Cat5e)	JIS X 5150

(2) 見本又は資料の提出

下記に示す据付材料は、使用前に資料を監督職員に提出するものとする。

材料名	提出物
電 線	カタログ等

第14章 試験及び検査

1. 検測又は確認(施工段階確認)

(1) 本工事の施工段階確認は、下表に示すとおりである。ただし、確認時期・頻度については、監督職員の指示により変更する場合がある。

1) 施設機械等工事

工種	確認内容		確認時期	遠隔確認対象	備考
情報処理設備	出来形確認	外観	施設機械工事等施工管理基準第1編第1章第1節「総則」による	該当なし	・データ転送サーバ ・無停電電源装置(UPS) ・雨量計
	品質確認	機構動作試験			

(2) (1) の 1) の表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。

(3) 工場で行う施工段階確認は、日本国内の工場で行うものとする。

第15章 総合試運転調整

1. 地区内試運転調整

防災情報ネットワーク設備については、水管理等システムとの総合試運転調整を行うので、対向調整方式を記載した調整方案書を監督職員に提出し、承諾を得た後、技術者による装置の調整を入念に行い、調整方案書の試験項目により、性能が十分得られるよう実施するものとする。総合試運転調整完了時、監督職員に調整結果の確認を受けるものとする。

2. 防災中央データセンターとの試運転調整

防災情報ネットワーク設備のデータ転送装置等について、防災中央データセンターとのネットワーク設定を行う。貸与するデータ転送プログラム及びシステム操作マニュアル運用管理者編のインストール・ネットワーク設定を実施し、防災中央データセンターとのネットワーク接続確認を実施する。詳細については、監督職員の指示によるものとする。

第16章 施工管理等

1. 主任技術者等の資格

主任技術者又は監理技術者は、次に示す資格を有するものでなければならない。

(1) 主任技術者

建設業法第7条第2号イ、ロ又はハに該当する者であること。

(2) 監理技術者

①建設業法第15条第2号イ、ロ又はハに該当する者であること。

②監理技術者資格者証を有する者であること。

ただし、監理技術者資格証を平成16年3月1日以降に交付されている場合は、講習修了証についても有する者であること。

2. 施工管理

施工管理は、農林水産省農村振興局制定「施設機械工事等施工管理基準」及び共通仕様書による。

なお、これらに定められていない事項については、受注者の基準によるが、この場合はあらかじめ監督職員の承諾を得るものとする。

3. 工事写真における黑板情報の電子化

黑板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黑板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得た上で黑板情報の電子化を行うことができる。黑板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黑板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等(以下、「機器等」という。)は、「施設機械工事等施工管理基準 第1編 共通編 第2章 撮影記録による施工管理」に示す項目の電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

1) 黑板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

2) 受注者は、黑板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

ない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- 1) 受注者は、(1) の機器等を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- 2) 本工事の工事写真の取扱いは、「施設機械工事等施工管理基準 第1編 共通編 第2章 撮影記録による施工管理」及び「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。なお、上記1) に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案) 6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- 3) 黒板情報の電子化を適用する場合は従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3) に示す黒板情報の電子化を行った写真を、工事完成時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL (<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>) のチェックシステム(信憑性チェックツール) 又はチェックシステム(信憑性チェックツール) を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、技術管理費の写真管理に要する費用に含まれる。

第17章 条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書と異なる場合、あるいは設計図書に示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

- 1) 設計諸元等条件変更に係るもの
- 2) 関連工事との調整に係るもの
- 3) 不可抗力によるもの
- 4) 法・基準の改正に係るもの
- 5) その他本仕様書に定めのないもの

第18章 その他

1. 電子納品

- (1) 工事完成図書を共通仕様書第1章 1-1-27 及び 1-1-29 に基づき作成し次のものを提出しなければならない。

・ 工事完成図書の電子媒体 (CD-R、DVD-R 又は BD-R) 正副2部

2. 配置予定監理技術者等の専任期間

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。

また、現場への専任期間については、契約工期が基本となるが、契約工期内であっても、工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除く)事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。

なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。更に、工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間については、同一工場内で

他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の監理技術者等がこれらの製作を一括管理することができる。

3. ワンデーレスポンス実施に関する事項

「ワンデーレスポンス」とは、監督職員が受注者からの協議等に対する指示、通知を原則「その日のうち」に回答する対応である。ただし、「その日のうち」の回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答日を通知するなど、なんらかの回答を「その日のうち」にすることである。

なお、「その日のうち」とは午前中に協議等が行われたものは、その日のうちに回答することを原則とし、午後には協議等が行われたものは、翌日中に回答するものとする。ただし、原則として閉庁日は除く。

4. 部分払いについて

本工事の部分払は、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すため、別添「出来高部分払方式実施要領」に基づき行うものとする。

5. 契約後 VE 提案

(1) 定 義

「VE 提案」とは、工事請負契約書第 19 条の 2 の規定に基づき、契約締結後、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等の設計図書の変更について、受注者が発注者に行う提案をいう。

(2) VE 提案の意義及び範囲

1) VE 提案の範囲は、設計図書に定められている内容のうち工事材料及び施工方法等に係る変更により請負代金額の低減を伴うものとし、原則として工事目的物の変更を伴わないものとする。

2) ただし、次の提案は、VE 提案の範囲に含めないものとする。

- ① 施工方法等を除く工期の延長等の施工条件の変更を伴う提案
- ② 工事請負契約書第 18 条（条件変更等）に基づき条件変更が確認された後の提案
- ③ 競争参加資格要件として求めた同種工事又は類似工事の範囲を超えるような工事材料、施工方法等の変更の提案

(3) VE 提案書の提出

1) 受注者は、(2)の VE 提案を行う場合、次に掲げる事項を VE 提案書

（共通仕様書（施）工事関係書類様式（様式-6）の様式 1～様式 4）に記載し、発注者に提出しなければならない。

- ① VE 提案の実施方法に関する事項（当該提案に係る施工上の条件等を含む）
- ② 設計図書に定める内容と VE 提案の内容の対比及び提案理由
- ③ VE 提案が採用された場合の工事代金額の概算低減額及び算出根拠
- ④ 発注者が別途発注する関連工事との関係
- ⑤ 工業所有権を含む VE 提案である場合、その取扱いに関する事項
- ⑥ その他 VE 提案が採用された場合に留意すべき事項

2) 発注者は、提出された VE 提案書に関する追加的な資料、図書その他の書類の提出を受注者に求めることができる。

3) 受注者は、VE 提案を契約締結の日より、当該 VE 提案に係る部分の施工に着手する日の 35 日前までに、発注者に提出できるものとする。

4) VE 提案の提出費用は、受注者の負担とする。

(4) VE 提案の適否等

- 1) 発注者は、VE 提案の採否について、原則として、VE 提案を受領した日の翌日から 14 日以内に書面（共通仕様書（施）工事関係書類様式（様式-6）の様式 5 により通知するものとする。ただし、その期間内に通知できないやむを得ない理由があるときは、受注者の同意を得た上でこの期間を延長することができるものとする。
- 2) また、VE 提案が適正と認められなかった場合には、その理由を付して通知するものとする。
- 3) VE 提案の審査に当たっては施工の確実性、安全性、設計図書と比較した経済性を評価する。
- 4) 発注者は、VE 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 19 条の 2（設計図書の変更に係る受注者の提案）の規定に基づくものとする。
- 5) 発注者は、VE 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 24 条（請負代金額の変更方法等）の規定により請負代金額の変更を行うものとする。
- 6) 前項の変更を行う場合においては、VE 提案により請負代金額が低減すると見込まれる額の 10 分の 5 に相当する額（以下、「VE 管理費」という。）を削減しないものとする。
- 7) VE 提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合において、発注者が VE 提案に対する変更案を求めた場合、受注者はこれに応じるものとする。
- 8) 発注者は、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合には、工事請負契約書第 24 条（請負代金額の変更方法等）第 1 項の規定に基づき、請負代金額の変更を行うものとする。VE 提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合の前記 6）の VE 管理費については、変更しないものとする。

ただし、双方の責に帰することができない理由（不可抗力、予測不可能な事由等）により、工事の続行が不可能又は著しく工事低減額が減少した場合においては、発注者と受注者が協議して定めるものとする。

(5) VE 提案書の使用

発注者は、VE 提案を採用した場合、工業所有権が設定されたものを除き、その内容が一般的に使用されている状態となった場合は、当該工事以外の工事においてその内容が無償で使用する権利を有するものとする。

(6) 責任の所在

発注者が VE 提案を適正と認め、設計図書の変更を行った場合においても、VE 提案を行った受注者の責任が否定されるものではないこととする。

6. 工事の施工効率向上対策

受発注者間の現場条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、現場代理人等の受注者代表は、次の事項並びに「工事の施工効率向上対策」（農水省 WEB サイト）を十分に理解の上、対応するものとする。

(1) 工事円滑化会議（施工条件確認会議）

工事契約後に、円滑な工事着手が図れるよう事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が、現場代理人、受注会社幹部に設計の考え方等を説明し、共有を図るものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(2) 工事円滑化会議（工程確認会議）

工事着手時および新工種発生時等において、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）、監督員が、施工計画、工事工程等について、確認

し、円滑な工事の実施を図る工事円滑化会議を開催するものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(3) 設計変更確認会議

工事完成前に、設計変更手続や工事検査が円滑に行われるよう、現場代理人・受注会社幹部並びに事務所長、総括監督員、主任監督員（主催）、監督員が工期、設計変更内容、技術提案の履行状況等について、高いレベルで確認する設計変更確認会議を開催するものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については、現場代理人と監督職員と協議し定めるものとする。

(4) 対策検討会議

工事実施中において、自然的又は人為的な要因等により、工事の工期、設計及び施工等に大きな影響をもたらす重大な事象が発生した際に、調査設計段階の検討内容を含めた技術課題等の迅速な解決に向けて、現場代理人・発注会社幹部並びに各地方農政局地方参事官（議長）・関係課職員、事業所長、次長、総括監督員、主任監督員、監督員が対応方針の協議・確認を行う対策検討会議を開催することができるものとする。

なお、対策検討会議は、現場代理人又は監督職員が工事円滑化会議等において協議の上開催する。

(5) 建設コンサルタントの出席

上記（１）、（２）、（３）及び（４）の会議に必要な応じて建設コンサルタントを出席させる場合は、必要経費を積算し、別途契約により対応するものとする。

なお、工事受注者の同会議出席に要する経費については、当該工事の現場管理費の中の通信交通費に含まれるものと考えており、開催回数に関らず変更契約の対象としない。

(6) 工事円滑化会議、設計変更確認会議及び対策検討会議において確認した事項については、打合せ記録簿（共通仕様書様式）に記録し、相互に確認するものとする。

7. 工事付属品

本工事で製作据付した設備の維持管理及び運転操作に必要な図書等は、工事付属品として監督職員の指示する場所に１部を備え付けなければならない。

なお、維持管理及び運転操作に必要な図書等は、完成図書、施工図である。

8. 週休２日による履行実績証明書の発行

(1) 本工事は、週休２日制工事の促進における履行実績取組証明書（以下「履行実績取組証明書」という。）の発行を行う工事である。

(2) 「週休２日」とは、対象期間を通じた現場閉所の日数が、４週８休以上となることをいい、対象期間内の現場閉所日数の割合が 28.5%（８日／28 日）以上の水準に達する状態をいう。

なお、ここでいう対象期間、現場閉所等の具体的な内容は次のとおりである。

① 対象期間とは、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、対象期間において、年末年始を挟む工事では年末年始休暇分として 12 月 29 日から 1 月 3 日までの 6 日間、8 月を挟む工事では、夏季休暇分として土日以外の 3 日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、余裕期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する機関（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。

② 現場閉所とは、現場事務所等での事務作業を含め、１日を通して現場作業が行われない状態をいう。ただし、現場安全点検や巡視作業等、現場管理上必要な作業を行うことは可とする。

- ③ 降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。
- (3) 週休2日（4週8休以上）の実施の確認方法は、次によるものとする。
受注者は、工事完成までに監督職員へ取組実績を報告する。報告は、現場閉所実績が記載された日報、工程表等により行うものとする。
- (4) 監督職員は、受注者からの報告により現場閉所状況が4週8休以上（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上）と確認した場合は、履行実績取組証明書を発行するものとする。

9. 地域外からの労務者確保に要する間接工事費の設計変更

- (1) 本工事は、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す経費（以下「実績変更対象経費」という。）について、工事施工にあたって積算額と実際の費用に乖離が生じることが考えられる。契約締結後、受注者の責によらない地元調整等により施工計画に変更が生じ、積算基準の金額想定では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。
- 営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費
労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用
- (2) 発注者は、契約締結後、受注者から請負代金内訳書の提出があった場合、共通仮設費及び現場管理費に対する実績変更対象経費の割合（以下「割合」という。）を提示する。
- (3) 受注者は、契約締結後、2）により発注者から示された割合を参考にして、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する実施計画書（以下「様式2」という。）を作成し、監督職員に提出するものとする。
- (4) 受注者は、最終精算変更時点において、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する変更実施計画書（以下「様式3」という。）を作成するとともに、様式3に記載した計上額が証明できる書類（領収書、又は金額の妥当性を証明する金額計算書）を添付して監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。
- (5) 受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。
- (6) 発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「積算基準に基づき算出額した額」から「様式2に記載された共通仮設費（率分）と現場管理費の合計額」を差し引いた後、「4）で受注者から提出された証明書類において妥当性が確認できた費用」を加算して算出した金額を設計変更の対象とする。
- (7) 発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置、指名停止等の措置を行う場合がある。
- (8) 疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする。

10. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を行う対象工事である。
- (2) 用語の具体的な内容は次のとおりである。
- 1) 真夏日
日最高気温が30℃以上の日をいう。（なお、暑さ指数（WBGT）を用いる場合は、WBGT 25以上を観測した日を真夏日と見なすが、暑さ指数（WBGT）を℃表示で整理しても構わない。
- 2) 工期

準備・後片付け期間を含めた工期をいう。なお、年末年始休暇分として12月29日から1月3日までの6日間、8月を挟む工事では夏季休暇分として土日以外の3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

3) 真夏日率

以下の式により算出された率をいう。

$$\text{真夏日率} = \text{工期期間中の真夏日} \div \text{工期}$$

(3) 受注者は、工事着手前に工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載した施工計画書を作成し、監督職員へ提出する。

(4) 気温の計測方法については、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数(WBGT)を用いることを標準とする。

なお、WBGTを用いる場合は、WBGTが25℃以上となる日を真夏日と見なす。

ただし、これによりがたい場合は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所以外の気象観測所で気象業務法(昭和27年法律第165号)に基づいた気象観測方法により得られた計測結果を用いることも可とする。

(5) 受注者は、監督職員へ計測結果の資料を提出する。

(6) 発注者は、受注者から提出された計測結果の資料を基に工期中の日最高気温から真夏日率を算定した上で補正値を算出し、現場管理費率に加算し設計変更を行うものとする。

$$\text{補正値(\%)} = \text{真夏日率} \times \text{補正係数※}$$

※ 補正係数: 1.2

11. 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

12. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策等

(1) 工事で使用する資材等の納期への影響に対する対応について

受注者は、新型コロナウイルス感染症に伴い、工事で使用する資材、機材及び機器類の納期に影響が生じ、工期内に工事が完成できないと判断される場合は、監督職員と協議するものとする。

(2) 感染拡大防止対策にかかる費用の計上

受注者は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために次のような対策を実施する場合は、監督職員と協議するものとし、必要と認められた対策については、施工計画書に記載して確実に履行しなければならない。

- 1) 現場従事者のマスク、インカム、シールドヘルメット等の購入・リース費用
- 2) 現場に配備する消毒液、赤外線体温計等の購入・リース費用
- 3) 遠隔確認やテレビ会議等のための機材・通信費
- 4) その他、感染拡大防止のために必要と認められる費用

13. 施工箇所が点在する工事の適用

(1) 本工事は、施工箇所が点在する工事であり『大淀川左岸地区、大淀川右岸地区、都城盆地地区、曾於東部地区、曾於南部地区、笠野原地区(以下、「施工箇所」という)』ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事の積算方法」による工事である。

(2) 本工事における共通仮設費の金額は、施工箇所毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、施工箇所毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。

る。

なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正（施工地域による補正等）については、施工箇所毎に設定する。一般管理費については、施工箇所毎ではなく、通常の積算方法により算出する。

14. 共通仮設費率分の適切な設計変更について

- (1) 「共通仮設費（率分）のうち運搬費及び準備費」の下記に示す経費（以下「実績変更対象経費」という。）について、工事実施にあたって積算額と実際の費用に乖離が生じた場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。

運搬費：建設機械の運搬費

準備費：伐開・除根・除草費

- (2) 発注者は、契約締結後、共通仮設費に対する実績変更対象経費の割合（以下「割合」という。）を提示する。
- (3) 受注者は、(2)により発注者から示された割合を参考にして、実績変更対象経費に係る費用の内訳について設計変更の協議ができるものとする。
- (4) 受注者は、最終精算変更時点において、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する内訳書（以下「内訳書」という。）（様式3）を作成するとともに、内訳書に記載した計上額が証明できる書類（領収書、又は金額の妥当性を証明する金額計算書）を添付して監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。
- (5) 受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。
- (6) 発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「(4)の証明書類において妥当性が確認できた費用」から「算定基準に基づき算出した額」を差し引いて算出した金額を設計変更の対象とする。
- (7) 発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置、指名停止等の措置を行う場合がある。
- (8) 疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする。

15. 1日未満で完了する作業の積算

- (1) 本工事における1日未満で完了する作業の積算（以下、「1日未満積算基準」という。）は、変更積算のみに適用する。
- (2) 受注者は、施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、1日未満積算基準の適用について、協議の発議を行うことができる。
- (3) 同一作業員の作業が他工種等の作業と組合わせて1日作業となる場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (4) 受注者は、協議に当たって、1日未満積算基準に該当することを示す書面、その他協議に必要となる根拠資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (5) 災害復旧工事等で人工精算する場合や、「時間的制約を受ける工事の積算方法」を適用して積算する場合等、1日未満積算基準以外の方法によることが適当と判断される場合には、1日未満積算基準を適用しない。
- (6) 1日未満積算基準「3判定方法（3）判定に使用する作業量の考え方」により、別箇所として扱う箇所は、第2章2. 工事場所の箇所とする。

1. 情報セキュリティポリシーの遵守

(1) 受注者は、発注者から農林水産省における情報セキュリティの確保に関する規則（平成 27 年 農林水産省訓令第 4 号。以下「規則」という。）等の説明を受けるとともに、本工事に係る情報セキュリティ要件を遵守すること。

なお、規則は、政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準群（以下「統一基準群」という。）に準拠することとされていることから、受注者は、統一基準群の改定を踏まえて規則が改正された場合には、本工事に関する影響分析を行うこと。

(2) 受注者は、規則と同等の情報セキュリティ管理体制を整備していること。

(3) 受注者は、本工事の従事者に対して、規則と同等の情報セキュリティ対策の教育を実施していること。

2. 工事の実施における情報セキュリティの確保

2-1. 受注者は、本工事の実施に当たって、以下の措置を講ずること。

(1) 本工事を実施する上で知り得た情報（公知の情報を除く。）については、契約期間中はもとより契約終了後においても、第三者に開示し、又は本工事以外の目的で利用しないこと。

(2) 本工事に従事した要員が異動、退職等をした後においても有効な守秘義務契約を締結すること。

(3) 本工事に係る情報を適切に取り扱うことが可能となるよう、情報セキュリティ対策の実施内容及び管理体制を整備すること。なお、本工事実施中及び実施後において検証が可能となるよう、必要なログの取得や作業履歴の記録等を行う実施内容及び管理体制とすること。

(4) 本工事において、個人情報又は農林水産省における要機密情報を取り扱う場合は、当該情報（複製を含む。以下同じ。）を国内において取り扱うものとし、当該情報の国外への送信・保存や当該情報への国外からのアクセスを行わないこと。

(5) 農林水産省が情報セキュリティ監査の実施を必要と判断した場合は、農林水産省又は農林水産省が選定した事業者による立入調査等の情報セキュリティ監査（サイバーセキュリティ基本法（平成 26 年法律第 104 号）第 26 条第 1 項第 2 号に基づく監査等を含む。以下同じ。）を受け入れること。また、発注者からの要求があった場合は、受注者が自ら実施した内部監査及び外部監査の結果を報告すること。

(6) 本工事において、発注者が可用性を確保する必要があると認めた場合は、サービスレベルの保証を行うこと。

(7) 本工事において、第三者に情報が漏えいするなどの情報セキュリティインシデントが発生した場合は、発注者に対し、速やかに電話、口頭等で報告するとともに、報告書を提出すること。また、農林水産省の指示に従い、事態の収拾、被害の拡大防止、復旧、再発防止等に全力を挙げる。なお、これらに要する費用の全ては受注者が負担すること。

2-2. 受注者は、契約期間を通じて以下の措置を講ずること。

(1) 情報の適正な取扱いのため、取り扱う情報の格付等に応じ、以下に掲げる措置を全て含む情報セキュリティ対策を実施すること。また、実施が不十分の場合、農林水産省と協議の上、必要な改善策を立案し、速やかに実施するなど、適切に対処すること。

1) 情報セキュリティインシデント等への対処能力の確立・維持

2) 情報へアクセスする主体の識別とアクセスの制御

3) ログの取得・監視

4) 情報を取り扱う機器等の物理的保護

5) 情報を取り扱う要員への周知と統制

6) セキュリティ脅威に対処するための資産管理・リスク評価

- 7) 取り扱う情報及び当該情報を取り扱うシステムの完全性の保護
- 8) セキュリティ対策の検証・評価・見直し
- (2) 本工事における情報セキュリティ対策の履行状況を定期的に報告すること。
- (3) 本工事において情報セキュリティインシデントの発生、情報の目的外使用等を認知した場合、直ちに本工事の一時中断等、必要な措置を含む対処を実施すること。
- (4) 私物（本工事の従事者個人の所有物等、受注者管理外のものをいう。）の機器等を本工事に用いないこと。
- (5) 本工事において取り扱う情報が不要となった場合、発注者の指示に従い返却又は復元できないよう抹消し、その結果を発注者に書面で報告すること。
- (6) 再委託先の情報セキュリティ対策の実施状況を確認するために必要な情報を発注者へ提供すること。

2－3．受注者は、契約期間の終了に際して以下の措置を講ずること。

- (1) 本工事の実施期間を通じてセキュリティ対策が適切に実施されたことを書面等により報告すること。
- (2) 成果物等を電磁的記録媒体により納品する場合には、不正プログラム対策ソフトウェアによる確認を行うなどして、成果物に不正プログラムが混入することのないよう、適切に対処するとともに、確認結果（確認日時、不正プログラム対策ソフトウェアの製品名、定義ファイルのバージョン等）を成果物等に記載又は添付すること。
- (3) 本工事において取り扱われた情報を、発注者の指示に従い返却又は復元できないよう抹消し、その結果を発注者に書面で報告すること。

2－4．受注者は、情報セキュリティの観点から仕様書で求める要件以外に必要となる措置がある場合には、発注者に報告し、協議の上、対策を講ずること。

第20章 書類限定検査の実施

1．書類限定検査の実施

検査職員による検査について、下記の9書類に検査時の資料を限定し資料検査を行うものとする。

①施工計画書	⑥出来形管理図表
②施工体制台帳 (下請けとの関係及び下請引取検査を含む。)	⑦品質管理図表
③打合簿（協議）	⑧工事材料品質証明書
④打合簿（承諾）	⑨工事写真
⑤打合簿（提出）	

2．書類限定検査に係る、実施状況や改善点等を把握するためのアンケートを実施する場合には協力する。

第21章 定めなき事項

- (1) 契約書、設計図面、及び本仕様書に示されていない事項であっても構造、機能上又は製作据付上当然必要と認められる軽微な事項については受注者の負担で処理するものとする。
- (2) この仕様書に定めなき事項又は、この工事の施工にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

実績変更対象経費に関する実施計画書

費目		費用	内容	計上額
共通仮 設費	営繕費	借上費	現場事務所、試験室、労働者宿舍、倉庫、材料保管場所等の敷地借上げに要する地代及びこれらの建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げする場合に要する費用	
		宿泊費	労働者が、旅館、ホテル等に宿泊する場合に要する費用	
		労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要する費用（運転手賃金、車両損料、燃料費等含む）	
	小　　計			
現場管 理費	労務管 理費	募集及び解散に要する費用	労働者の赴任手当、労働者の帰省旅費、労働者の帰省手当	
		賃金以外の食事、通勤等に要する費用	労働者の食事補助、交通費の支給	
	小　　計			
合　　計				

実績変更対象経費に関する変更実施計画書

費目		費用	内容	計上額 (当初)	計上額 (変更)	差額
共通仮 設費	営繕費	借上費	現場事務所、試験室、労働者宿舍、 倉庫、材料保管場所等の敷地借上げ に要する地代及びこれらの建物を建 築する代わりに貸しビル、マンショ ン、民家等を長期借上げする場合に 要する費用			
		宿泊費	労働者が、旅館、ホテル等に宿泊す る場合に要する費用			
		労働者 送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該 現場に送迎輸送（水上輸送を含む） をするために要する費用（運転手賃 金、車両損料、燃料費等含む）			
	小　　計					
現場管 理費	労務管 理費	募集及び 解散に要 する費用	労働者の赴任手当、労働者の帰省旅 費、労働者の帰省手当			
		賃金以外 の食事、 通勤等に 要する費 用	労働者の食事補助、交通費の支給			
	小　　計					
合　　計						

別紙-2（大淀川左岸地区）管理項目表

[illegible]

別紙-2（大淀川右岸地区）管理項目表

別紙-2（大淀川右岸地区）管理項目表																			追加	
施設情報		観測項目情報										状態項目情報								
施設名（※）	観測項目名称（※）	観測項目の データタイプ（※）	データ単 位（※）	グラフ間値		内閣府アプリ等 登録用	表示許可 （※）	主要観測値 設定	画面 表示順	追加 観測器	状態項目名称	メール 送信	SV表示 許可	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	
				上限値	下限値															上限値
天神ダム	貯水位	貯水位	EL.m	307.90	284.50	307.90	許可する	主要観測値	1	☐										
	貯水率	貯水率	%				許可する	主要観測値	2	☐										
	成川流入量	流入量	m3/s			66.00	許可する	主要観測値	3	☐										
	河川維持放流量	放流量	m3/s				許可する	主要観測値	4	☐										
	越流量	流量	m3/s				許可する	主要観測値	5	☐										
	取水量	取水量	3/s				許可しない	主要観測値	6	☐										
	貯水量	貯水量	千m3	#####		#####	許可する	主要観測値	7	☐										
		SV用観測項目								☐	回線断	要	許可する	電源回路異常						
		SV用観測項目								☐	取水設備故障	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目									取水ゲート1故障	要	許可する	ゲート故障						
		SV用観測項目								☐	取水ゲート2故障	要	許可する	ゲート故障						
		SV用観測項目								☐	取水ゲート3故障	要	許可する	ゲート故障						
		SV用観測項目								☐	取水ゲート4故障	要	許可する	ゲート故障						
		SV用観測項目								要	取水ゲート5故障	要	許可する	ゲート故障						
		SV用観測項目								☐	幹線放流ゲート故障	要	許可する	ゲート故障						
		SV用観測項目								☐	幹線放流ゲート漏電	要	許可する	設備・機器 電圧異常						
		SV用観測項目									幹線放流ゲート非常停	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目								☐	幹線放流ゲート故障	要	許可する	ゲート故障						
		SV用観測項目								☐	非常放流設備故障	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目								要	非常放流設備漏電	要	許可する	設備・機器 電圧異常						
		SV用観測項目								☐	非常放流設備非常停止	要	許可する	その他異常						
ダム地点雨量	累加雨量	累加雨量	mm				許可する	主要観測値	1	☐										
	時間雨量	時間雨量（毎正時）	mm				許可する	主要観測値		☐										
										☐										
調整池	貯水位	貯水位	m				許可する	主要観測値	1	☐	調整池水位異常	要	許可する	水位異常						
	流入量	流入量	m3/s				許可する	主要観測値	2	☐										
	配水量	流量	3/s				許可する	主要観測値	3	☐										
	余水吐貯水位	水位	m				許可する	その他	4	☐	余水吐水位異常	要	許可する	水位異常						
		SV用観測項目								☐	回線断	要	許可する	電源回路異常						
		SV用観測項目								☐	管理用扉開閉異常	不要	許可する	設備用所 扉開						
										☐										
										☐										
										☐										
										☐										
上野幹線流量計	幹線流量	流量	m3/s				許可する	主要観測値	1	☐	流量異常	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目								☐	回線断	要	許可する	電源回路異常						
		SV用観測項目									扉開閉異常	不要	許可する	設備用所 扉開						
										☐										
前平幹線1流量計	幹線流量	流量	m3/s				許可する	主要観測値	1	☐	流量異常	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目								☐	回線断	要	許可する	電源回路異常						
		SV用観測項目									扉開閉異常	不要	許可する	設備用所 扉開						
										☐										
前平幹線2流量計	幹線流量	流量	m3/s				許可する	主要観測値	1	☐	流量異常	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目								☐	回線断	要	許可する	電源回路異常						
		SV用観測項目									扉開閉異常	不要	許可する	設備用所 扉開						
										☐										
前平幹線3流量計	幹線流量	流量	m3/s				許可する	主要観測値	1	☐	流量異常	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目								☐	回線断	要	許可する	電源回路異常						
		SV用観測項目									扉開閉異常	不要	許可する	設備用所 扉開						
										☐										
中野幹線1流量計	幹線流量	流量	3/s				許可する	主要観測値	1	☐	流量異常	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目								☐	回線断	要	許可する	電源回路異常						
		SV用観測項目								☐	扉開閉異常	不要	許可する	設備用所 扉開						

別紙-2（都城盆地地区）管理項目表

別紙-2（都城盆地地区）管理項目表																			
施設情報		観測項目情報										状態項目情報							
施設名（※）	観測項目名称（※）	観測項目のデータタイプ（※）	データ単位（※）	グラフ関数	内観測データポイント数（※）	表示許可（※）	主要観測値設定	西山表示順	追加観測順	状態項目名称	メール送信	SV表示許可	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態
木之川内ダム	貯水位	貯水位	L.m	272.10	238.60	272.10	許可する	主要観測値	1	□									
	有効貯水量	貯水量	m ³	#####		#####	許可する	主要観測値	2	□									
	貯水率	貯水率	%	100.00			許可する	主要観測値	3										
	全流入量	流入量	m ³ /s		8.80	8.80	許可する	主要観測値	4	□									
	全流域流入量	流入量	m ³ /s				許可しない	主要観測値	5										
	本取水・取水量	取水量	m ³ /s				許可しない	主要観測値	6										
	集水用取水口取水率	取水率	m ³ /s				許可しない	主要観測値	7										
	全放流量	放流量	m ³ /s				許可する	要観測値	8										
	河川維持放流量	放流量	m ³ /s				許可しない	要観測値	9										
	洪水吐放流量	放流量	m ³ /s				許可しない	主要観測値	11										
	緊急放流量	放流量	m ³ /s				許可しない	その他	12	□									
	緊急放流量ゲート開度	開度	%				許可しない	その他	13	□									
	比水櫃下流1号幹線流	流量	m ³ /s				許可する	主要観測値	14	□									
	比水櫃下流2号幹線流	流量	m ³ /s				許可する	主要観測値	15	□									
	比水櫃1号調整ゲート	開度	%				許可しない	その他	16	□									
	比水櫃2号調整ゲート	開度	%				許可しない	その他	17	□									
		SV用観測項目									ダム地点地陥	要	許可する	その他異常					
		SV用観測項目									受電設備停電	要	許可する	故障・機器異常					
		SV用観測項目									受電設備故障	要	許可する	故障・機器異常					
		SV用観測項目									予備発電装置自動	不要	許可する	故障・機器異常					
		SV用観測項目									予備発電装置故障	不要	許可する	故障・機器異常					
		SV用観測項目									予備発電装置故障	要	許可する	故障・機器異常					
ダム地点雨量	河川維持放流量ゲート開度	開度	%				許可しない	その他	10										
	累計雨量	累計雨量	mm				許可する	主要観測値	1	□									
	時間雨量	時間雨量（毎正時）	mm				許可する	主要観測値											
	野田宮丁	河川上流水位	水位	m			許可する	主要観測値	1										
	河川上流流量	流量	m ³ /s	26.00			許可しない	主要観測値	2										
	洪水吐上流水位	水位	m	305.85	301.65		許可する	主要観測値	3										
	取水口	取水口	m ³ /s				許可しない	主要観測値	4	□									
	下流放流量	放流量	m ³ /s				許可しない	主要観測値	5	□									
	下流取水口	水位	m				許可する	主要観測値	6	□									
	流量調整ゲート開水度	水位	m				許可しない	その他	7	□									
	流量調整ゲート開度	開度	m				許可しない	その他	8	□									
	洪水吐放流量	放流量	m ³ /s				許可しない	その他	9	□									
	洪水吐ゲート開度	開度	m				許可しない	その他	10	□									
	急造ゲート開度	開度	m				許可しない	その他	11										
	洪水吐流量	流量	m ³ /s				許可しない	その他	12										
		SV用観測項目									号取水ゲート全開	不要	許可する	ゲート開					
		SV用観測項目									号取水ゲート全開	不要	許可する	ゲート開					
		SV用観測項目									号取水ゲート全開	不要	許可する	ゲート開					
		SV用観測項目									受電設備停電	要	許可する	故障・機器異常					
		SV用観測項目									受電設備故障	要	許可する	故障・機器異常					
		SV用観測項目									予備発電装置自動運転	不要	許可する	故障・機器異常					
		SV用観測項目									予備発電装置故障	不要	許可する	故障・機器異常					
		SV用観測項目									予備発電装置故障	要	許可する	故障・機器異常					
野田宮上流立雨量	累計雨量	累計雨量	mm				許可する	主要観測値	1										
	時間雨量	時間雨量（毎正時）	mm				許可する	主要観測値		□									
前田宮子島	F P 河水位	貯水位	m	4.20	0.00		許可する	主要観測値	1		F P 上流水位異常	要	許可する	水位異常					
	SV用観測項目										F P 下流水位異常	要	許可する	水位異常					
	F P 貯水率	貯水率	%	100.00	0.00		許可する	主要観測値	2										
										□									
前田北子島	ポンプ流量	流量	m				許可する	要観測値	1										
	F P 取水口	貯水位	m	5.70	0.00		許可する	主要観測値	2		F P 上流水位異常	要	許可する	水位異常					
	SV用観測項目										F P 下流水位異常	要	許可する	水位異常					
	F P 貯水率	貯水率	%	100.00	0.00		許可する	要観測値	3										
江戸平子島	F P 河水位	貯水位	m	6.65	0.00		許可する	主要観測値	1	□	F P 上流水位異常	要	許可する	水位異常					
	SV用観測項目									□	F P 下流水位異常	要	許可する	水位異常					

[illegible]

別紙-2（曾於東部地区）管理項目表

建設項目（施設／構造物／状態項目）																					追加
施設情報		観測項目情報										状態項目情報									
施設名（※）	観測項目名称（※）	観測項目のデータタイプ（※）	データ単位（※）	グラフ関値		内閣府プラットフォーム提供		表示許可（※）	主要観測値設定	画面表示順	追加観測器	状態項目名称	メール送信	SV表示許可	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	
				上限値	下限値	上限値	下限値														
中岳ダム	貯水位	貯水位	EL.m	354.00	322.00	354.00	322.00	許可する	主要観測値	1	☐										
	貯水量	貯水量	万m3	43.00	0.00	431.00	0.00	許可する	主要観測値	2	☐										
	流入量	流入量	m3/s					許可しない	その他	3	☐										
ダム地点雨量	累計雨量	累加雨量	mm					許可する	主要観測値	1	☐										
	時間雨量	時間雨量（毎王時）	mm					許可する	主要観測値		☐										
											☐										
高岡頭着工	上流河川水位	水位	EL.m					許可する	主要観測値	1	☐										
	上流河川流量	流量	m3/s					許可する	主要観測値	2	☐										
											☐										
高岡揚水機場	揚水量	流量	m3/s					許可しない	主要観測値	1	☐										
											☐										
											☐										
石之監調整池	貯水位	貯水位	EL.m	318.00	314.90			許可しない	主要観測値	1	☐										
											☐										
											☐										
石之監F P	貯水位	貯水位	m	6.50	0.00			許可する	主要観測値	1	☐										
											☐										
											☐										
吉原F P	貯水位	貯水位	m	6.20	0.00			許可する	主要観測値	1	☐										
											☐										
											☐										
宮谷F P	貯水位	貯水位	m	7.20	0.00			許可する	主要観測値	1	☐										
											☐										
											☐										
榎木F P	貯水位	貯水位	m	8.30	0.00			許可する	主要観測値	1	☐										
											☐										
											☐										
出水F P	貯水位	貯水位	m	9.30	0.00			許可する	主要観測値	1	☐										
											☐										
											☐										
中尾F P	貯水位	貯水位	m	11.00	0.00			許可する	主要観測値	1	☐										
											☐										
											☐										
早島F P	貯水位	貯水位	m	12.70	0.00			許可する	主要観測値	1	☐										
											☐										
											☐										
宮田F P	貯水位	貯水位	m	13.40	0.00			許可する	主要観測値	1	☐										
											☐										
											☐										
観音工地点雨量	累計雨量	累加雨量	mm					許可する	主要観測値	1	☐										
	時間雨量	時間雨量（毎王時）	mm					許可する	主要観測値		☐										
											☐										
中岳ダム	大障地裏計（裏度）	その他	裏度	4.00				許可する	主要観測値		☐	大障地裏状態	要	許可する	その他異常						
	大障地裏計（加速度X）	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	大障地裏状態	要	許可する	その他異常						
	大障地裏計（加速度Y）	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	大障地裏状態	要	許可する	その他異常						
	大障地裏計（加速度Z）	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	大障地裏状態	要	許可する	その他異常						
	大障地裏計（合成加速）	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	大障地裏状態	要	許可する	その他異常						
	基礎地裏計（裏度）	その他	裏度	4.00				許可する	主要観測値		☐	基礎地裏状態	要	許可する	その他異常						
	基礎地裏計（加速度X）	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	基礎地裏状態	要	許可する	その他異常						
	基礎地裏計（加速度Y）	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	基礎地裏状態	要	許可する	その他異常						
	基礎地裏計（加速度Z）	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	基礎地裏状態	要	許可する	その他異常						
	基礎地裏計（合成加速）	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	基礎地裏状態	要	許可する	その他異常						

別紙-2（曾於南部地区）管理項目表

調査項目集（施設／観測項目／状態項目）

追加

施設情報		観測項目情報										状態項目情報										
施設名(※)	観測項目名称(※)	観測項目のデータタイプ(※)	データ単位(※)	グラフ閾値		内閣府プラットフォーム提供用		表示許可(※)	主要観測値設定	画面表示順	追加観測器	状態項目名称	メール送信	SV表示許可	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	
				上限値	下限値	上限値	下限値															
輝北ダム	貯水位	貯水位	EL.m	191.60		191.60		許可する	主要観測値	1	☐											
	貯水量	貯水量	千m3	#####		#####		許可する	その他	2	☐											
	貯水率	貯水率	%					許可する	主要観測値	3	☐											
	流入量 1	流入量	m3/s					許可する	その他	4	☐											
	流入量 2（1の平滑）	流入量	m3/s					許可する	主要観測値	5	☐											
	取水量	取水量	m3/s					許可する	その他	6	☐											
	全放流量	放流量	m3/s					許可する	その他	7	☐											
	河川放流量	放流量	m3/s					許可する	主要観測値	8	☐											
	越流量	流量	m3/s	820.00		820.00		許可する	その他	9	☐											
	河川放流ゲート放流量	放流量	m3/s					許可する	その他	10	☐											
	小水力発電放流量	放流量	m3/s					許可する	その他	11	☐											
	既得水利権放流量	放流量	m3/s					許可する	その他	12	☐											
	利水放流量	放流量	m3/s					許可する	その他	13	☐											
	平野基準点流量	流量	m3/s					許可する	その他	14	☐											
											☐											
ダム雨量計	積算雨量	累加雨量	mm					許可する	主要観測値	1	☐											
	時間雨量	時間雨量（毎正時）	mm					許可する	主要観測値	2	☐											
											☐											
											☐											
											☐											
											☐											
											☐											
上沢津局	2号F P水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	1	☐											
	揚水流量	流量	m3/s					許可する	主要観測値	2	☐											
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障							
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障							
		SV用観測項目									☐	伝送装置異常	要	許可する	電送回線異常							
		SV用観測項目									☐	その他設備異常	要	許可する	その他異常							
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF						
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF						

施設情報	観測項目情報											状態項目情報										
施設名(※)	観測项目名称(※)	観測項目のデータタイプ(※)	データ単位(※)	グラフ閾値		内閣府プラットフォーム提供用		表示許可(※)	主要観測値設定	画面表示順	追加観測器	状態项目名称	メール送信	SV表示許可	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態
				上限値	下限値	上限値	下限値															
柳北局	1号F P水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	1	☐											
	揚水流量	流量	m3/s					許可する	主要観測値	2	☐											
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障							
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障							
		SV用観測項目									☐	伝送装置異常	要	許可する	電送回線異常							
		SV用観測項目									☐	その他設備異常	要	許可する	その他異常							
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF						
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF						
野方局	F P水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	1	☐											
	揚水流量	流量	m3/s					許可する	主要観測値	2	☐											
	F P流入流量	流量	m3/s					許可する	主要観測値	3	☐											
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障							
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障							
		SV用観測項目									☐	F P電源異常	要	許可する	設備・機器(電源異							
		SV用観測項目									☐	F P・UPS異常	要	許可する	設備・機器(電源異							
		SV用観測項目									☐	F P地震	要	許可する	その他異常							
		SV用観測項目									☐	緊急遮断弁故障	要	許可する	バルブ故障							
		SV用観測項目									☐	流入→送水流量	要	許可する	その他異常							
		SV用観測項目									☐	伝送装置異常	要	許可する	電送回線異常							
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF						
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF						
											☐											
	原別府局	吐出流量	流量	m3/s					許可する	主要観測値	1	☐										
			SV用観測項目									☐	1号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障						
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障							
		SV用観測項目									☐	1号保圧ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障							
		SV用観測項目									☐	2号保圧ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障							
		SV用観測項目									☐	吸水槽水位計異常	要	許可する	水位異常							
		SV用観測項目									☐	伝送装置異常	要	許可する	電送回線異常							
		SV用観測項目									☐	その他設備異常	要	許可する	その他異常							
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF						
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF						

施設情報		観測項目情報										状態項目情報									
施設名(※)	観測項目名称(※)	観測項目のデータタイプ(※)	データ単位(※)	グラフ閾値		内閣府プラットフォーム提供用		表示許可(※)	主要観測値設定	画面表示順	追加観測器	状態項目名称	メール送信	SV表示許可	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態
				上限値	下限値	上限値	下限値														
松ヶ鼻局	F P 水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	1	☐										
	調整池水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	2	☐										
	調整池流入流量	流量	m3/s					許可する	主要観測値	3	☐										
	揚水流量	流量	m3/s					許可する	主要観測値	4	☐										
	流入バルブ開度	開度	%					許可する	その他	5	☐										
	野神幹線流量	流量	m3/s					許可する	その他	6	☐										
	草野幹線流量	流量	m3/s					許可する	その他	7	☐										
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障						
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障						
		SV用観測項目									☐	F P 電源異常	要	許可する	設備・機器(電源異常)						
		SV用観測項目									☐	伝送装置異常	要	許可する	電送回線異常						
		SV用観測項目									☐	その他設備異常	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF					
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF					
伊崎田局	F P 水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	1	☐										
	揚水流量	流量	m3/s					許可する	主要観測値	2	☐										
											☐										
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障						
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障						
		SV用観測項目									☐	F P ・ U P S 異常	要	許可する	設備・機器(電源異常)						
		SV用観測項目									☐	F P 地震	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目									☐	緊急遮断弁故障	要	許可する	バルブ故障						
		SV用観測項目									☐	その他設備異常	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF					
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF					
											☐										
											☐										
											☐										
野神局	逢原・中野 F P 水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	1	☐										
	宇都 F P 水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	2	☐										
	逢原・中野 F P 揚水流量	流量	m3/s					許可する	主要観測値	3	☐										
	逢原中野 F P 自然流下	流量	m3/s					許可する	主要観測値	4	☐										
	流入流量	流量	m3/s					許可する	その他	5	☐										
	流入ゲート開度	開度	mm					許可する	その他	6	☐	流入ゲート故障	要	許可する	ゲート故障						
	自然流下流入弁開度	開度	%					許可する	その他	7	☐										

施設情報		観測項目情報										状態項目情報									
施設名(※)	観測項目名称(※)	観測項目のデータタイプ(※)	データ単位(※)	グラフ閾値		内閣府プラットフォーム提供用		表示許可(※)	主要観測値設定	画面表示順	追加観測器	状態項目名称	メール送信	SV表示許可	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態
				上限値	下限値	上限値	下限値														
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障						
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障						
		SV用観測項目									☐	燃料槽異常	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目									☐	その他設備異常	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF					
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF					
											☐										
											☐										
草野局	F P 水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	1	☐										
	F P 流入流量	流量	m3/s					許可する	主要観測値	2	☐										
											☐										
永吉原局	永吉原F P 水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	1	☐										
	尾ノ鼻F P 水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	2	☐										
	永吉原F P 揚水流量	流量	m3/s					許可する	主要観測値	3	☐										
	永吉原F P 自然流下流	流量	m3/s					許可する	主要観測値	4	☐										
	流入流量	流量	m3/s					許可する	主要観測値	5	☐										
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障						
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ故障	要	許可する	ポンプ故障						
		SV用観測項目									☐	その他設備異常	要	許可する	その他異常						
		SV用観測項目									☐	1号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF					
		SV用観測項目									☐	2号ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF					
											☐										
県営局	稲荷F P 水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	1	☐										
	岩屋F P 水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	2	☐										
	東原F P 水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	3	☐										
	博野F P 水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	4	☐										
	立本F P 水位	貯水位	m					許可する	主要観測値	5	☐										
											☐										
											☐										
原別府局		SV用観測項目									☐	1号保圧ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF					
		SV用観測項目									☐	2号保圧ポンプ状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF					
											☐										
輝北ダム	天端地震計(震度)	その他	震度	4.00				許可する	主要観測値		☐	天端地震状態	要	許可する	その他異常						
	天端地震計(加速度X)	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	天端地震状態	要	許可する	その他異常						
	天端地震計(加速度Y)	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	天端地震状態	要	許可する	その他異常						
	天端地震計(加速度Z)	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	天端地震状態	要	許可する	その他異常						
	天端地震計(合成加速)	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	天端地震状態	要	許可する	その他異常						
	基礎地震計(震度)	その他	震度	4.00				許可する	主要観測値		☐	基礎地震状態	要	許可する	その他異常						
	基礎地震計(加速度X)	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	基礎地震状態	要	許可する	その他異常						
	基礎地震計(加速度Y)	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	基礎地震状態	要	許可する	その他異常						
	基礎地震計(加速度Z)	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	基礎地震状態	要	許可する	その他異常						
	基礎地震計(合成加速)	その他	gal	25.00				許可する	主要観測値		☐	基礎地震状態	要	許可する	その他異常						

別紙-2（笠野原地区）管理項目表

観測項目名（施設・機器・観測項目）											追加										
施設情報	観測項目情報									状態項目情報											
施設名（※）	観測項目名称（※）	観測項目のデータタイプ（※）	データ単位（※）	グラフ関値		内閣府7ナットフォーム適用済	表示許可（※）	主要観測値設定	画面表示順	追加観測器	状態項目名称	メール送信	SV表示許可	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態	SV状態
西限ダム	貯水位	貯水位	m			158.00	許可する	主要観測値	1	□											
	責任放流量	放流量	m3/s				許可する	主要観測値	2	□											
	かんがい放流量	放流量	m3/s				許可する	主要観測値	3	□											
	発電流量	流量	m3/s				許可する	主要観測値	4	□											
	流入量	流入量	m3/s			140.00	許可する	主要観測値	5	□											
	貯水量	貯水量	万m3			#####	許可する	主要観測値	6	□											
	全放流量	放流量	m3/s			614.00	許可する	主要観測値	7	□											
	N o . 1 余水吐放流量	放流量	m3/s				許可しない	その他	8	□											
	N o . 2 余水吐放流量	放流量	m3/s				許可しない	その他	9	□											
	N o . 3 余水吐放流量	放流量	m3/s				許可しない	その他	10	□											
	余水吐全放流量	放流量	m3/s				許可しない	その他	11	□											
	N o . 1 取水ゲート開	開度	%				許可しない	その他	12	□	N o . 1 取水ゲート状態	不要	許可する	ゲート閉	ゲート開						
	N o . 2 取水ゲート開	開度	%				許可しない	その他	13	□	N o . 2 取水ゲート状態	不要	許可する	ゲート閉	ゲート開						
	N o . 3 取水ゲート開	開度	%				許可しない	その他	14	□	N o . 3 取水ゲート状態	不要	許可する	ゲート閉	ゲート開						
	Φ 6 0 0 制水弁開度	開度	%				許可しない	その他	15	□	Φ 6 0 0 制水弁動作異常	不要	許可する								
	Φ 6 0 0 バタフライ弁開	開度	%				許可しない	その他	16	□	Φ 6 0 0 バタフライ弁異常	不要	許可する	バルブ故障							
	Φ 3 0 0 バタフライ弁開	開度	%				許可しない	その他	17	□	Φ 3 0 0 バタフライ弁異常	不要	許可する	バルブ故障							
	N o . 1 余水吐ゲート開	開度	%				許可しない	その他	18	□	N o . 1 余水吐ゲート状態	不要	許可する	ゲート故障							
	N o . 2 余水吐ゲート開	開度	%				許可しない	その他	19	□	N o . 2 余水吐ゲート状態	不要	許可する	ゲート故障							
	N o . 3 余水吐ゲート開	開度	%				許可しない	その他	20	□	N o . 3 余水吐ゲート状態	不要	許可する	ゲート故障							
		SV用観測項目								陸道水位異常	不要	許可する	水位異常								
		SV用観測項目								非常制水門	不要	許可する	ゲート閉	ゲート開							
		SV用観測項目								N o . 1 取水ゲート動作	不要	許可する	ゲート故障								
		SV用観測項目								N o . 2 取水ゲート動作	不要	許可する	ゲート故障								
		SV用観測項目								N o . 3 取水ゲート動作	不要	許可する	ゲート故障								
ダム地点雨量	累計雨量	累加雨量	mm				許可する	主要観測値	1	□											
	時間雨量	時間雨量（毎正時）	mm				許可する	主要観測値	2	□											
三角標水機場	水位	水位	m				許可する	主要観測値	1	□	水位警報H	不要	許可する	水位異常							
		SV用観測項目								水位警報L	不要	許可する	水位異常								
		SV用観測項目								漏水ポンプ運転状態	不要	許可する	ポンプON	ポンプOFF							
		SV用観測項目								受電故障	不要	許可する									
F P 1	F P 1 水位	貯水位	m3	5.00	0.00		許可する	主要観測値	1	□	F P 1 水位高	不要	許可する	水位異常							
		SV用観測項目									F P 1 水位低	不要	許可する	水位異常							
		SV用観測項目									受電故障	不要	許可する	設備・機器（電源異常）							
		SV用観測項目									水位警報H	不要	許可する	水位異常							
		SV用観測項目									水位警報L	不要	許可する	水位異常							
		SV用観測項目									シーケンサ異常	不要	許可する	その他異常							
		SV用観測項目									UPS故障	不要	許可する	設備・機器（電源異常）							
F P 2	F P 2 水位	貯水位	m	3.00	0.00		許可する	主要観測値	1	□	水位警報	不要	許可する	水位異常							
F P 3	F P 3 水位	貯水位	m	3.00	0.00		許可する	主要観測値	1	□	水位警報	不要	許可する	水位異常							
F P 4	F P 4 水位	貯水位	m	3.00	0.00		許可する	主要観測値	1	□	水位警報	不要	許可する	水位異常							
谷田雨量警報局	累積雨量	累加雨量	mm				許可する	主要観測値	1	□											
	時間雨量	時間雨量（毎正時）	mm				許可する	主要観測値	2	□											
下中水位警報局	水位	水位	m				許可する	主要観測値	1	□											

鶴川関雨量観測所	累積雨量	累加雨量	mm					許可する	主要観測値	1	☐									
	時間雨量	時間雨量（毎正時）	mm					許可する	主要観測値	2	☐									
											☐									
平良堀雨量観測所	累積雨量	累加雨量	mm					許可する	主要観測値	1	☐									
	時間雨量	時間雨量（毎正時）	mm					許可する	主要観測値	2	☐									

別添

出来高部分払方式実施要領

1 目的

部分払における出来高部分払方式（以下「本方式」という。）は、受発注者が相互にコスト意識を持ち、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すものである。

2 対象工事

建設工事等契約事務取扱要領標準例（平成 12 年 11 月 15 日付け 12 経第 1772 号大臣官房経理課長通知）別表 1（第 3 条関係）に規定する建設工事契約に係る業種別区分表 1、13、14、17 及び 24 に属する工事のうち部局長が認めるもので工期が 180 日を超えるものに係るものとする。

3 設計・積算

設計及び積算は、従来どおり実施するものとする。

4 入札・契約

(1) 部分払の回数

① 本方式の実施に当たっては、受注者が工期の始期日以降出来高に応じて部分払の請求が可能なように、工事請負契約書第 38 条に必要事項を記入するものとする。
なお、部分払請求については部分払請求の上限回数内で受注者が工種や工区の区切りなどにも留意しながら請求することができるものである。

② 工事請負契約書第 38 条第 1 項の部分払請求の上限回数について
部分払請求の上限回数＝工期／90（端数は切捨てとする。）

③ 国庫債務負担行為（以下「国債」という。）に係る契約の工事請負契約書第 42 条第 3 項の部分払請求の上限回数について

各会計年度の部分払請求の上限回数＝各会計年度の工期／90（端数は切捨てとする。）

ただし、初年度においては年度末の部分払を考慮して、上記式で算定した上限回数が 4 になる場合を除き、上限回数に 1 を加える。

5 前払金の扱い

工事請負契約書第 35 条に示されている前払金の支払については、以下によるものとする。

(1) 前払金の範囲

受注者は、請負代金額の 10 分の 4 以内の前払金の支払を請求することができるものとする。

※ 国債に係る契約の場合の請負代金額と前払金の支払請求時期については、工事請

負契約書第 41 条によるものとする。

(2) 前払金の支払方法

本方式による場合は、以下の条項を用いるものとする。

工事請負契約書

(前金払)

第 35 条 受注者は、保証事業会社と、契約書記載の工事完成の時期を保証期限とする公共工事の前払金保証事業に関する法律第 2 条第 5 項に規定する保証契約（以下「保証契約」という。）を締結し、その保証証書を発注者に寄託して、請負代金額の 10 分の 4 以内の前払金の支払いを発注者に請求することができる。

2 受注者は、前項の規定による保証証書の寄託に代えて、電磁的方法であつて、当該保証契約の相手方たる保証事業会社が定め、発注者が認めた措置を講ずることができる。この場合において、受注者は、当該保証証書を寄託したものとみなす。

3 発注者は、第 1 項の規定による請求があつたときは、請求を受けた日から 14 日以内に前払金を支払わなければならない。

4 前項の規定にかかわらず、第 1 項の規定により請求された前払金額が請負代金額の 10 分の 2 に相当する額を超えるときは、発注者は、当該請求を受けた日から 14 日以内に請負代金額の 10 分の 2 に相当する額の前払金を支払うものとする。

5 受注者は、前項の規定により前払金の支払がされた場合において、第 1 項の規定により請求した前払金額から受領済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の前払金の支払を受けるための請求をしようとするときは、あらかじめ、工事の進捗額が請負代金額の 10 分の 2 以上であることについて、発注者又は発注者の指定する者の認定を受ける、若しくは、工期が 121 日以上（ただし、工期 270 日以下の工事については、61 日以上）経過していなければならない。この場合において、発注者又は発注者の指定する者は、受注者の請求があつたときは、直ちに認定を行い、当該認定の結果を受注者に通知しなければならない。ただし、工事着手時において、第 20 条による工事の中止がある場合には、中止期間は除いて経過日数を算定するものとする。

6 発注者は、前項の認定の結果を受注者に通知した以降、同項の規定による前払金の支払を受けるための請求があつたときは、請求を受けた日から 14 日以内に第 1 項の規定により請求を受けた前払金額から支払済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の前払金を支払わなければならない。

7 受注者は、請負代金額が著しく増額された場合においては、その増額後の請負代金の 10 分の 4 から受領済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の範囲内で前払金の支払を請求することができる。この場合においては、第 3 項から第 6 項までの規定を準用する。

8 受注者は、請負代金額が著しく減額された場合において、受領済みの前払金額が減額後の請負代金の 10 分の 5 を超えるときは、受注者は、請負代金額が減額された日から 30 日以内にその超過額を返還しなければならない。ただし、本項

の期間内に第 38 条又は第 39 条の規定による支払をしようとするときは、発注者は、その支払額の中からその超過額を控除することができる。

9 前項の期間内で前払金の超過額を返還する前にさらに請負代金額を増額した場合において、増額後の請負代金額が減額前の請負代金額以上であるときは、受注者は、その超過額を返還しないものとし、増額後の請負代金額が減額前の請負代金額未満の額であるときは、受注者は、受領済みの前払金の額からその増額後の請負代金額の 10 分の 5 の額を差し引いた額を返還しなければならない。

10 発注者は、受注者が第 8 項の期間内に超過額を返還しなかったときは、その未返還額につき、同項の期間を経過した日から返還をする日までの期間について、その日数に応じ、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和 24 年法律第 256 号。以下「支払遅延防止法」という。）第 8 条第 1 項の規定により決定された率を乗じて計算した額の遅延利息の支払いを請求することができる。

※ 国債に係る契約の場合、第 41 条第 1 項文末に下記条文を追加する。

「また、第 35 条第 5 項の（ ）内の「工期 270 日以下の工事」は「国債に係る契約の初年度と最終年度で当該年度の工期が 180 日以下の工事及び国債に係る契約の中間年度の工事」に読み替えるものとする。」

（保証契約の変更）

第 36 条 受注者は、前条第 7 項の規定により受領済みの前払金に追加してさらに前払金の支払を請求する場合には、あらかじめ、保証契約を変更し、変更後の保証証書を発注者に寄託しなければならない。

2 受注者は、前項に定める場合のほか、請負代金額が減額された場合において、保証契約を変更したときは、変更後の保証証書を直ちに発注者に寄託しなければならない。

3 受注者は、第 1 項又は前項の規定による保証証書の寄託に代えて、電磁的方法であって、当該保証契約の相手方たる保証事業会社が定め、発注者が認めた措置を講ずることができる。この場合において、受注者は、当該保証証書を寄託したものとみなす。

4 受注者は、前払金額の変更を伴わない工期の変更が行われた場合には、発注者に代わりその旨を保証事業会社に直ちに通知するものとする。

(3) その他

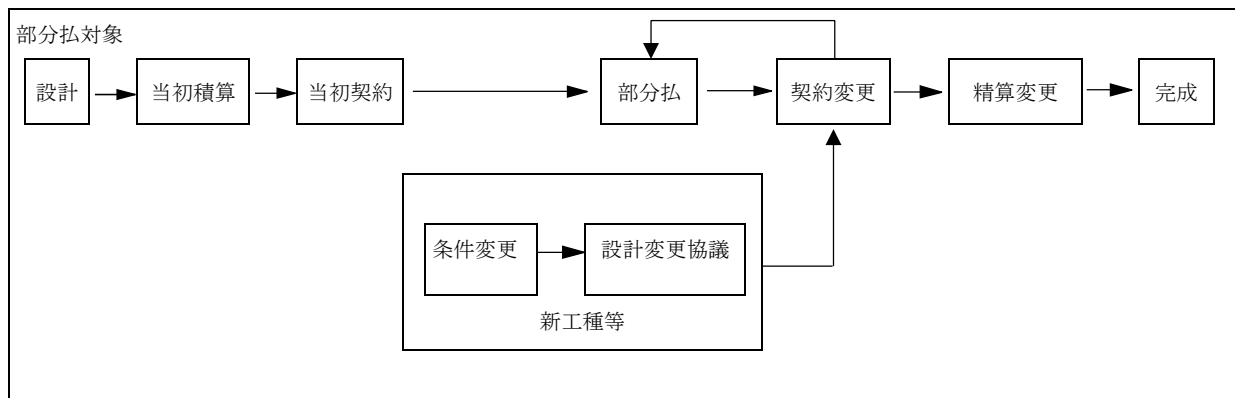
前払金の請求及び要件具備の認定様式は、別紙 1 ～ 4 を参考として実施するものとする。

6 部分払

(1) 部分払の対象

部分払の対象は、工事請負契約書第 38 条第 1 項により行うものとする。

なお、新工種に係る部分及び変更減が予定されている部分については、変更契約により当該工種の追加・変更がされるまではその部分を部分払の対象とすることができない。この場合、部分払の対象とする部分に限定して数量等を確認し契約変更を行うなど、手続の簡素化を図るものとする。



(2) 工事出来高報告書等の作成（請負代金相当額の算出）

工事出来高報告書等の作成は、従来どおりの手続により実施するものとする。

(3) 下請業者への支払いに対する指導

発注者は受注者に、一次下請業者に対する工事代金の支払は、速やかに現金又は 90 日以内の手形で行うよう指導するものとする。

7 設計変更協議及び契約変更

設計変更協議及び契約変更に係る手続等は従来どおりとするものとする。

8 監督

監督業務は、従来どおり実施するものとする。

9 検査

(1) 検査職員

検査を行う職員（以下「検査職員」という。）の任命は従来どおりとする。ただし、同一工事における各検査（既済部分、完成、中間技術）（以下「各検査」という。）の検査職員の任命に当たっては、検査の重複を極力避けるため、できる限り同一の検査職員を任命するものとする。

(2) 検査の実施

① 既済部分検査

既済部分検査前に実施された各検査で確認した内容については、検査対象としないものとする。

なお、検査の実施に当たっては、中間前金払及び既済部分払等の手続の簡素化・迅速化について（平成 10 年 12 月 11 日付け 10 経第 1984 号大臣官房経理課長通知）等に基づき行われているところであるが、既済部分検査の迅速化・効率化の観点から、以下の事項について改めて徹底を図るものとする。

- ・ 検査を実施する際には、工事請負契約書及び設計図書のいずれにも準備の必要の根拠を持たない必要以上の関連資料の準備を求めないものとする。
- ・ 既済部分検査等を実施済みの工事目的物の部分については、工事の完成を確認するための検査を、当該既済部分検査後の変状を目視により確認すること等により行うことができるものとする。

- ・ 既済部分検査等に際しては、現場の清掃、片付け等の実施を受注者に求めないものとする。なお、これらの措置は、障害物の存在等により検査の実施に支障が生じる場合に、障害物の移動等を適宜求めることを妨げるものではないものとする。
- ・ 既済部分検査等の対象資料として準備を求めるもののうち、別途定めるものについては、当該対象資料の準備が検査の実施日までに困難な場合等には、代替する方法をもって検査を行うことができるものとする。
- ・ 既済部分検査等においては、検査当日中に写真による確認を行う必要のある場合を除き、完成写真部分の提出は後日とすることができることとする。この場合、完成写真に代わる完成状況の確認は現場での目視等によって行うこととする。
- ・ 既済部分検査等においては、工事写真についてネガ等原本の整備状況や提出対象とするもの以外の写真の整理状況を問わないものとする。
- ・ 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- ・ 監督職員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。

② 完成検査

従来どおりの方法により実施するものとする。

③ 中間技術検査

中間技術検査を実施する場合は、従来どおりの方法により実施するものとする。

なお、この技術検査の時期に合わせて既済部分検査を行うことにより効率化が図られる。

別紙 1

年 月 日

官署支出官等 殿

受注者

住 所

商号又は名称

代表者氏名

前 払 金 請 求 書

¥

ただし、○年度 ○○○○○工事

請負代金額 ¥

に対する前払金

上記のとおり請求します。

なお、受領の方法については、工事請負契約書第 35 条第 4 項及び第 6 項の規定に基づき受領いたします。

※ 別紙 2 は 2 割を超える場合に本前払金請求書とともに提出すること。

別紙 3 については、本工事の進捗額が請負代金額の 10 分の 2 以上であること又は工期 121 日以上経過（ただし、単年度工事の工期が 270 日以下の場合、国債工事の初年度と最終年度で当該年度の工期が 180 日以下の場合及び国債工事の中間年度の場合については、工期が 61 日以上経過）していることについて、発注者又は発注者の指定する者の認定を受け、認定通知書を受理した後、直ちに発注者に提出すること。

※ 前払金請求書（全体請求書 40%以内）は契約原本として保管。別紙 2 及び 3 は、支払に使用。

※ 前払金保証書は 1 回作成する。（2 回作成する必要はない。）

別紙 2 (4割以内の前払金請求書とともに提出)

年 月 日

官署支出官等 殿

受注者
住 所
商号又は名称
代表者氏名

前 払 金 請 求 書 (I)

¥ (工事請負契約書第 35 条第 4 項の請求金額)

ただし、○年度 ○○○○○工事

請負代金額 ¥

に対する前払金

指定振込銀行		預金種別	口座番号
ふりがな			
口座 名 義			

別紙 3 (出来高認定書受理後に提出)

年 月 日

官署支出官等 殿

受注者
住 所
商号又は名称
代表者氏名

前 払 金 請 求 書 (Ⅱ)

¥ (工事請負契約書第 35 条第 6 項の請求金額)

ただし、〇年度 ○○○○○工事

- 1. 請 負 代 金 額 ¥
- 2. 前払金請求額 ¥
- 3. 受領済前払金額 ¥
- 4. 未受領前払金額 ¥

指定振込銀行		預金種別	口座番号
ふりがな			
口 座 名 義			

別紙 4

年 月 日

契約担当官等 殿

受注者

住 所

商号又は名称

代表者氏名

出 来 高

工 事 期 間

認 定 請 求 書

1. 工 事 名 ○年度 ○○○○○工事

2. 工 事 場 所

3. 請負代金額 ￥

4. 工 期 年 月 日から 年 月 日まで

上記の工事について、工事請負契約書第 35 条第 5 項の要件を具備しておりますので、認定されるよう請求します。

(注意) 出来高認定資料 (出来高報告書、履行報告書等) を添付すること。(請負代金額の 10 分の 2 以上の場合)

工事工程表を添付すること。(工期 121 日以上経過 (ただし、単年度工事の工期が 270 日以下の場合、国債工事の初年度と最終年度で当該年度の工期が 180 日以下の場合及び国債工事の中間年度の場合については、工期が 61 日以上経過) の場合)

認 定 通 知 書

上記工事について認定したので通知する。

年 月 日

請負者 殿

(契約担当官等の官職氏名)

令和 7 年度

防災情報ネットワーク事業

大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（大淀川左岸地区）

工 事 数 量 表
【当初】

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
機器単体費				
1. 機器設備工				
(1)データ転送装置更新				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
データ転送サーバ	P Cサーバ、タワー型	台	1.000	
情報伝送設備	ルーター	式	1.000	
ルーター（光回線）	F W付き、1000BASE×8 ポート以上	台	1.000	
電源設備	無停電電源装置、電源用 高速避雷器	式	1.000	
無停電電源装置（U P S）	屋内据置型, 1KVA, 単相2 線, AC100V60Hz	台	1.000	
雨量計		式	1.000	
雨量計	転倒ます型雨量計、転倒 雨量0.5mm/1転倒	基	1.000	
(2)データ転送装置ソフトウェア更新	データ転送サーバ			
データ転送装置ソフトウェア費	データ転送サーバソフト ウェア更新	式	1.000	
ソフトウェア費	データ転送サーバソフト ウェア更新	式	1.000	
直接工事費（共通仮設費対象）				
1. 運搬工				
(1)運搬工				
運搬工（中央管理所）更新機器	データ転送装置等 基地 （工場）～現場	式	1.000	
輸送費（電気通信設備）	0.043ton, 123km	式	1.000	
運搬工（中央管理所）撤去機器	データ転送装置等 現場 ～事務所	式	1.000	
輸送費（電気通信設備）	0.043ton, 49km	式	1.000	
2. 据付工				
(1)機器設備工				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
情報処理・監視制御設備据付工	情報処理設備, データ処理 装置, -, 無	架	1.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
情報処理・監視制御設備調整工	情報処理設備(単体), データ処理装置, 無	台	1.000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170.0, 1	式	1.000	
情報伝送設備	ルーター	式	1.000	
電気通信設備据付・調整工	0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工	式	1.000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170.0, 0.3	式	1.000	
電源設備	無停電電源装置	式	1.000	
無停電電源装置据付工	小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無	台	1.000	
技術者間接費(電気通信技術者)	無停電・直流電源装置, 50.0, 0	式	1.000	
雨量計据付	転倒ます型、0.5mm/1転倒	基	1.000	
計装設備据付工	雨量計, 無	台	1.000	
総合試運転調整	防災情報ネットワーク設定、接続確認	式	1.000	
電気通信設備据付・調整工	0.00, 0.00, 4.00, 0.00, 総合試運転調整	式	1.000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170.0, 4	式	1.000	
3. 撤去工				
(1) 既設設備撤去工				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
電気通信技術員		人	0.500	
情報伝送設備	ルーター	式	1.000	
電気通信技術員		人	0.150	
電源設備	無停電電源装置	式	1.000	
電気通信技術者		人	0.250	
電気通信技術員		人	0.250	
電工		人	0.250	
雨量計	転倒ます型、0.5mm/1転倒	基	1.000	
電気通信技術員		人	0.250	

令和7年度

防災情報ネットワーク事業

大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（大淀川右岸地区）

工 事 数 量 表
【当初】

九州農政局

南部九州土地改良調査管理事務所

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
機器単体費				
1. 機器設備工				
(1)データ転送装置更新				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
データ転送サーバ	P Cサーバ、タワー型	台	1.000	
情報伝送設備	ルーター	式	1.000	
ルーター（光回線）	F W付き、1000BASE×8 ポート以上	個	1.000	
電源設備	無停電電源装置、電源用 高速避雷器	式	1.000	
無停電電源装置（U P S）	屋内据置型, 1KVA, 単相2 線, AC100V60Hz	台	1.000	
電源設備	電源用高速避雷器（S P D）	個	1.000	
電源用高速避雷器（S P D）	クラスⅡ、故障表示あ り、低圧電源用	個	1.000	
(2)データ転送装置ソフトウェア更新	データ転送サーバ			
データ転送装置ソフトウェア費	データ転送サーバソフト ウェア更新	式	1.000	
ソフトウェア費	データ転送サーバソフト ウェア更新	式	1.000	
直接工事費（共通仮設費対象）				
1. 運搬工				
(1)運搬工				
運搬工（中央管理所）更新機器	データ転送装置等 基地 （工場）～現場	式	1.000	
輸送費（電気通信設備）	0.039ton, 120km	式	1.000	
運搬工（中央管理所）撤去機器	データ転送装置等 現場 ～事務所	式	1.000	
輸送費（電気通信設備）	0.039ton, 31km	式	1.000	
2. 据付工				
(1)機器設備工				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
情報処理・監視制御設備据付工	情報処理設備, データ処理 装置, -, 無	架	1.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
情報処理・監視制御設備調整工	情報処理設備(単体), データ処理装置, -, 無	台	1.000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170.0, , 1	式	1.000	
情報伝送設備	ルーター	式	1.000	
電気通信設備据付・調整工	0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工	式	1.000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170.0, , 0.3	式	1.000	
電源設備	無停電電源装置	式	1.000	
無停電電源装置据付工	小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無	台	1.000	
技術者間接費(電気通信技術者)	無停電・直流電源装置, 50.0, , 0	式	1.000	
総合試運転調整	防災情報ネットワーク設定、接続確認	式	1.000	
電気通信設備据付・調整工	0.00, 0.00, 4.00, 0.00, 総合試運転調整	式	1.000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170.0, , 4	式	1.000	
3. 撤去工				
(1) 既設設備撤去工				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
電気通信技術員		人	0.500	
情報伝送設備	ルーター	式	1.000	
電気通信技術員		人	0.150	
電源設備	無停電電源装置	式	1.000	
電気通信技術者		人	0.250	
電気通信技術員		人	0.250	
電工		人	0.250	

令和7年度

防災情報ネットワーク事業

大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（都城盆地地区）

工 事 数 量 表
【当初】

九州農政局

南部九州土地改良調査管理事務所

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
機器単体費				
1. 機器設備工				
(1)データ転送装置更新				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
データ転送サーバ	P Cサーバ、タワー型	台	1.000	
情報伝送設備	ルーター	式	1.000	
ルーター（光回線）	F W付き、1000BASE×8 ポート以上	台	1.000	
電源設備	無停電電源装置、電源用 高速避雷器	式	1.000	
無停電電源装置（U P S）	屋内据置型, 1KVA, 単相2 線, AC100V60Hz	台	1.000	
(2)データ転送装置ソフトウェア更新	データ転送サーバ			
データ転送装置ソフトウェア費	データ転送サーバソフト ウェア更新	式	1.000	
ソフトウェア費	データ転送サーバソフト ウェア更新	式	1.000	
直接工事費（共通仮設費対象）				
1. 運搬工				
(1)運搬工				
運搬工（中央管理所）更新機器	データ転送装置等 基地 （工場）～現場	式	1.000	
輸送費（電気通信設備）	0.039ton, 98km	式	1.000	
運搬工（中央管理所）撤去機器	データ転送装置等 現場 ～事務所	式	1.000	
輸送費（電気通信設備）	0.039ton, 8km	式	1.000	
2. 据付工				
(1)機器設備工				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
情報処理・監視制御設備据付工	情報処理設備, データ処理 装置, -, 無	架	1.000	
情報処理・監視制御設備調整工	情報処理設備(単体), デー タ処理装置, -, 無	台	1.000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170.0, , 1	式	1.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
情報伝送設備	ルーター	式	1.000	
電気通信設備据付・調整工	0.00, 0.30, 0.30, 0.00, ルーター据付・調整工	式	1.000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170.0, , 0.3	式	1.000	
電源設備	無停電電源装置	式	1.000	
無停電電源装置据付工	小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無	台	1.000	
技術者間接費(電気通信技術者)	無停電・直流電源装置, 50.0, , 0	式	1.000	
総合試運転調整	防災情報ネットワーク設定、接続確認	式	1.000	
電気通信設備据付・調整工	0.00, 0.00, 4.00, 0.00, 総合試運転調整	式	1.000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170.0, , 4	式	1.000	
3. 撤去工				
(1)既設設備撤去工				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
電気通信技術員		人	0.500	
情報伝送設備	ルーター	式	1.000	
電気通信技術員		人	0.150	
電源設備	無停電電源装置	式	1.000	
電気通信技術者		人	0.250	
電気通信技術員		人	0.250	
電工		人	0.250	

令和7年度

防災情報ネットワーク事業

大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於東部地区）

工 事 数 量 表
【当初】

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
機器単体費				
1. 機器設備工				
(1)データ転送装置更新				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
データ転送サーバ	P Cサーバ、タワー型	台	1.000	
情報伝送設備	ルーター	式	1.000	
ルーター（光回線）	F W付き、1000BASE×8 ポート以上	台	1.000	
電源設備	無停電電源装置、電源用 高速避雷器	式	1.000	
無停電電源装置（U P S）	屋内据置型, 1KVA, 単相2 線, AC100V60Hz	台	1.000	
電源用高速避雷器	S P D	基	1.000	
電源用高速避雷器（S P D）	クラスⅡ、故障表示あ り、低圧電源用	個	1.000	
(2)データ転送装置ソフトウェア更新	データ転送サーバ			
データ転送装置ソフトウェア費	データ転送サーバソフト ウェア更新	式	1.000	
ソフトウェア費	データ転送サーバソフト ウェア更新	式	1.000	
直接工事費（共通仮設費対象）				
1. 運搬工				
(1)運搬工				
運搬工（中央管理所）更新機器	データ転送装置等 基地 （工場）～現場	式	1.000	
輸送費（電気通信設備）	0.039ton, 90km	式	1.000	
運搬工（中央管理所）撤去機器	データ転送装置等 現場 ～事務所	式	1.000	
輸送費（電気通信設備）	0.039ton, 24km	式	1.000	
2. 据付工				
(1)機器設備工				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
情報処理・監視制御設備据付工	情報処理設備, データ処理 装置, -, 無	架	1.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
情報処理・監視制御設備調整工	情報処理設備(単体), データ処理装置, -, 無	台	1. 000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170. 0, , 1	式	1. 000	
情報伝送設備	ルーター	式	1. 000	
電気通信設備据付・調整工	0. 00, 0. 30, 0. 30, 0. 00, ルーター据付・調整工	式	1. 000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170. 0, , 0. 3	式	1. 000	
電源設備	無停電電源装置	式	1. 000	
無停電電源装置据付工	小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無	台	1. 000	
技術者間接費(電気通信技術者)	無停電・直流電源装置, 50. 0, , 0	式	1. 000	
総合試運転調整	防災情報ネットワーク設定、接続確認	式	1. 000	
電気通信設備据付・調整工	0. 00, 0. 00, 4. 00, 0. 00, 総合試運転調整	式	1. 000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170. 0, , 4	式	1. 000	
3. 撤去工				
(1)既設設備撤去工				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1. 000	
電気通信技術員		人	0. 500	
情報伝送設備	ルーター	式	1. 000	
電気通信技術員		人	0. 150	
電源設備	無停電電源装置	式	1. 000	
電気通信技術者		人	0. 250	
電気通信技術員		人	0. 250	
電工		人	0. 250	

令和7年度

防災情報ネットワーク事業

大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（曾於南部地区）

工 事 数 量 表
【当初】

九州農政局

南部九州土地改良調査管理事務所

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
機器単体費				
1. 機器設備工				
(1)データ転送装置更新				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
データ転送サーバ	P Cサーバ、タワー型	台	1.000	
情報伝送設備	ルーター	式	1.000	
ルーター（光回線）	F W付き、1000BASE×8 ポート以上	台	1.000	
電源設備	無停電電源装置、電源用 高速避雷器	式	1.000	
無停電電源装置（U P S）	屋内据置型, 1KVA, 単相2 線, AC100V60Hz	台	1.000	
電源用高速避雷器	S P D	基	1.000	
電源用高速避雷器（S P D）	クラスⅡ、故障表示あ り、低圧電源用	個	1.000	
(2)データ転送装置ソフトウェア更新	データ転送サーバ			
データ転送装置ソフトウェア費	データ転送サーバソフト ウェア更新	式	1.000	
ソフトウェア費	データ転送サーバソフト ウェア更新	式	1.000	
直接工事費（共通仮設費対象）				
1. 運搬工				
(1)運搬工				
運搬工（中央管理所）更新機器	データ転送装置等 基地 （工場）～現場	式	1.000	
輸送費（電気通信設備）	0.039ton, 86km	式	1.000	
運搬工（中央管理所）撤去機器	データ転送装置等 現場 ～事務所	式	1.000	
輸送費（電気通信設備）	0.039ton, 38km	式	1.000	
2. 据付工				
(1)機器設備工				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
情報処理・監視制御設備据付工	情報処理設備, データ処理 装置, -, 無	架	1.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
情報処理・監視制御設備調整工	情報処理設備(単体), データ処理装置, ー, 無	台	1. 000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170. 0, , 1	式	1. 000	
情報伝送設備	ルーター	式	1. 000	
電気通信設備据付・調整工	0. 00, 0. 30, 0. 30, 0. 00, ルーター据付・調整工	式	1. 000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170. 0, , 0. 3	式	1. 000	
電源設備	無停電電源装置	式	1. 000	
無停電電源装置据付工	小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無	台	1. 000	
技術者間接費(電気通信技術者)	無停電・直流電源装置, 50. 0, , 0	式	1. 000	
総合試運転調整	防災情報ネットワーク設定、接続確認	式	1. 000	
電気通信設備据付・調整工	0. 00, 0. 00, 4. 00, 0. 00, 総合試運転調整	式	1. 000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170. 0, , 4	式	1. 000	
3. 撤去工				
(1)既設設備撤去工				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1. 000	
電気通信技術員		人	0. 500	
情報伝送設備	ルーター	式	1. 000	
電気通信技術員		人	0. 150	
電源設備	無停電電源装置	式	1. 000	
電気通信技術者		人	0. 250	
電気通信技術員		人	0. 250	
電工		人	0. 250	

令和7年度

防災情報ネットワーク事業

大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事（笠野原地区）

工 事 数 量 表
【当初】

九州農政局

南部九州土地改良調査管理事務所

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
機器単体費				
1. 機器設備工				
(1)データ転送装置更新				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
データ転送サーバ	P Cサーバ、タワー型	台	1.000	
情報伝送設備	ルーター	式	1.000	
ルーター（光回線）	F W付き、1000BASE×8 ポート以上	台	1.000	
電源設備	無停電電源装置、電源用 高速避雷器	式	1.000	
無停電電源装置（U P S）	屋内据置型, 1KVA, 単相2 線, AC100V60Hz	台	1.000	
電源設備	電源用高速避雷器（S P D）	個	1.000	
電源用高速避雷器（S P D）	クラスⅡ、故障表示機能 あり、低圧電源用	個	1.000	
(2)データ転送装置ソフトウェア更新	データ転送サーバ			
データ転送装置ソフトウェア費	データ転送サーバソフト ウェア更新	式	1.000	
ソフトウェア費	データ転送サーバソフト ウェア更新	式	1.000	
直接工事費（共通仮設費対象）				
1. 運搬工				
(1)運搬工				
運搬工（中央管理所）更新機器	データ転送装置等 基地 （工場）～現場	式	1.000	
輸送費（電気通信設備）	0.039ton, 80km	式	1.000	
運搬工（中央管理所）撤去機器	データ転送装置等 現場 ～事務所	式	1.000	
輸送費（電気通信設備）	0.052ton, 53km	式	1.000	
2. 据付工				
(1)機器設備工				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1.000	
情報処理・監視制御設備据付工	情報処理設備, データ処理 装置, -, 無	架	1.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
情報処理・監視制御設備調整工	情報処理設備(単体), データ処理装置, -, 無	台	1. 000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170. 0, , 1	式	1. 000	
情報伝送設備	ルーター	式	1. 000	
電気通信設備据付・調整工	0. 00, 0. 30, 0. 30, 0. 00, ルーター据付・調整工	式	1. 000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170. 0, , 0. 3	式	1. 000	
電源設備	無停電電源装置	式	1. 000	
無停電電源装置据付工	小容量無停電電源装置据付・調整, 5kVA以下, 無	台	1. 000	
技術者間接費(電気通信技術者)	無停電・直流電源装置, 50. 0, , 0	式	1. 000	
総合試運転調整	防災情報ネットワーク設定、接続確認	式	1. 000	
電気通信設備据付・調整工	0. 00, 0. 00, 4. 00, 0. 00, 総合試運転調整	式	1. 000	
技術者間接費(電気通信技術者)	情報処理設備, 170. 0, , 4	式	1. 000	
3. 撤去工				
(1)既設設備撤去工				
情報処理設備	データ転送サーバ	式	1. 000	
電気通信技術員		人	0. 500	
情報伝送設備	ルーター	式	1. 000	
電気通信技術員		人	0. 150	
電源設備	無停電電源装置	式	1. 000	
電気通信技術者		人	0. 250	
電気通信技術員		人	0. 250	
電工		人	0. 250	

令和7年度 防災情報ネットワーク事業
大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事

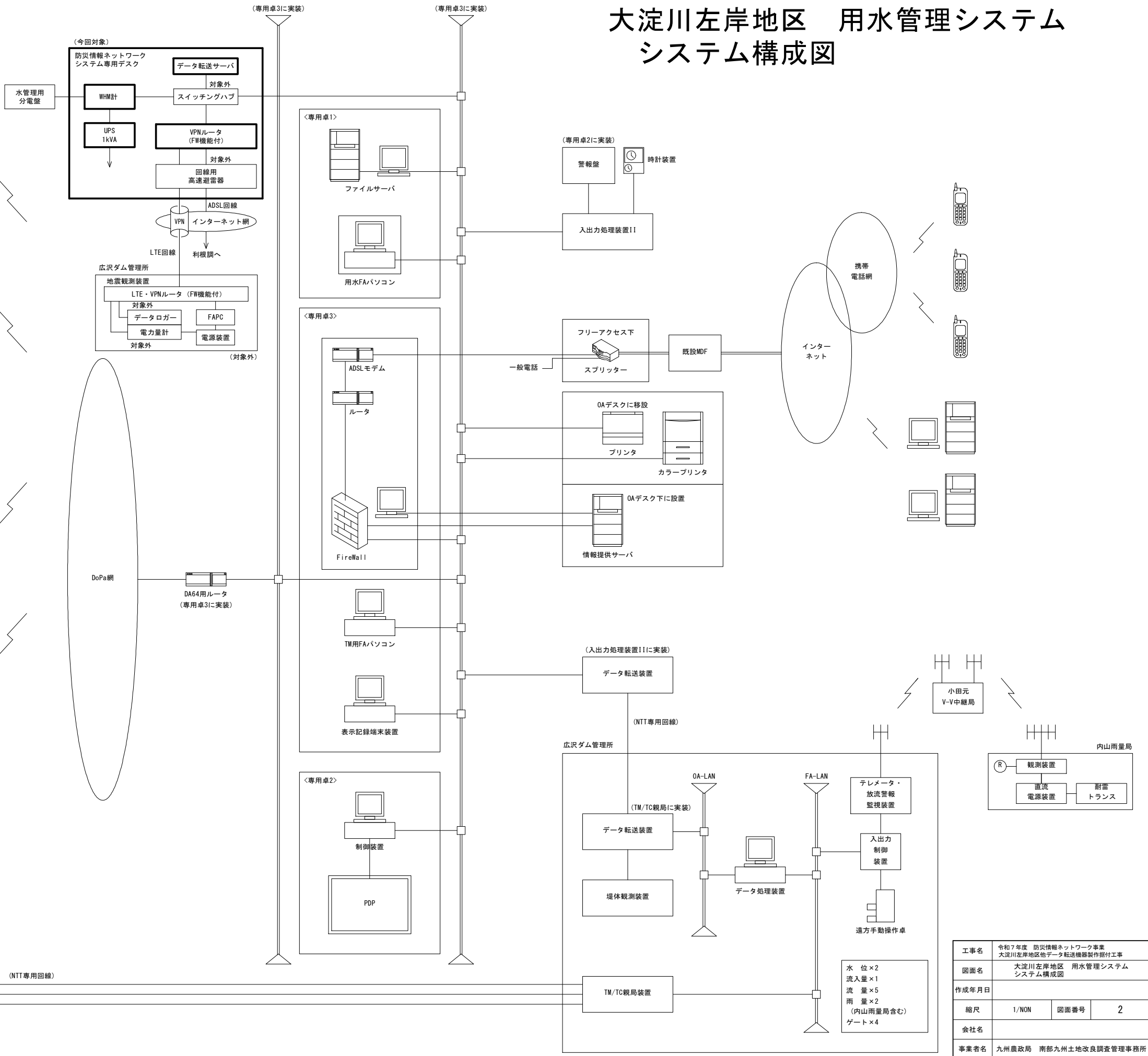
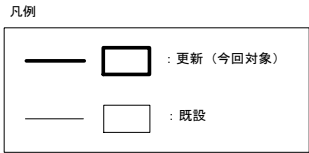
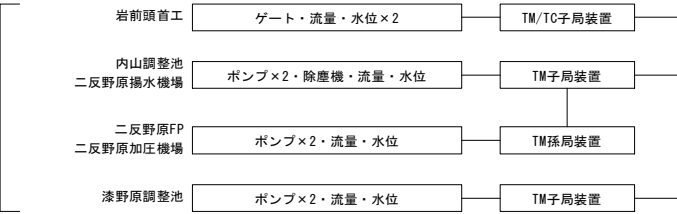
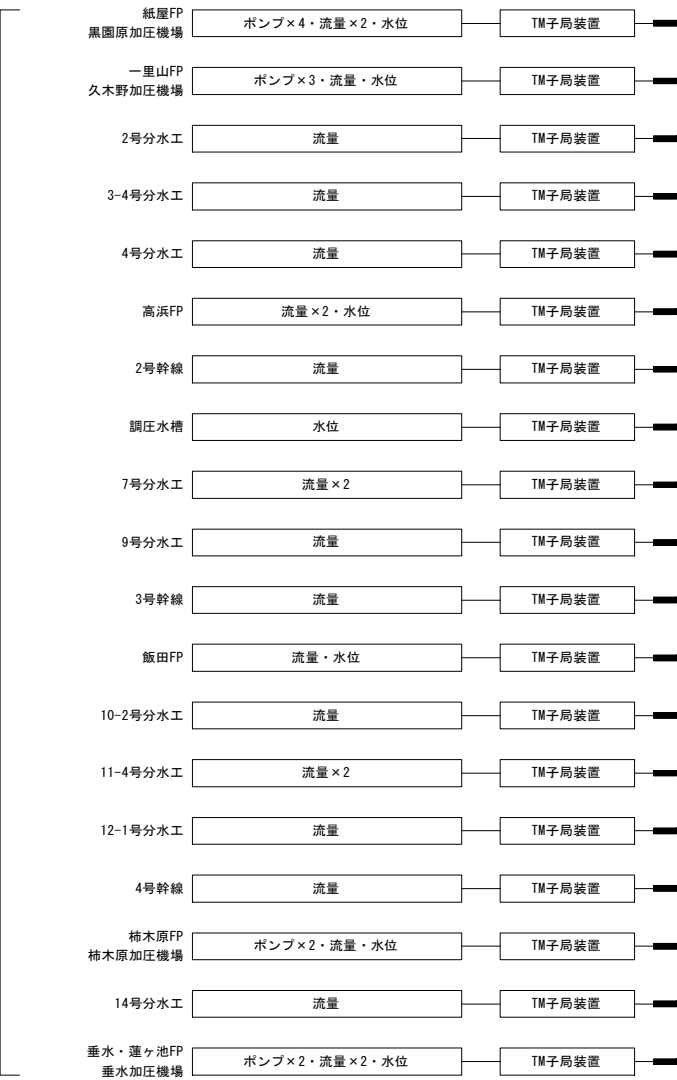
図面目録

図面番号	図 面 名 称	枚 数	備 考
1	位置図	1	
2	大淀川左岸地区 用水管理システム システム構成図	1	
3	大淀川左岸地区 中央管理所 操作室機器配置図	1	
1	大淀川右岸地区 用水管理システム システム構成図	1	
2	大淀川右岸地区 中央管理所 操作室機器配置図	1	
6	都城盆地地区 用水管理システム システム構成図	1	
7	都城盆地地区 中央管理所 操作室機器配置図	1	
8	曾於東部地区 用水管理システム システム構成図	1	
9	曾於東部地区 中岳ダム管理所 操作室機器配置図	1	
10	曾於南部地区 用水管理システム システム構成図	1	
11	曾於南部地区 中央管理所 操作室機器配置図	1	
12	曾於南部地区 輝北ダム管理所 操作室機器配置図	1	
13	笠野原地区 用水管理システム システム構成図	1	
14	笠野原地区 高隈ダム管理所 操作室機器配置図	1	
		14	

令和7年度 防災情報ネットワーク事業
大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事 位置図

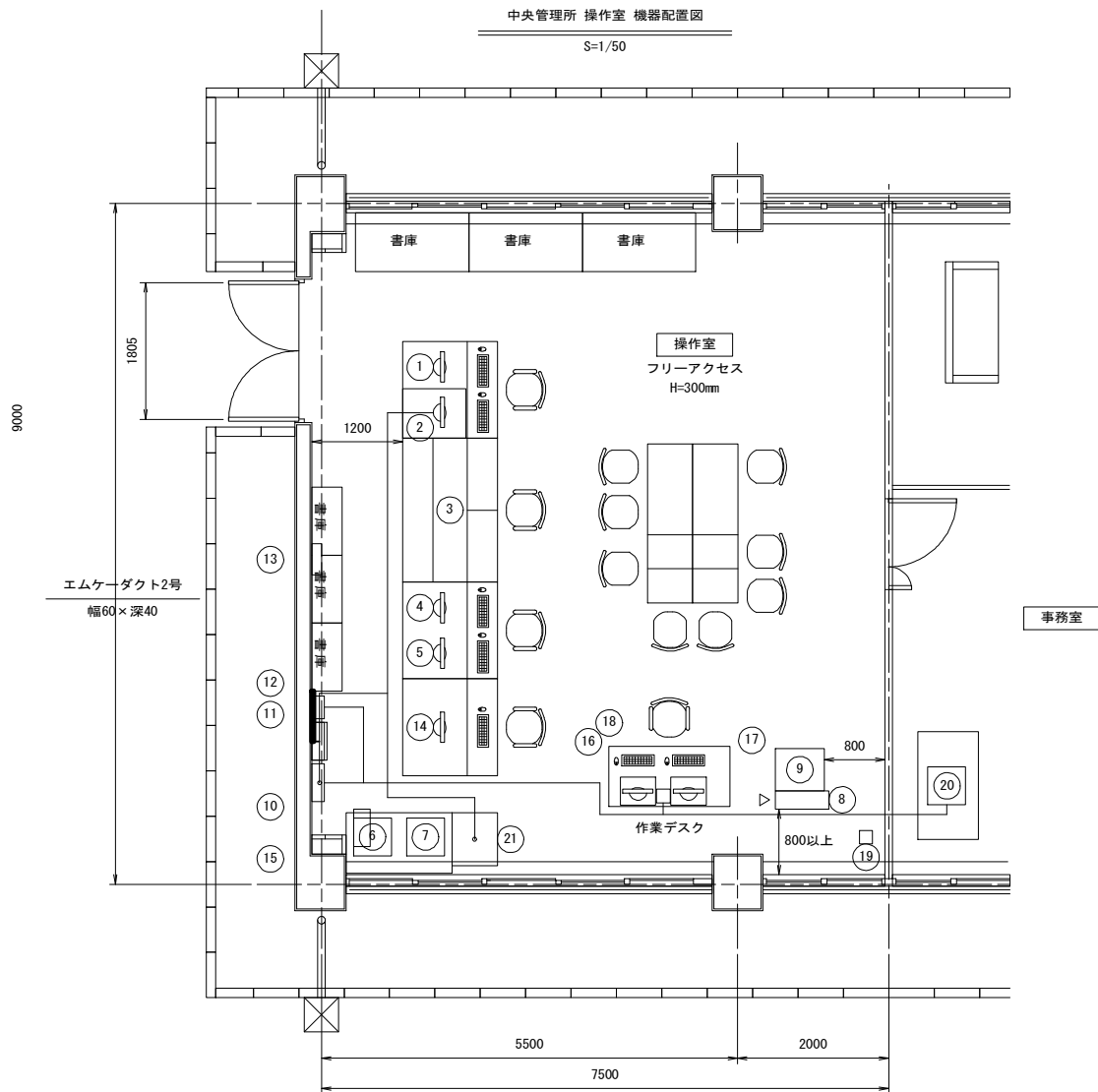


大淀川左岸地区 用水管理システム
システム構成図



工事名	令和7年度 防災情報ネットワーク事業 大淀川左岸地区他データ転送機器製作取付工事		
図面名	大淀川左岸地区 用水管理システム システム構成図		
作成年月日			
縮尺	1/100	図面番号	2
会社名			
事業者名	九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所		

大淀川左岸地区 中央管理所 操作室 機器配置図

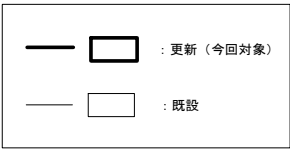


機器一覧表

番号	機 器 名 称	概略寸法 W×D×H	備 考	区分
①	データベースサーバ			既設
②	用水用FAパソコン			〃
③	操作卓 (警報表示盤、プラズマディスプレイ装置〔制御装置内臓〕)			〃
④	TM用FAパソコン			〃
⑤	表示記録端末装置			〃
⑥	プリンタ1 (モノクロレーザー、新置き台含む)			〃
⑦	プリンタ2 (カラーレーザー、新置き台含む)			〃
⑧	小型UPS電源装置 (5KVA、1φ2W、AC100V)			〃
⑨	入出力処理装置2 (データ転送装置含む)			〃
⑩	水管理用分電盤			〃
⑪	電源用高速避雷器ユニット (12KVA、1φ3W、AC100V)			〃
⑫	接地端子箱			〃
⑬	時計装置			〃
⑭	LCD (既設卓内にファイアーウォール・ルータ実装)			〃
⑮	情報提供サーバ (FAパソコン)			〃
⑯	画像表示用パソコン			〃
⑰	水位表示用パソコン			〃
⑱	アナログモデム			〃
⑲	自動NTT TL切替器 (床下)			〃
⑳	FAX			〃
㉑	システム専用デスク (対象外)	1100×850×700	UPS (1KVA)、ADSLルータ (ファイアーウォール付)、電力量計、 データ転送サーバ、回線用高速避雷器 (対象外)、 スイッチングハブ (対象外)、ロガー他含む (対象外)	更新 (今回対象)

中央管理所 操作室 配線系統図

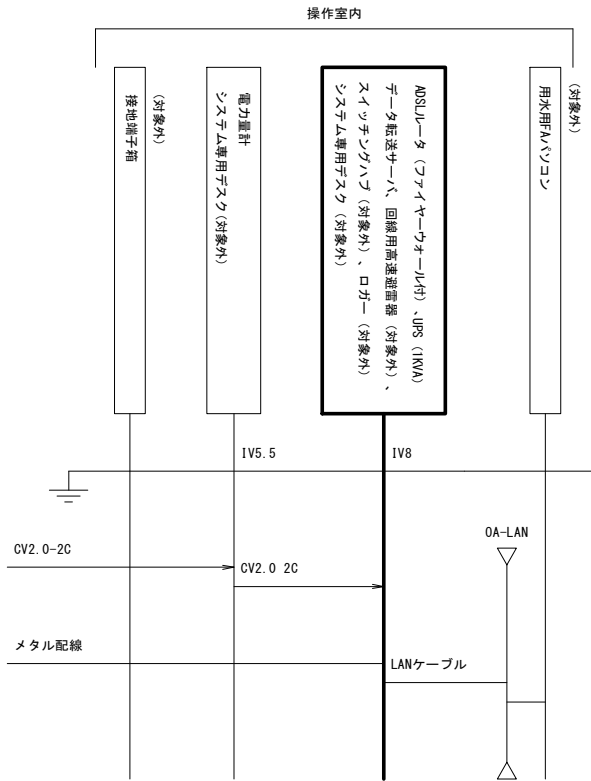
凡例



D種アース

商用 1φ2W AC100V
水管理用分電盤
一般商用電源 予備MCCB3より

ADSL回線

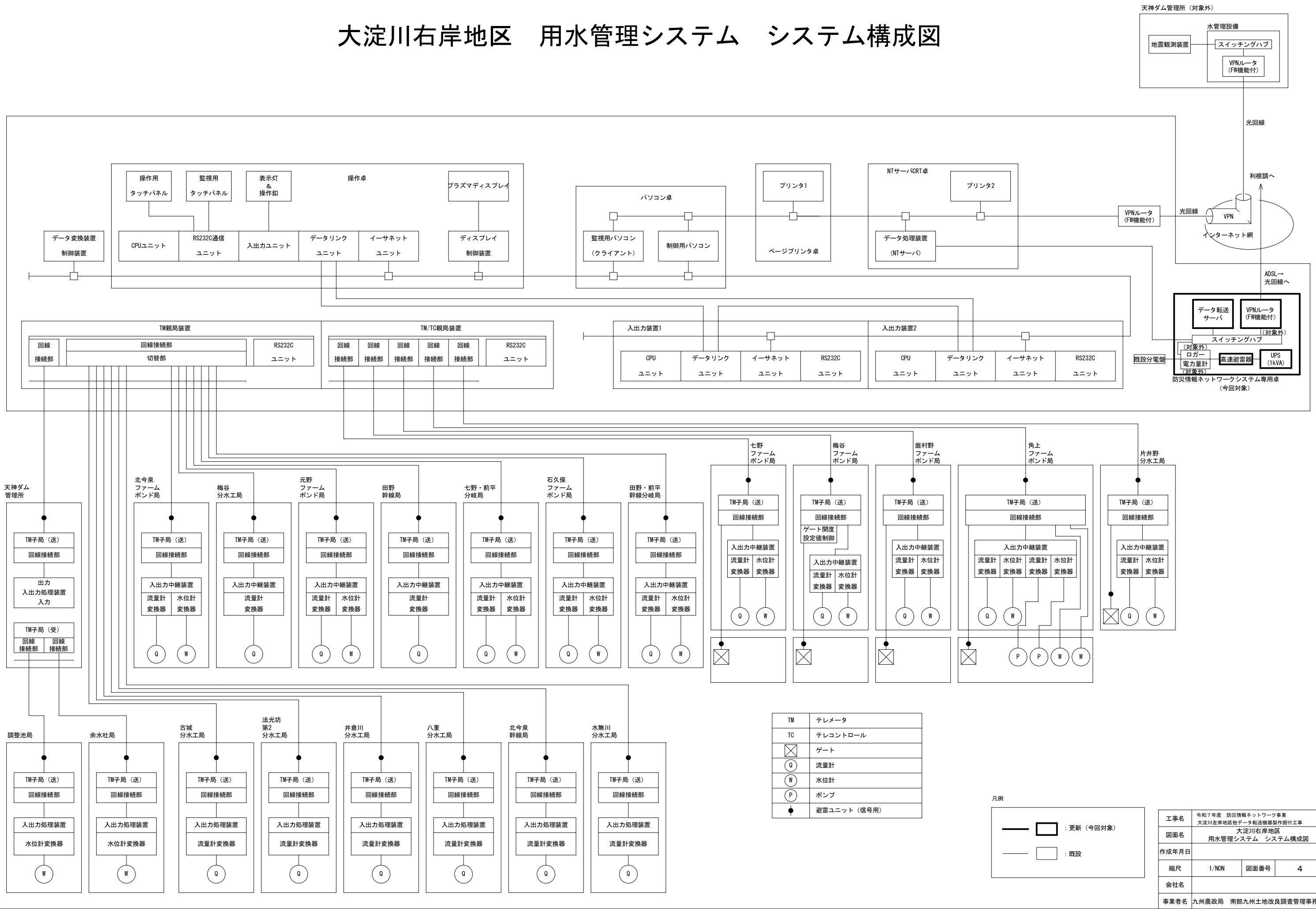


(追記)

- 耐震対策は完備する。
室内機器の卓上置き、床置き等は、固定金具又は専用ベルト等により耐震処置を万全に行う。
- 施工後に既設水管理システムが不利とならない配置とする。
- 想定される問題点、不具合事項等については、事前に調査検討を行い、必要により対策、処置、調整を行う。
- 施工にあたっては、稼働中の現システムの運用に支障を与えないよう十二分に配慮し施工する。
- 安全で確実な工事に徹し、信頼性の高い機器構成及び施工を行う。

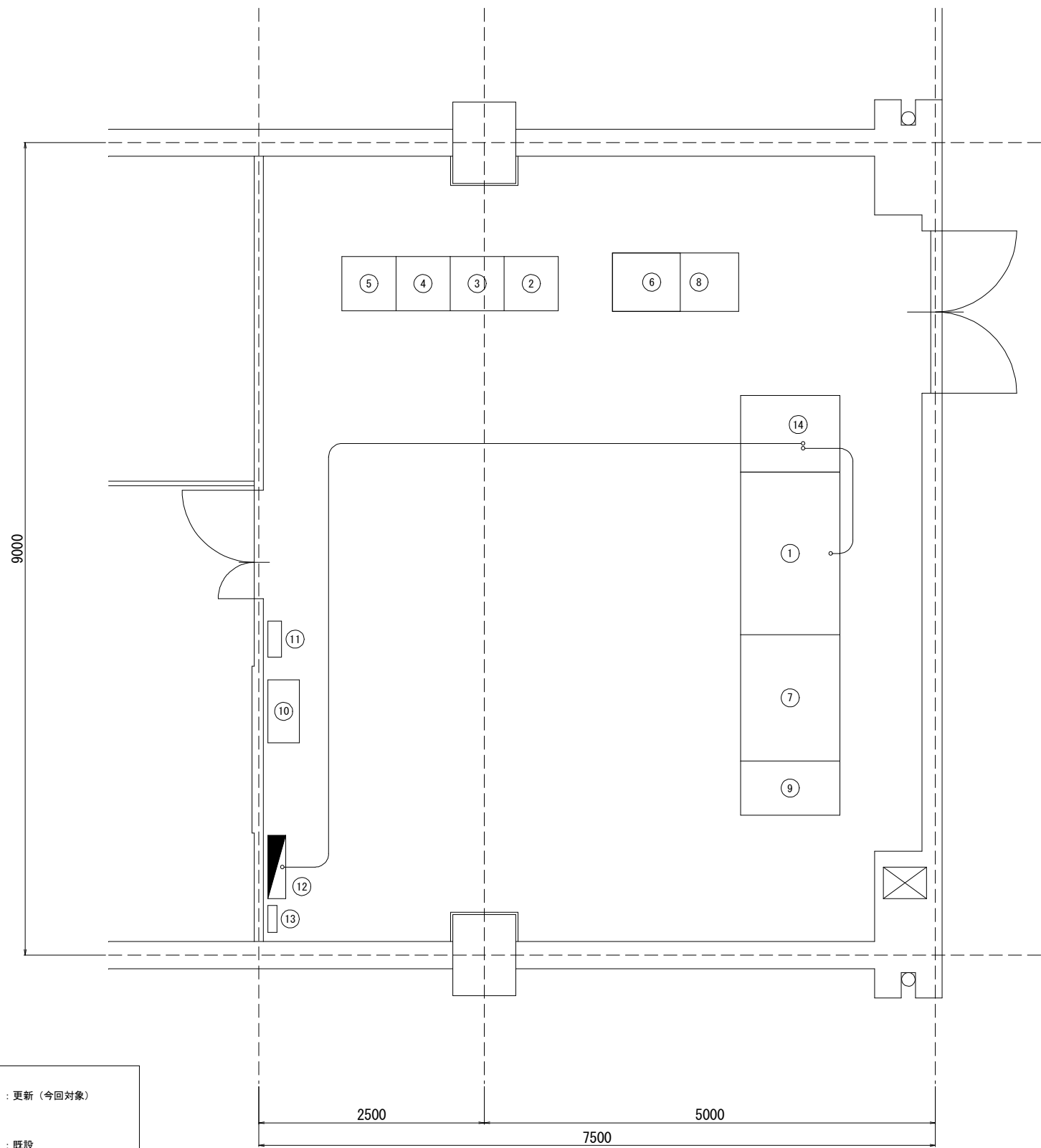
工事名	令和7年度 防災情報ネットワーク事業 大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事		
図面名	大淀川左岸地区 中央管理所 操作室機器配置図		
作成年月日			
縮尺	1/50	図面番号	3
会社名			
事業者名	九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所		

大淀川右岸地区 用水管理システム システム構成図

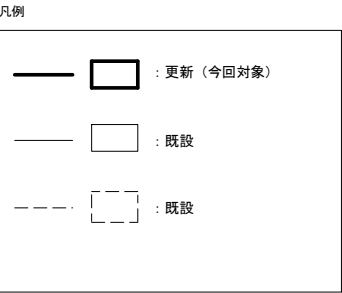
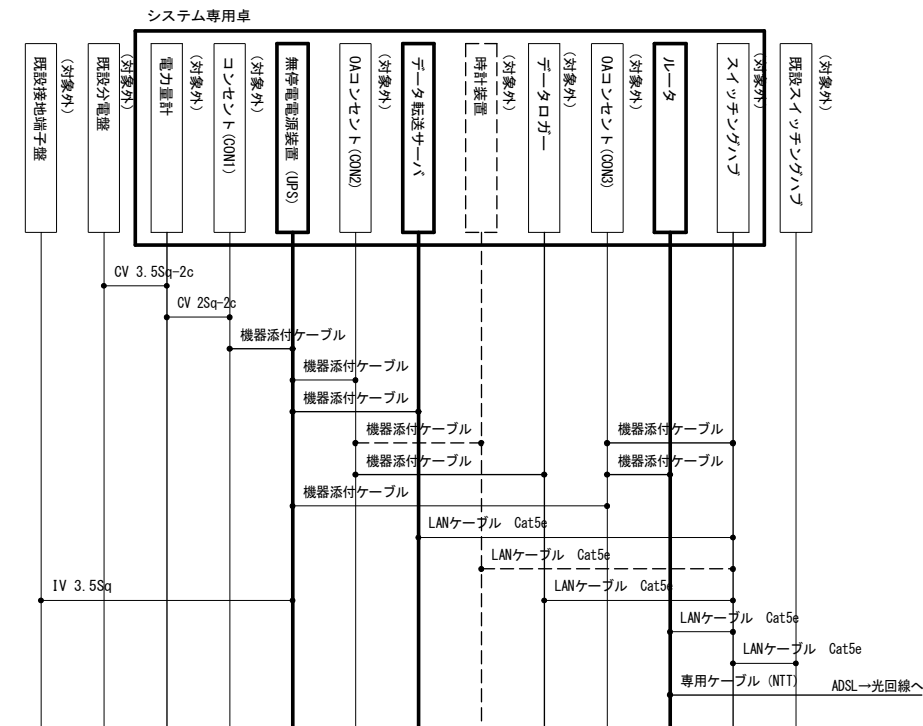


大淀川右岸地区 中央管理所 操作室 機器配置図

S=1/30

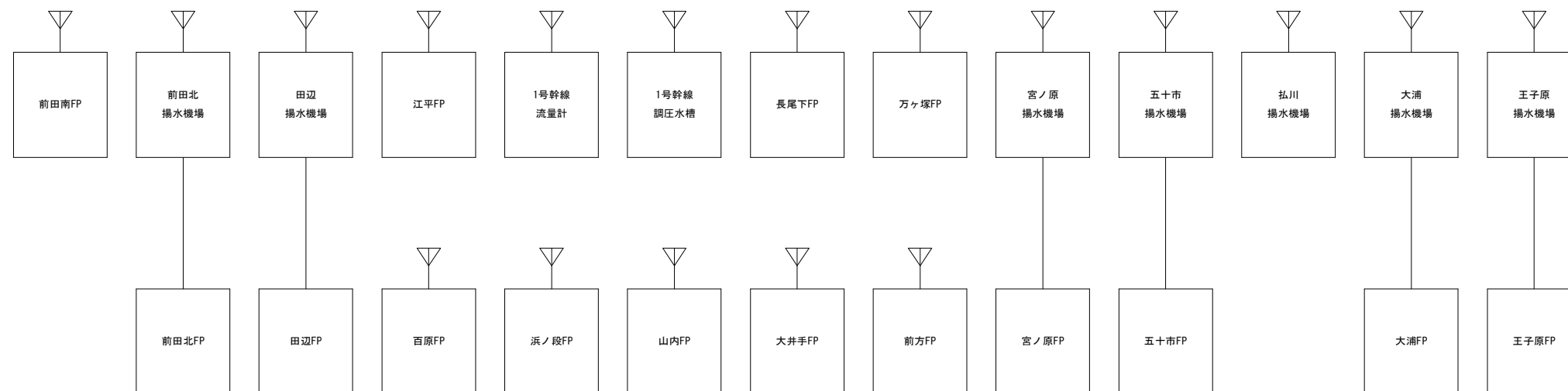
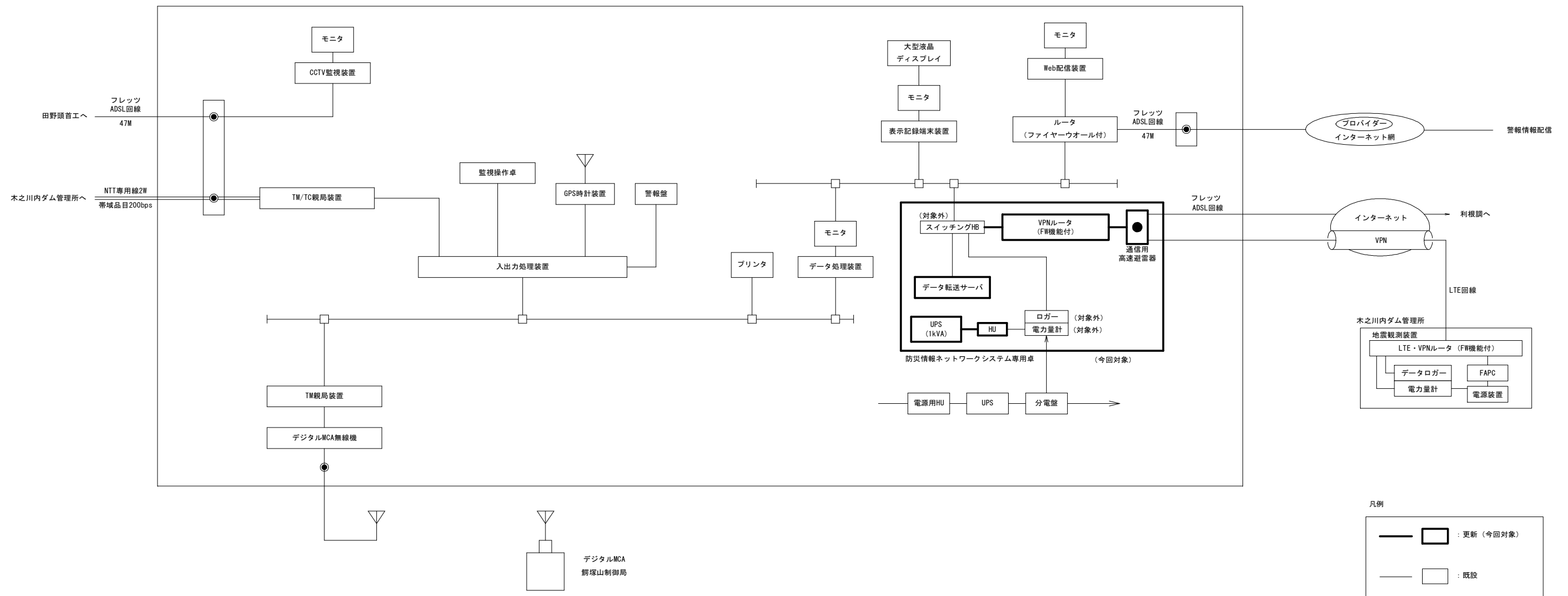


No.	機 器 名 称	外形寸法 (mm)			備 考
		幅	奥行	高さ	
①	操作卓 (PDP装置、制御パソコン内蔵)	1800	1100	1900	
②	TN/TC親局装置	600	600	2000	
③	TN親局装置	600	600	2000	
④	入出力処理装置1	600	600	2000	
⑤	入出力処理装置2	600	600	2000	
⑥	NTサーバ/CRT卓	1400	650	700	改造・データ処理装置
⑦	パソコン単 (制御用、監視用PC、ページプリンタ (システム用))	1400	1100	700	
⑧	ページプリンタ (システム用)	600	1100	700	
⑨	ページプリンタ (監視用)				
⑩	小型UPS電源装置				
⑪	高速回線避雷ユニット				
⑫	水管理用分電盤				
⑬	接地端子箱				
⑭	システム専用卓	800	1100	700	更新・防災情報ネットワーク (今回対象)



工事名	令和7年度 防災情報ネットワーク事業 大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事		
図面名	大淀川右岸地区 中央管理所 操作室機器配置図		
作成年月日			
縮尺	1/30	図面番号	5
会社名			
事業者名	九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所		

都城盆地地区 用水管理システム システム構成図

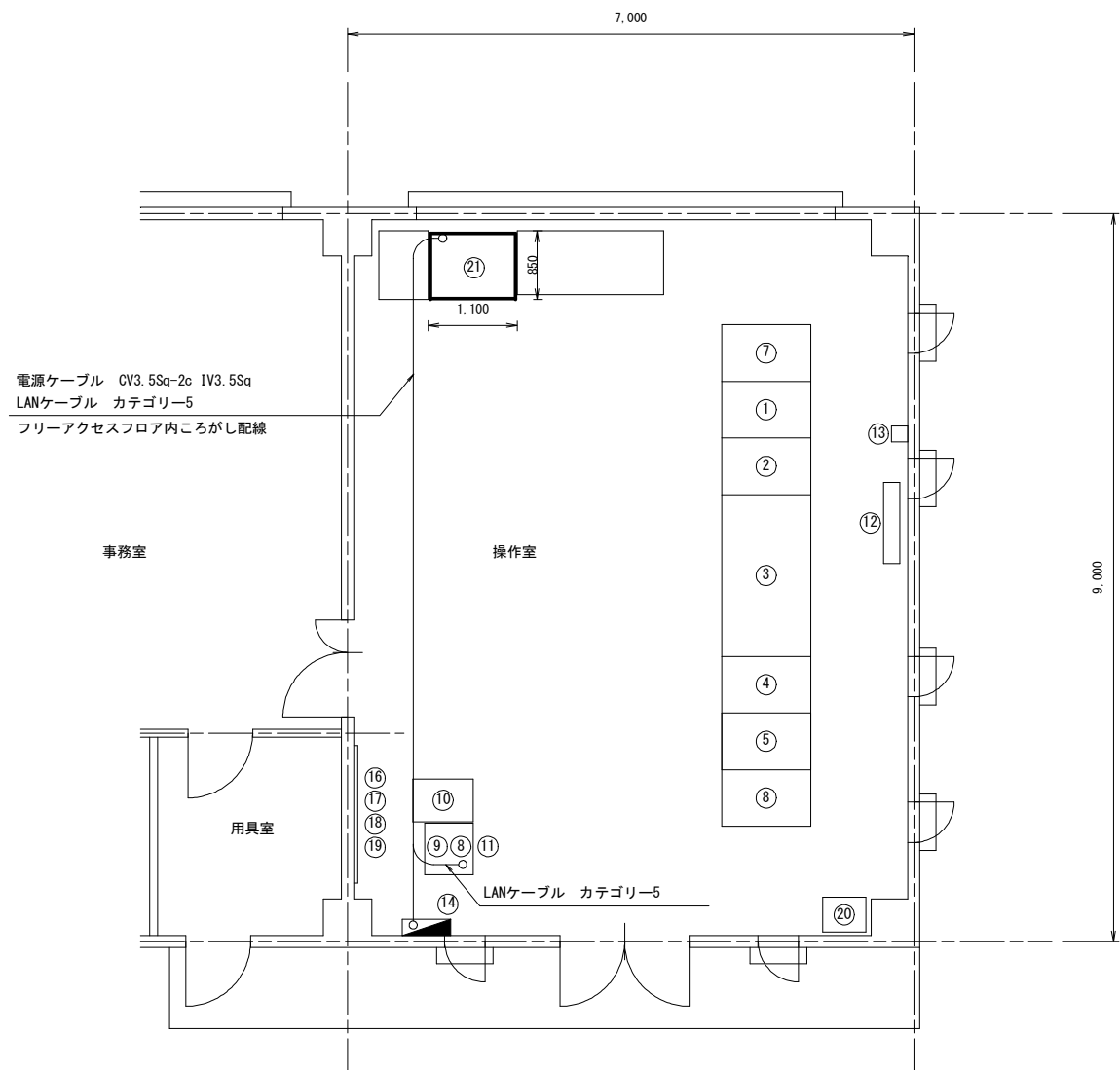


TM/TC	テレメータ/テレコントロール
TM	テレメータ
モニタ	ディスプレイ装置（液晶）
UPS	小型無停電電源装置
HU	電源用高速避雷器
●	通信用高速避雷器
-----	NTT電話回線、フレッツADSL
=====	NTT専用回線

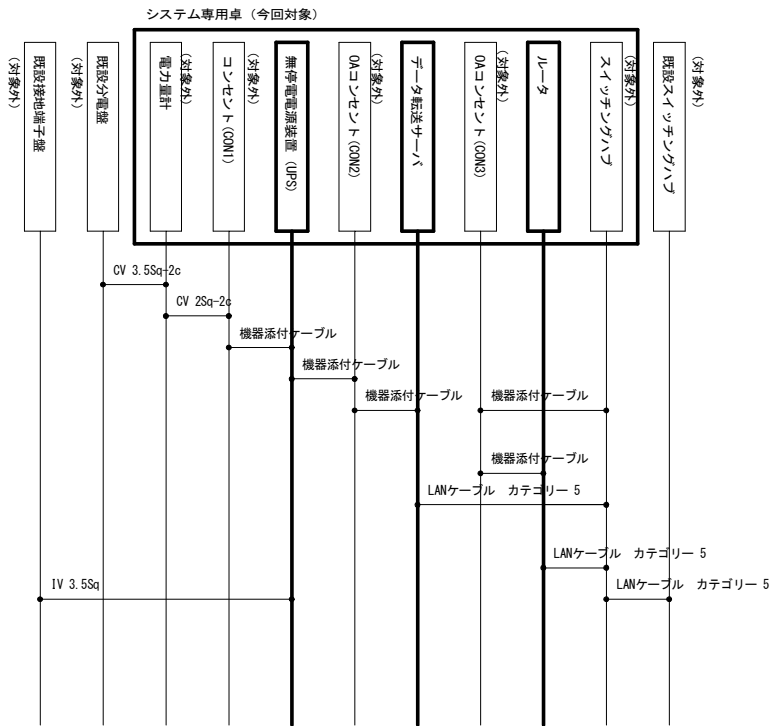
工事名	令和7年度 防災情報ネットワーク事業 大淀川左岸地区他データ転送機器製作取付工事		
図面名	都城盆地地区 用水管理システム システム構成図		
作成年月日			
縮尺	1/NON	図面番号	6
会社名			
事業者名	九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所		

都城盆地地区 中央管理所 操作室 機器配置図

S=1/50

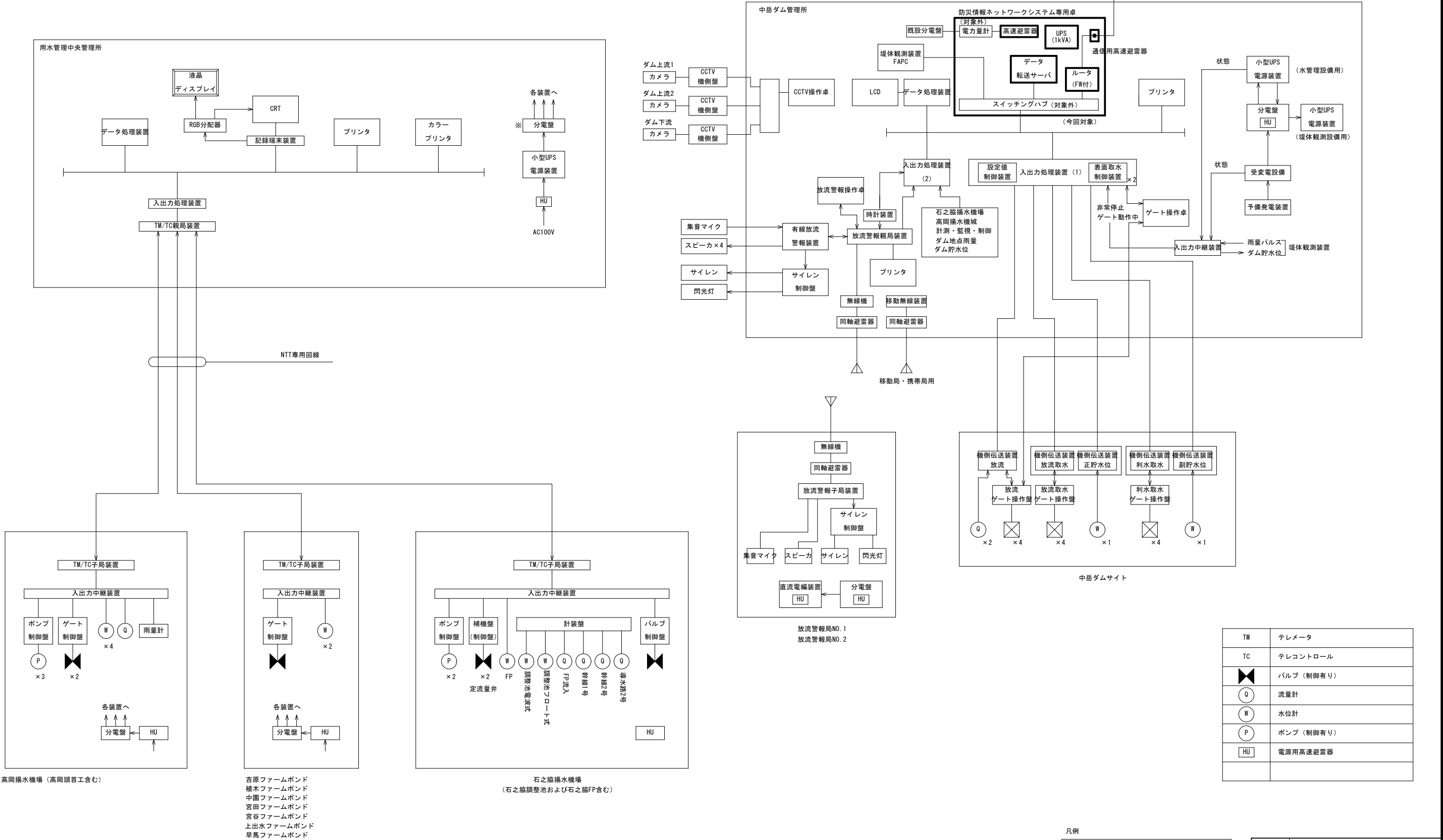


番号	機器名称	外形寸法 (mm)			備 考
		幅	奥行	高さ	
①	Web配信装置	800	800		
②	CCTV監視制御装置	800	800		
③	監視操作卓				
④	表示記録端末装置	800	800		
⑤	データ処理装置	800	800		
⑥	TM親局装置	800	800		
⑦	カラープリンタ				置台付 (用紙収容)
⑧	TM/TC親局装置	640	600	2000	GPS時計装置含む
⑨	入出力処理装置				
⑩	小型UPS電源装置 (7.5kVA)	530	750	850	
⑪	同軸避雷器				フリーアクセスフロア下
⑫	大型液晶ディスプレイ				
⑬	接地端子箱				
⑭	水管理用分電盤				電源用高速避雷器 (25kVA) 含む
⑮	警報盤				
⑯	動力開閉器盤				
⑰	保安器端子盤				
⑱	テレビ機器収納箱				
⑲	電灯分電盤				
⑳	ルータ等収容架	530	430	1050	
㉑	システム専用卓	1100	800	700	野村・防災情報ネットワーク (施工対象箇所) (対象外)



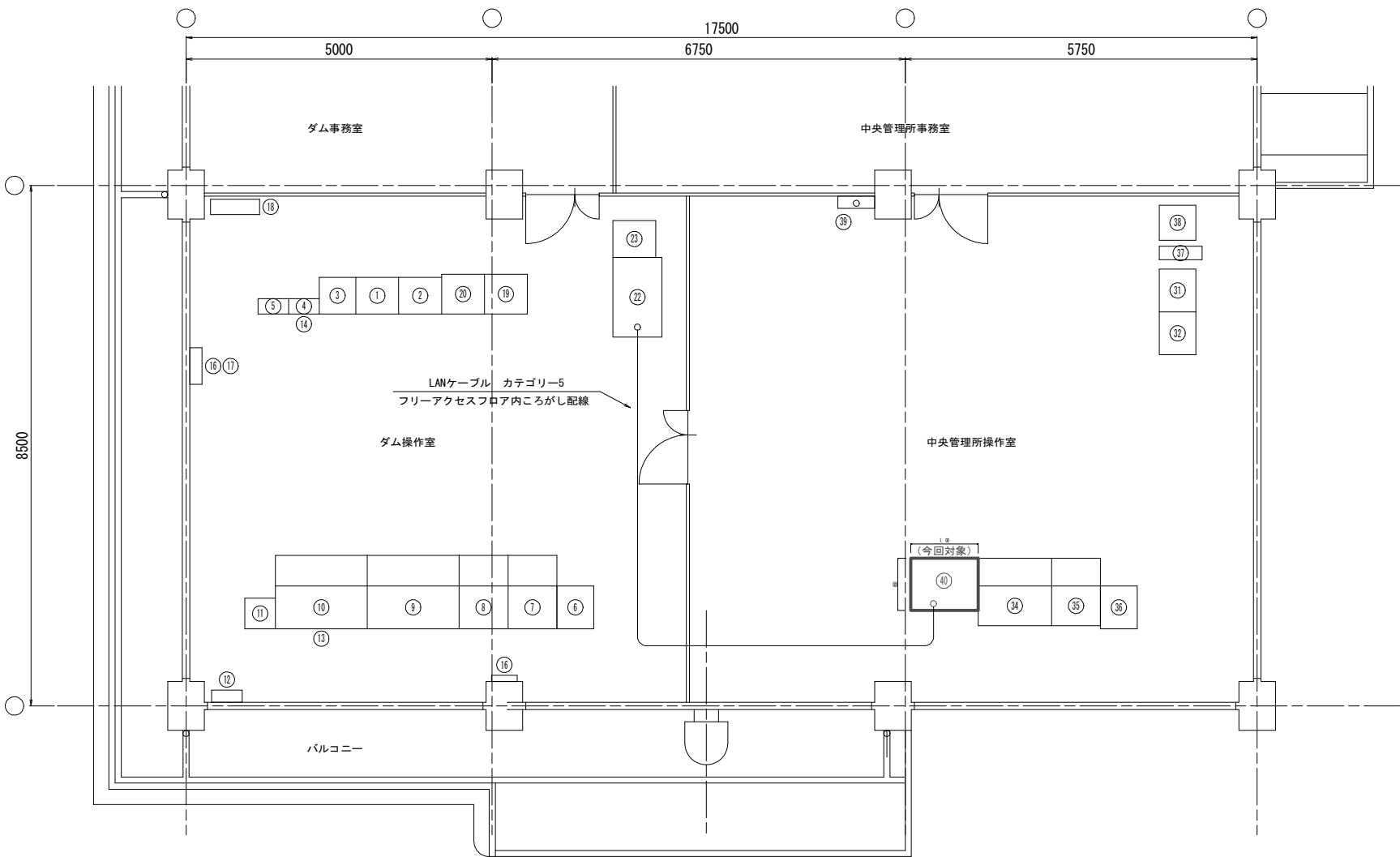
工事名	令和7年度 防災情報ネットワーク事業 大淀川左岸地区他データ転送機器製作取付工事		
図面名	都城盆地地区 中央管理所 操作室機器配置図		
作成年月日			
縮尺	1/50	図面番号	7
会社名			
事業者名	九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所		

曾於東部地区 用水管理システム システム構成図

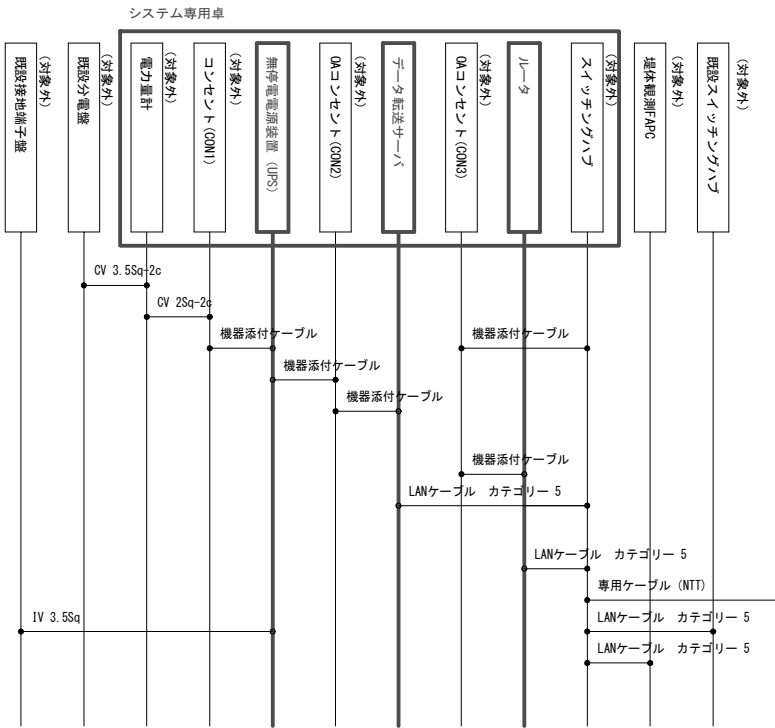


曾於東部地区 中岳ダム管理所 操作室 機器配置図

S=1/50



番号	機器名称	外形寸法 (mm)			備 考
		幅	奥行	高さ	
①	入出力処理装置 (1)				
②	入出力処理装置 (2)				
③	CCTV制御装置				
④	放流警報観局装置				
⑤	有線放流警報装置				
⑥	カラープリンタ				
⑦	データ処理装置				
⑧	CCTV操作卓				
⑨	ゲート操作卓				
⑩	放流警報操作卓				
⑪	放流警報プリンタ				
⑫	サイレン制御盤				
⑬	同軸避雷器 (放流警報用)				
⑭	同軸避雷器 (車載用)				
⑮	時計装置				
⑯	水管理用分電盤				
⑰	高速回線避雷ユニット				
⑱	UPS電源装置 1				
⑲	気象観測装置				
⑳	データ収録装置				
㉑					
㉒	堤体(地震)観測用パソコン(FAPC)				
㉓	堤体(地震)観測用プリンタ				
㉔					
㉕					
㉖					
㉗					
㉘					
㉙					
㉚					
㉛					
㉜					
㉝					
㉞					
㉟					
㊱	入出力処理装置				
㊲	TM/TC観局装置				
㊳					
㊴	監視操作卓				
㊵	データ処理装置				
㊶	カラープリンタ				
㊷	UPS電源装置-3				
㊸	耐雷トランス				
㊹	分電盤				
㊺	防災情報NWシステム				更新 (今回対象)



ケーブル系統図

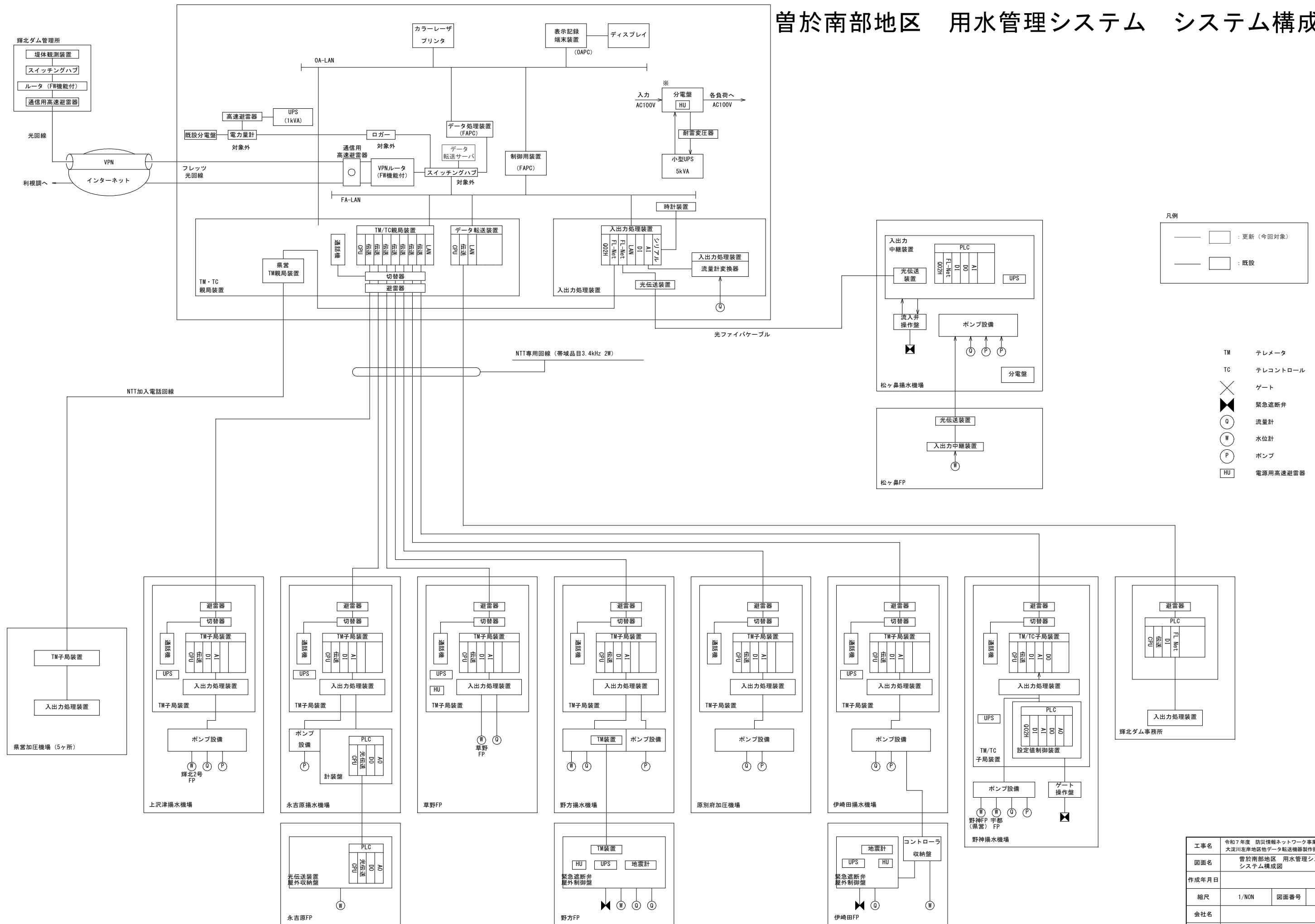
凡例

— [] : 更新 (今回対象)

— [] : 既設

工事名	令和7年度 防災情報ネットワーク事業 大淀川左岸地区地データ転送機器製作据付工事		
図面名	曾於東部地区 中岳ダム管理所 操作室機器配置図		
作成年月日			
縮尺	1/50	図面番号	9
会社名			
事業者名	九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所		

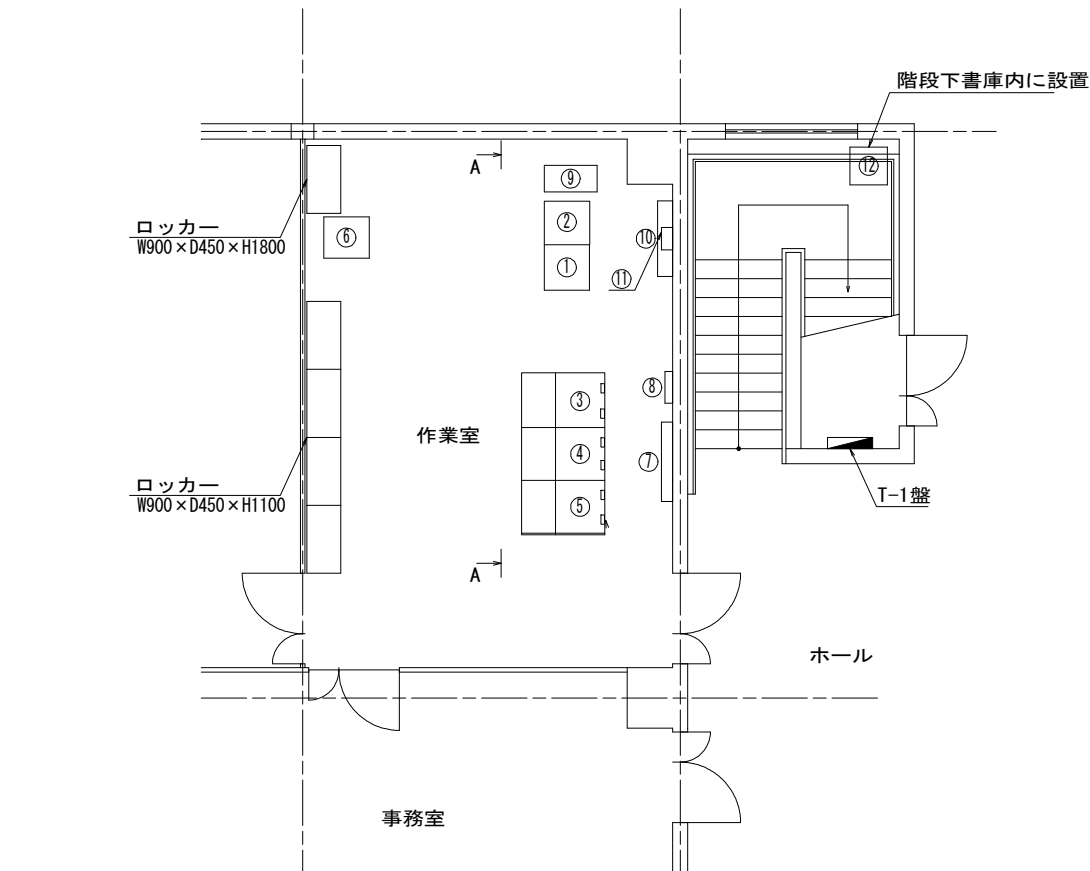
曾於南部地区 用水管理システム システム構成図



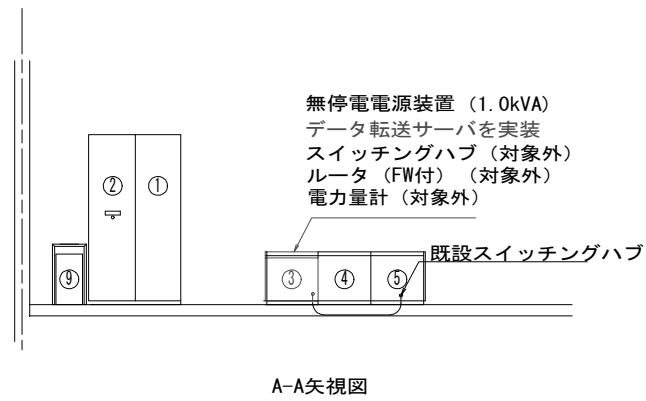
工事名	令和7年度 防災情報ネットワーク事業 大淀川左岸地区地データ転送機器製作据付工事		
図面名	曹於南部地区 用水管理システム構成図		
作成年月日			
縮尺	1/NON	図面番号	10
会社名			
事業者名	九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所		

曾於南部地区 中央管理所 操作室 機器配置図

S=1/50



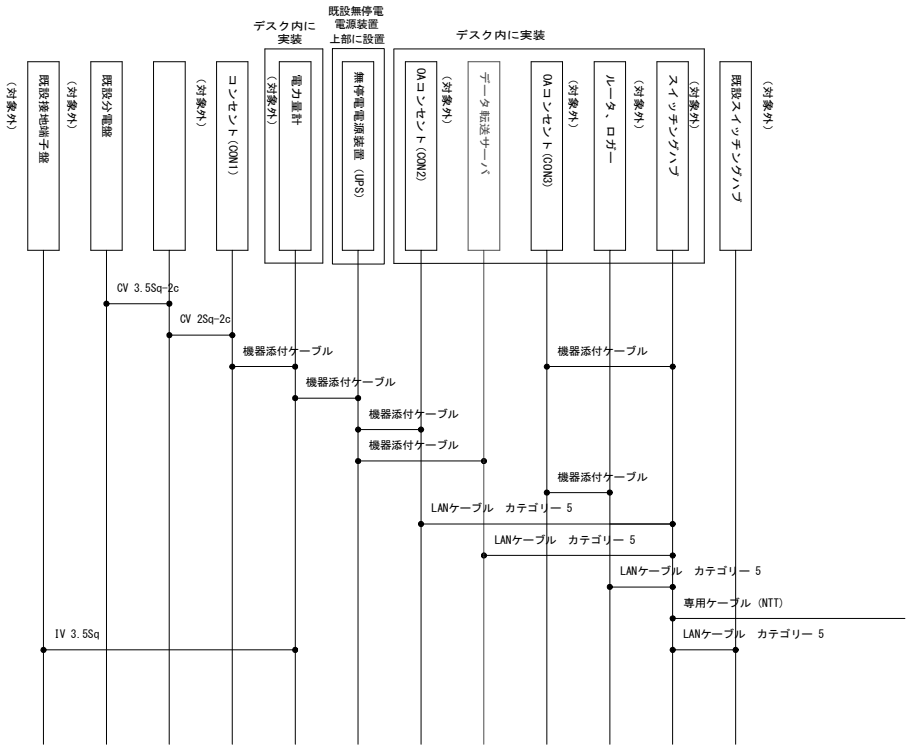
番号	機器名称	外形寸法 (mm)			備 考
		幅	奥行	高さ	
①	入出力処理装置	600	610	2250	
②	TM/TC親局装置	600	610	2250	
③	データ処理装置	2140	1100	750	
④	制御用装置				
⑤	表示記録端末装置				
⑥	カラープリンタ				
⑦	プラズマディスプレイ				
⑧	時計装置				
⑨	小型UPS電源装置 (5kVA)	350	710	670	
⑩	水管理用分電盤	1000	200	1200	
⑪	接地端子箱				
⑫	耐雷変圧器 (7.5kVA)				



凡例

更新 (今回対象)

既設

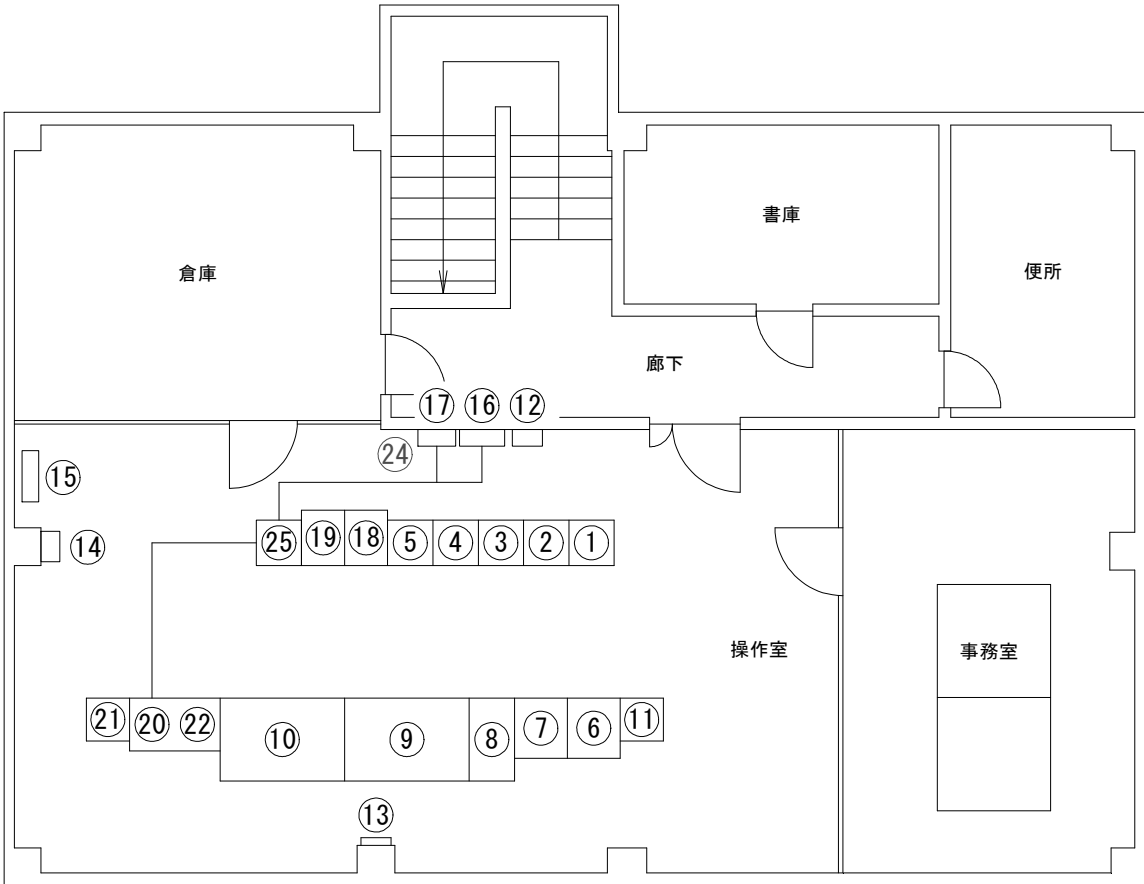


工事名	令和7年度 防災情報ネットワーク事業 大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事		
図面名	曾於南部地区 中央管理所 操作室機器配置図		
作成年月日			
縮尺	1/50	図面番号	11
会社名			
事業者名	九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所		

曾於南部地区 輝北ダム管理所 操作室 機器配置図

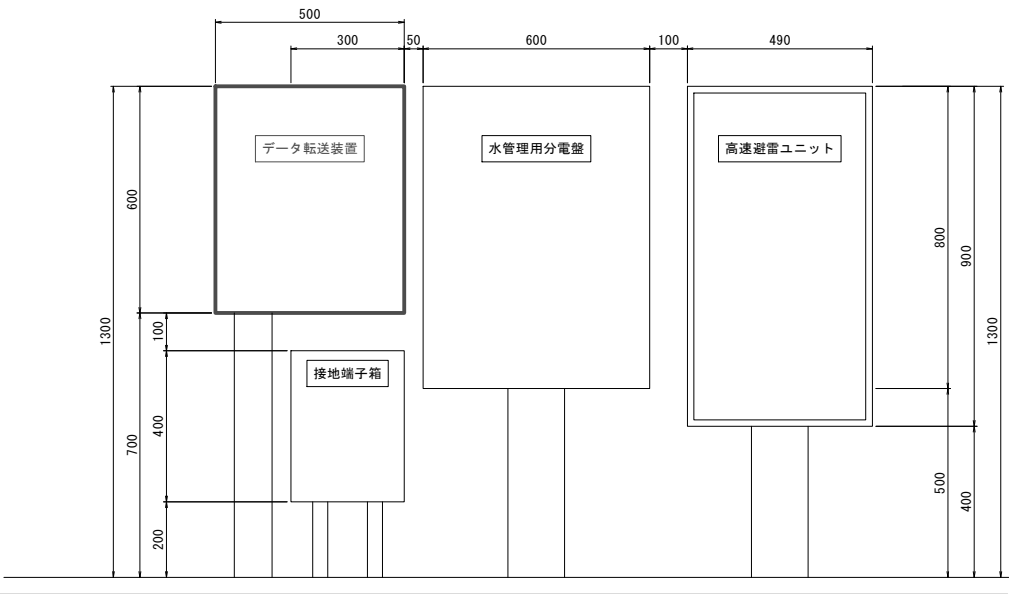
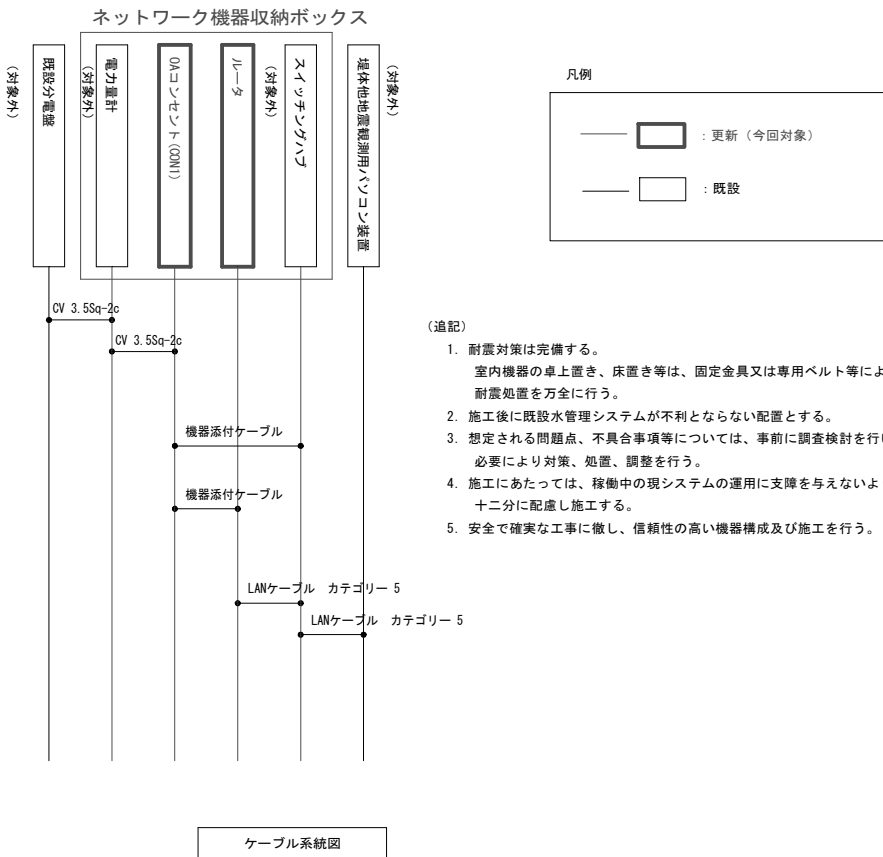
2階 平面図

S=1/50



#	機器名称
1	入出力処理装置(1)
2	入出力処理装置(2)
3	CCTV制御装置
4	雨水TM放流警報装置
5	有線観測警報装置
6	カラーレーザープリンタ
7	データ処理設備
8	CCTV操作卓
9	ゲート監視操作卓
10	放流警報操作卓
11	放流警報プリンタ
12	高速避雷ユニット
13	時計装置
14	サイレン制御盤
15	小型UPS装置(5kVA)
16	水管利用分電盤
17	接地端子箱
18	地震観測装置
19	気象観測装置
20	データ処理装置(堤体観測用)
21	カラーレーザープリンタ
22	監視制御卓(小水力発電所用)
23	非常通報装置
24	データ転送装置
25	ネットワーク機器収納ボックス

S=1/50

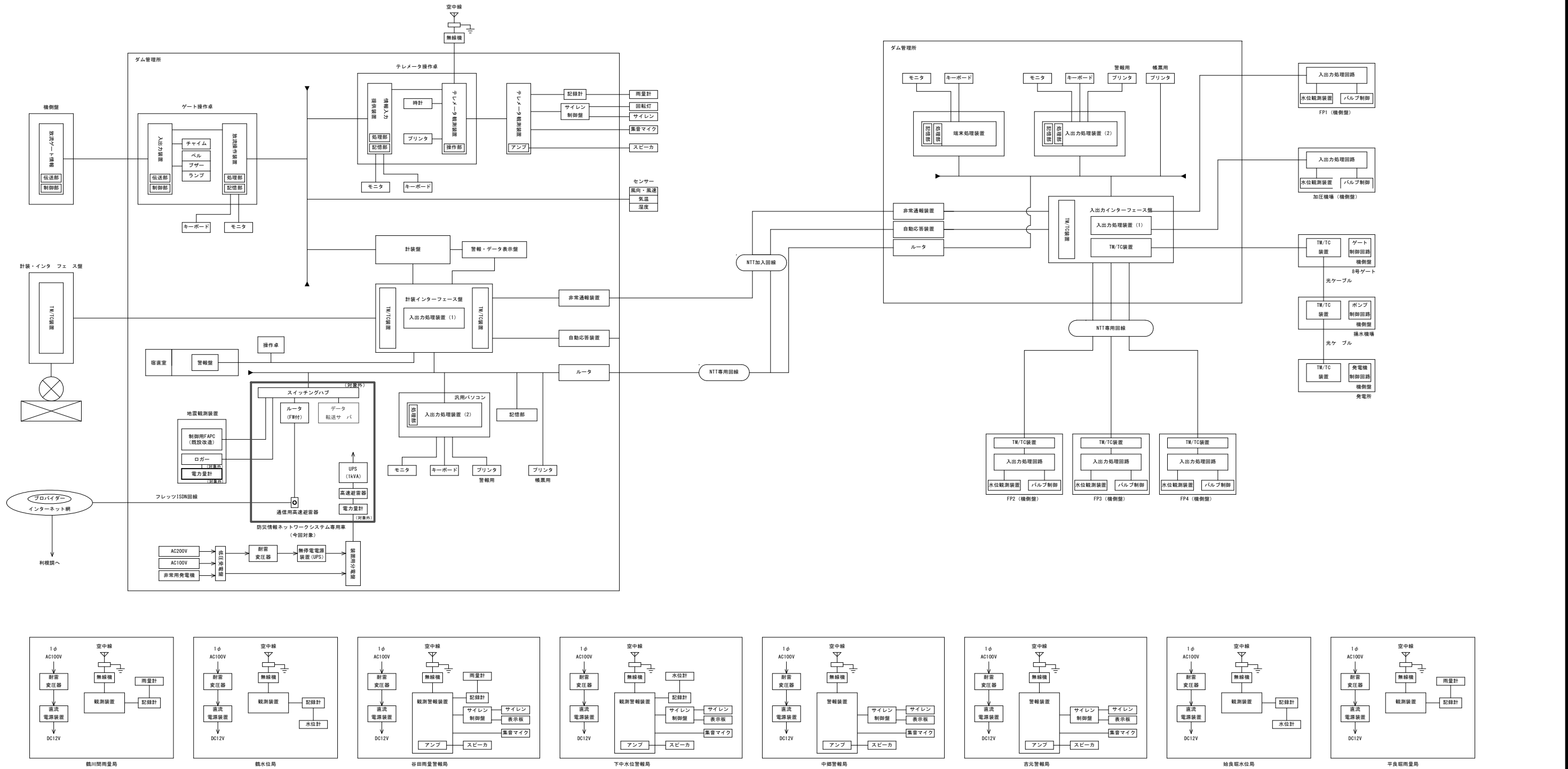


A部 詳細図

S=1/10

工事名	令和7年度 防災情報ネットワーク事業 大淀川左岸地区他データ転送機器製作据付工事		
図面名	曾於南部地区 輝北ダム管理所 操作室機器配置図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	12
会社名			
事業者名	九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所		

笠野原地区 用水管理システム システム構成図

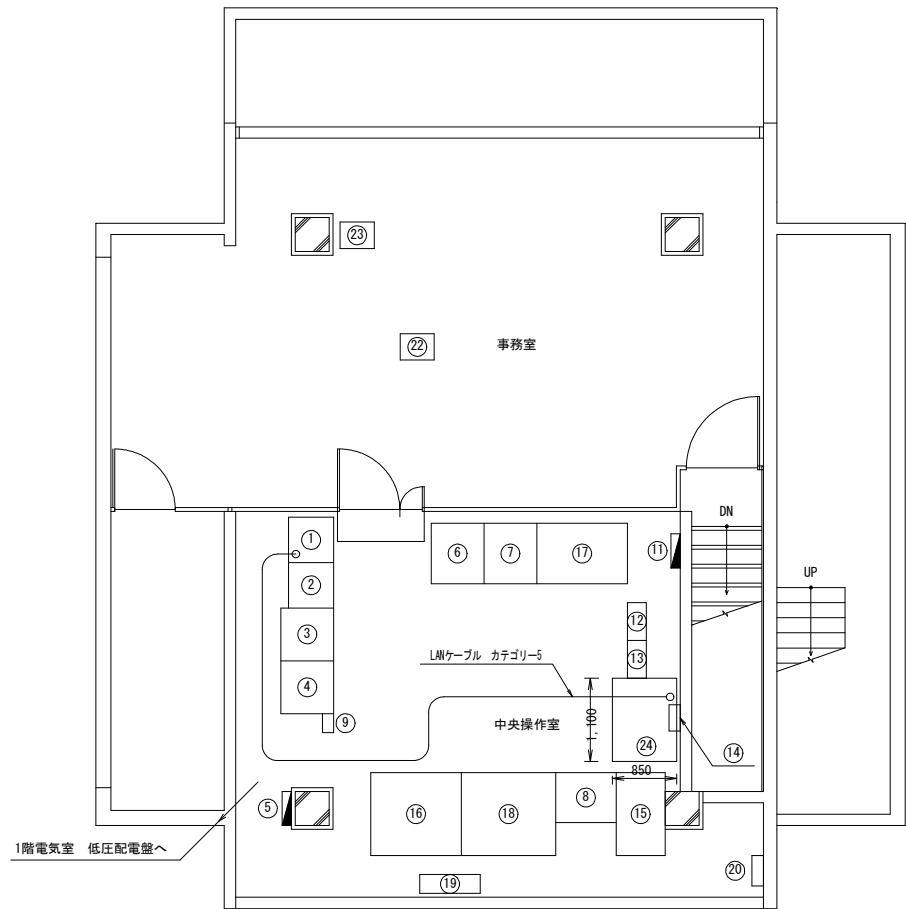


凡例



工事名	令和7年度 防災情報ネットワーク事業 大淀川左岸地区地データ転送機器製作据付工事		
図面名	笠野原地区 用水管理システム システム構成図		
作成年月日			
縮尺	1/NON	図面番号	13
会社名			
事業者名	九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所		

笠野原地区 高隈ダム管理所 操作室 機器配置図



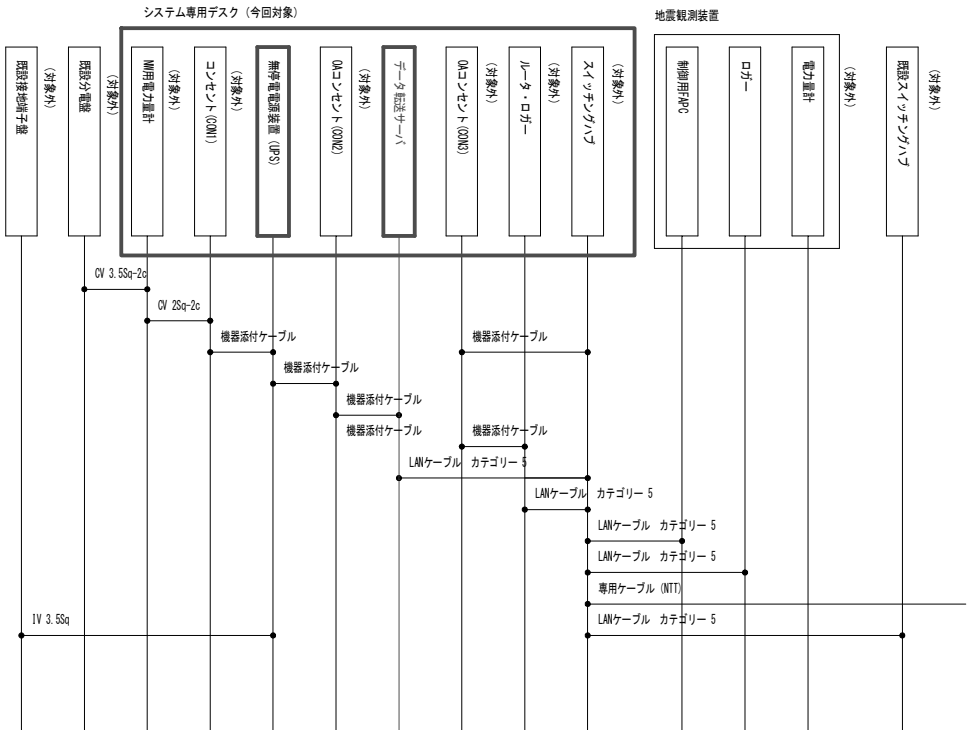
高隈ダム機器配置平面図
S=1/50

凡例

：更新（今回対象）

：既設

番号	機器名称	外形寸法 (mm)			備 考
		幅	奥行	高さ	
①	地震観測装置	600	700	1800	改造
②	気象観測装置				
③	計装盤 (K)				
④	入出インターフェース装置				
⑤	管理所電灯分電盤				
⑥	プリンタ2 (操作記録印字)				
⑦	プリンタ1 (日報・月報)				
⑧	タイプライター (テレメータ)				
⑨	雨量計				
⑩	欠番				
⑪	操作室分電盤				
⑫	観測警報装置 (テレメータ)				
⑬	監視制御装置 (テレメータ)				
⑭	サイレン制御盤				
⑮	ITVカメラ装置				
⑯	ゲート監視操作卓				
⑰	情報処理装置				
⑱	警報操作卓 (テレメータ)				
⑲	データ表示盤				
⑳	保安器盤				
㉑	欠番				
㉒	FAX				
㉓	電話				
㉔	システム専用卓	1100	800	700	改造・防災情報ネットワーク



ケーブル系統図

工事名	令和7年度 防災情報ネットワーク事業 大淀川左岸地区地データ転送機器製作据付工事		
図面名	笠野原地区 高隈ダム管理所 操作室 機器配置図		
作成年月日			
縮尺	1/50	図面番号	14
会社名			
事業者名	九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所		